

東大国語研究室蔵『玉塵抄』の翻刻(二)

鈴木 賢祐・大島 英之・小池 俊希

康 凱欣・常世田 将希

【凡例】

本稿は、東京大学国語研究室が所蔵する『玉塵抄』巻二について、翻刻を行うものである。翻刻に際しては、できる限り正確な本文の再現を目指したが、以下について注記する。

・本文中、朱による書き入れが見られるが、読点を除きこれを再現しなかった。ただし、読み方の同定や解釈において不可欠と判断したものについて、「朱・濁点」のように示した。

・本文中に見える擦り消しは、再現しなかった。

・漢字字体は原則として現行の字体に改めたが、例外も存するためこの扱いについては次節に詳述する。

・仮名字体は原則として現行の仮名に改めた。ただし「エ」など一部の字については本文の仮名遣いを尊重した。

・合字は「ㄗ(コト)」、「メ(シテ)」、「ㄱ(トモ)」を用いてこれを再現した。

・踊り字は「々」「く」「ゝ(ゞ)」を用いてこれを再現した。

・右傍線は「右傍線」、左傍線は「左傍線」、音合符は「音合」、

訓合符は「訓合」のようにそれぞれ再現した。

・送り仮名、振り仮名、小書きの仮名は、いずれもルビ機能を用いてこれを再現した。その際、仮名の上下位置は翻刻者の解釈で修正を施した場合がある。

・原本では、一字の省略は「ー」、二字以上の省略は概ね「ー」のように記されるが、後者については、翻刻者の解釈で、あるべき文字数の分だけ「ー」を重ねて翻刻した。

・原本に丁数は付されていないが、便宜上各丁の始めに「^下」のように丁数を示した。

・書記者による本文の改訂を、本稿ではミセケチ、側注、ルビの三種に分けて再現している。

○ミセケチは抹消符号が見られる場合に認定した。抹消符号には単点、二点、「ヒ」のような符号などの複数種が見られるが、二重取り消し線に統一し、「~~ミセケチ~~」のように再現した。訂正後の字句が傍書される場合は、その字句を「」中に示した。

○側注は抹消符号が見られず、被注字・被注語に線が施さ

れる場合に認定した。翻刻本文では「(側注：)」を付してその内容を再現した。

○ミセケチにも側注にも該当しない傍記の類には、ルビ機能のみを用いて再現した。

・補入は「」中に示した。本文に補入記号が付される場合は「○」を用いて示した。

・翻刻者が誤字、脱字と判断したものについては、国立国会図書館蔵本(国会本)と叡山文庫蔵本(叡山本)、および適宜関連資料を参照し、「(○か)」のように校訂した。誤字、脱字と判断されるものの、原態の復元が難しい場合には「(ママ)」を付した。

・衍字、衍文と判断したものについては、「(衍か)」を付した。

・漢文中、返り点や人名など明らかな脱字が見られた場合には、()中に補った。

・虫損で判読不能なものは、国会本、叡山本および文脈から推定し、「(国圖)」のように示した。

・その他、翻刻本文中で適宜脚注を付し、問題を処理した。

【漢字字体の扱いについて】

本稿でも、前稿と同様の方針を採り、原文の漢字は、原則として通行の字体に改めた。すなわち、常用漢字は新字体に、表外字は正字体を基準として翻刻した。しかし、次のようなケースにおいては例外的に、二種以上の字を区別して示した。

- ・新字体と旧字体とが、元来別の字義を有したもの。
芸／藝、余／餘、予／豫、台／臺、虫／蟲、灯／燈の六例。

・略字や、異体の程度の大きいもの。

- 勻／韻、无／無、劬／州、泉／録、众／衆、灵／靈、尔／爾、迹／邇、亘／事、摩／广、良／貌の十一例。
- ※本稿では、前稿と異なり、蓋と盖を区別しない。

- ・異体字ではなく、通用関係にあると考えられるもの。
種／種、歎／嘆、座／坐、注／註、跡／迹、など。

なお、右のほかにも、当時の用字法と思われるものや、いわゆる抄物書きについては、原文の表記をそのまま反映した。

以下に、異体字統合の基準を示すために、原文に用いられ

ていた主要な異体字を、一覧の形で掲げる。

○主要異体字一覧

〔偏旁冠脚における異体〕

原文の字体	↓	翻刻字体	字例
・二水(ㄩ)	↓	三水(ㄩ)	…沖、衍、涼、況
・行人偏(彳)	↓	糸偏(糸)	…経、織、紙、組
・手偏(扌)	↓	木偏(木)	…横、梅、杯、枝
・手偏(扌)	↓	方偏(方)	…於、遊
・示偏(衤)	↓	衣偏(衤)	…複
・衣偏(衤)	↓	示偏(衤)	…神、福、礼、祖
・ワ冠(ㄩ)	↓	ウ冠(ㄩ)	…寵、富
・草冠(艹)	↓	竹冠(𦰩)	…節
・文繞(攵)	↓	延繞(攵)	…廷、延、建
・力↓刀			…分、辺
・刀↓力			…功、勝
・夕↓歹			…殊
・麦↓夂			…陵、凌
・冫↓冫			…御、即、節
・ソ↓ツ			…猷、禪
・火↓灬			…煮

- ・一 ↓ 𠄎
- ・易 ↓ 𠄎
- ・日 ↓ 口
- ・馬、為、鳥、無
- ・暘、陽、楊
- ・亨、毫、部

これらの他、立心偏(卜)や虫偏の字において、終画を欠くものが散見された。

〔その他の異体字一覧〕

次に掲げる一覧表は、巻二で用いられている主要な異体字を示したものであるが、原則として、前号(第十五号)掲載の、巻一に見える異体字一覧表に既に示したものについては、省略に従った。ただし、同じ字種であっても、異体のありかたが異なる場合は、掲出している。なお、「主要な異体字」の判断には恣意的が介在するため、巻一に既に見えるのにもかかわらず前号で取り上げなかった字体を、本表で取り上げている場合もある。

例) 巻一 異体字表 巻二

「撲」

「璞」

↓ 不掲出

「撲」

↓ 掲出

・本一覧表には、例えば旁を「忠」に作る「独」のような異体字ではなく誤字と思われるものも含まれてしまっている。しかし、誤字と異体字との境界を厳密に定めることは難しい。そこで本稿では、活字上で表現できない字体については、国会本や叡山本と照合することで字種を同定し、一律に異体字と見なしてここにまとめて掲げるという方針を採った。そのため、本表は訂字一覧表としての役割も担っている。

・前稿とは異なり、草書交じりの字についても、楷書の字形と大きく異なる場合には、ここに取り上げている。

・別の字種と字体の上で衝突する字や、一回的に現れる特異な字体については、画像の下に、その異体字の所在(丁数・オモテ/ウラ)を()で示した。

・米印(※)を付した字は、表に続く「※特に説明を要する字について」に説明があることを示す。

・異体字が、形の上で新字体よりも旧字体に近い場合は、翻刻字体の右側に「」でその旧字体を示した。

・ある字における異体の部分が、それを構成要素に持つ別字においても、同じ異体によって書かれる場合は、画像の下に()でその字例を示した。例えば、「春」の脚部である「臼」は、原文では「旧」と書かれるが、「寫」「滔」においても同様に「旧」で書かれる例が存することを示している。

奚 夏 亥 凶 ※唐 収収 協 冥 元 侯 龜 丙 丁
集 夏 垓(刻) 囹 庚 收 協(博) 冥 之(41ウ) 侯 菴 丙 了(51才)

如 外 在 鳴 叔 却 初 兆 修 會會 丹 丑
水 外 在 鳴 叔 却 初 兆 修 會 丹 丑
如 水 外 在 鳴 叔 却 初 兆 修 會 丹 丑

孤 夷 地 嘗 雙 厲 勞 兮 候 傳傳 久 世
孤 夷 地 嘗 雙 厲 勞 兮 候 傳 久 世
孤 夷 地 嘗 雙 厲 勞 兮 候 傳 久 世

孫 墜 坐 回 周 參 勝 冀 允 佞 乘 世
孫 墜 坐 回 周 參 勝 冀 允 佞 乘 世
孫 墜 坐 回 周 參 勝 冀 允 佞 乘 世

書 時 既 撰 ※挑 抑 戰 恥 忘 座 左 寧 宅
昏 時 既 撰 挑 抑 戰 恥 忘 座 左 寧 宅
書 時 既 撰 挑 抑 戰 恥 忘 座 左 寧 宅

曾 晉 撲 抗 夏 愛 思 康 年 對 寒
曾 晉 撲 抗 夏 愛 思 康 年 對 寒
曾 晉 撲 抗 夏 愛 思 康 年 對 寒

朔 晚 既 斲 推 招 所 感 康 年 對 察
朔 晚 既 斲 推 招 所 感 康 年 對 察
朔 晚 既 斲 推 招 所 感 康 年 對 察

朮 暮 芳(遭漕指晋) 斲(韻) 損 招(韻) 所 感 恒 彩(影形彭彦顏形穆) 尊 察 寥 寧
朮 暮 芳 斲 損 招 所 感 恒 彩 尊 察 寥 寧
朮 暮 芳 斲 損 招 所 感 恒 彩 尊 察 寥 寧

乘^レ 眼^レ 百^レ 画^画 独^レ 照^レ 濁^レ 淵^レ 派^レ 殿^レ 此^レ 様^レ 案^レ
乘 眼 百 画 独 照 濁 淵 派 殿 此 様 案
(21 才)

稱^稱 矛^レ 監^レ 留^レ 獵^獵 燈^レ 蒸^レ 洞^洞 浮^レ 氣^レ 段^レ 樵^レ 梅^レ
稱 矛 監 留 獵 燈 蒸 洞 浮 氣 段 樵 梅
稱 洞 浮 氣 段 樵 梅

穆^レ 并^レ 真^レ 畝^レ 猶^レ 牆^レ 然^然 潔^レ 海^レ 求^レ 殷^レ 歎^レ 楸^レ
穆 并 真 畝 猶 牆 然 潔 海 求 殷 歎 楸
穆 并 真 畝 猶 牆 然 潔 海 求 殷 歎 楸
神 真 病 甲 物 煜 澳 汗 歎 棋

穆 并 真 病 甲 物 煜 澳 汗 歎 棋
穆 并 真 病 甲 物 煜 澳 汗 歎 棋
(44 ㄗ) 歎 棋 棊

※衷^衷 衡^レ 蟲^レ 蕭^レ 葉^レ 若^レ 艘^レ 臣^レ 肘^レ 罰^レ 綴^レ 篇^レ 穎^レ
※衷 衡 蟲 蕭 葉 若 艘 臣 肘 罰 綴 篇 穎
※衷 衡 蟲 蕭 葉 若 艘 臣 肘 罰 綴 篇 穎
(51 ㄗ)

※衷 衡 蟲 蕭 葉 若 艘 臣 肘 罰 綴 篇 穎
※衷 衡 蟲 蕭 葉 若 艘 臣 肘 罰 綴 篇 穎
蟹 虛 蓋 草 色 春 肥 美 總 終 竜

※衷 衡 蟲 蕭 葉 若 艘 臣 肘 罰 綴 篇 穎
※衷 衡 蟲 蕭 葉 若 艘 臣 肘 罰 綴 篇 穎
蠹 號 菜 芝 興 脈 翁 胃 綱 竟

※衷 衡 蟲 蕭 葉 若 艘 臣 肘 罰 綴 篇 穎
※衷 衡 蟲 蕭 葉 若 艘 臣 肘 罰 綴 篇 穎
蠹 號 菜 芝 興 脈 翁 胃 綱 竟
蜀 蕊 花 脾 輸 置 篆
(19 才) 篆 (蟲喙)

見 見 (7ウ)

語 𠄎

謁 謁 (謁)

※護 許

賢 賢

過 過

邈 邈

積 枳

雄 雄 雄

鞍 鞍

首 首

鬼 魁

黄 炎

觀 觀

說 說

謙 謙

讒 讒

足 足

道 道

邨 邨

鎬 鎬

須 須

香 香

驚 驚

點 點

論 論

講 講

説 説

道 道

郎 郎

隋 隋

願 願

驚 驚

騶 騶

鼓 鼓

航 航

識 識

諫 諫

説 説

輩 輩

遺 遺

靴 靴

願 願

驚 驚

騶 騶

騶 騶 (騶)

話 話

存 存

識 識

諫 諫

輩 輩

遺 遺

靴 靴

願 願

驚 驚

騶 騶

※特に説明を要する字について

・初と物

「初」は、標準的にはAのように、衣偏で書かれるのに対し、「物」は、標準的にはBのように、牛偏で書かれる。

A 五色ノ初ナリ (56才)

B 一切万物ノヒミナリ (34才)

この他に、Cのような中間的な字体が3例見出される(C1～3)。他本との対照ならびに文脈からの判断により、これらはいずれも「初」であると判断した。

C1 ヲエ出ル初ナリ (2ウ)

C2 春初早韭 (41才)

C3 クトキハホシアリ初 (54ウ)

右の判断により、巻二では、「初」字は16例、「物」字は49例を数える。

・唐と庚

「唐」も「庚」も、多くの場合は、こんにちと同様の字体で書かれる。しかし、Dのような中間的な字体が3例見

出される(D1~2)。他本との対照ならびに文脈からの判断により、これらはいずれも「唐」であると判断した。

D 1 脱唐ニ似タリ唐ノ末ソ (46オ)

D 2 五代ト云い唐ノ後 (51ウ)

右の判断により、巻二では、「唐」字は37例、「庚」字は7例を数える。

・非(排)と兆(挑)

巻一では「非」や「排」を、EやFのように「兆」に似た字体で書く例が散見された。

E 方事兆ナリ (巻一 33オ)

F 挑勻ニ有 (巻一 15オ)

巻二では、「非」や「排」はこんにちと同様の字体で書かれる。一方、Fの字体は、巻二ではGのように「挑」を示す。「挑」や「姚」も同様に書かれる。

G 挑イドウトヨムソ (19オ)

また、「兆」は、異体字一覧表に掲げたように、左部の二点を欠いた字体が1例見える。

右の判断により、巻二では、「非」字は5例、「排」字は9例、「兆」字は1例、「挑」字は6例を数える。

・末と未

H ソノ末トツイ子孫ト (2ウ)

I 表未細ト云相人ニ (3ウ)

J 1 唐ノ末ソ (46オ)

J 2 秋未脱 (41オ)

J1~2は下の線が長く、字体の上では「未」となるが、文脈からどちらも「未」字と判断して翻刻した。Iは「天」の誤記と思われる箇所だが、便宜上「未」で翻刻した。なお、「未」字は全てJの字体であった。

右の判断により、巻二では、「未」字は12例、「末」字は4例を数える。

・衷

「衷」は、20オ~ウにかけてのみ集中的に現れる。

K 1 衷訪也 (20オ)

K 2  (20 オ)

L  (20 ウ)

M  (20 ウ)

N  (20 ウ)

K のように、間に「曲」字を挟む字体が7例見え、うち3例にはK1のような側注が施される。Lのような「曲」を挟む字体が2例、Mのような字体が1例、Nのような標準的な字体が3例見える。いずれも「衷」で翻刻する。

O  (33 ウ)

P 1  (36 ウ)

P 2  (36 ウ)

P 3  (46 オ)

O と P 1 ～ 3 の字体は一致するが、文脈から O は「諫」

字、P 1 ～ 3 は「護」字と判断した。なお、「諫」字については、旁を「東」に作る字体が他に2例見えた。

右の判断により、巻二では、「諫」字は3例、「護」字は3例を数える。

【本文中に書き入れられた側注・傍記のうち、活字で区別できないものについて】

巻二において、本文中に書き入れられた側注・傍記には、補入の役割を果たすものや、字を改めるもの他に、後人が読みにくい箇所を通読しやすい形にする目的で施したと思われるものがある。この種の注記は、活字上での表現が困難なものが多いため、ここにまとめて掲出することにする。

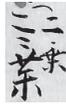
6ウ 思 (側注: 思) 案



7ウ 一ト (側注: 一ト)



7ウ 二乗 (側注: 二乗)



7ウ 比 (側注: 比)



10ウ 徐 (側注: 徐 邈)



15 才 テラサヌ^ス



16 ウ 白 (側注: 白) 朮



16 ウ 貴 (側注: 貴) 方



17 才 左ノ



20 才 衷 (側注: 衷) 誠^{マコトナリ}也



20 才 衷 (側注: 衷) ト云ソ



20 ウ 衷 (側注: 衷) 甲ハ^ス



21 ウ 昼 (側注: 昼) 遊



22 ウ 昼 (側注: 昼) ノブンナリ



25 ウ 況 (側注: 況) 黙



25 ウ 九垓 (側注: 垓)



26 才 大丈 (側注: 丈) 夫 (側注: 夫)



28 ウ 卜筮 (側注: 筮)



31 ウ 辺 (側注: 辺) 土



39 ウ 僧工画 (側注: 画)



53 ウ ノケ



59 ウ 凡 (側注: 凡) ノ



○腫トシハ目ノ中ノ子シサシイハニナコソトミトヨムソ目ノ中ノ童子ナリ

子イサトホトミ目ノ中ノ童子ト云ソサテ目ヘニ重コイカイタリ

重瞳トシト重重ハカサナルヒトミガニ重ニアルソト先眉公トシ孫自重瞳ト

先ノ眉公孫ハ八字ニ両方エ分分ソウルカシイホナタ心ソ眉ハカシモハ

字ナソサレトモツヲウシリノ公子ニシツタモアリシリノウナタシ

タモアリニ文字ニヌシトシタモアリヨイコロニハ文字ヲ正体ニカイタ

如ナソ正正トイナヲホナタソ孫目ハニツエナトトミソ此ハニシナソ

淮南子ヨヒイタソ史記ニモアルソ項羽亦重瞳ソ史記ニアリ隋魚

傳傳羅重トナリ煬帝煬忌忌而誅誅之之煬煬モツラニ帝帝ニ体體ニ帝帝

トヨナルソ魚ガ重トソニクシテコロサシタソメイカクナソ天子此

カアル人アリソシイニテラロサシタソ南唐李煜煜一重トナリ江

南ハ楊子江ノ南ニアリ李煜ハ江南ノ主ナリ李後主ト云タソ二目ト

重一ナシハ兩目アツクサシ用シ五代ノ時三後利曼重一ノ不肖ナ者
 ニモ重一アルカ多クソ歷山耕叟鳥法鬼莫把重瞳一様看ト胡也
 詩ニアリ一歷山ト云山ノフセト三田ヲ舞ノ凡夫ノ時ツクラシクソ耕
 叟ソ鳥江ハ項羽ハ江東ノ者ナリイタ所ヲ鳥江ト云ソソウニ鳥ト
 云ソ鳥ヲヒイテ史記テハヨムソ死タ者ヲハ鬼ト云ソ鬼ニ神ノ
 心テハナイ死ダタニシイト云心ソ鬼ハ飯ノ心ソ死テア里エ飯
 タ心ソ舞羽モ重一ハ向モノナリサトモ舞ハ大聖人仏ト曰
 位ノ人ソ羽ハケナゲナ武士ノ大俗ソツツミニワズトテハナイ
 ソ眼裏ノ瞳人ト云ソ人ノセイクセイト云ソ
 が瞳一乃一壽千歳一ハ仙人ハヒトミカヨホウナソ欠モ千午
 分リニルガサウアルケナソガトヨム人モアリ一カヨイケナリ
 補瞳一紺シクイ茶モヨムソ命イノコウノ色千リ一月ノヒトミカコウ

辭^ジが策^{サツ}文^{ブン}ノ詞^ジナリ董^{トウ}一^{イツ}が策^{サツ}トアニタノセタ^セ策^{サツ}ト云^ク書^{カキ}アカニ
 セタ^セノ「^{カク}謀^{ボウ}不^フ忠^{チュウ}」^{カク}友^{トモ}友^{トモ}トモタ^タチトモカ^カイニフツハカリ行^{ユク}テ忠^{チュウ}義^ギテ
 ナイ^ナフナイソ^ソ諷^{フウ}忠^{チュウ}ノ諷^{フウ}ハイツハルトヨムソイワハツテ忠^{チュウ}ナカクシタソヨウ
 ミイ^ミフメ張^{テウ}湯^{トウ}公^{コウ}前^{ゼン}漢^{ハン}ノ者^{モノ}ナリ漢^{ハン}ノ本^{ホン}帝^{テイ}ノ臣^{シン}ナリ吏^リ官^{カン}ナリモ
 ツハ^ツイニテタクニテ入^イラハレ^レウ云^クタ^タノ蒙^{モウ}求^クニ張^{テウ}湯^{トウ}巧^{コウ}説^{セツ}トアリマ心^{シン}ノ
 園^{エン}顯^{ケン}忠^{チュウ}忠^{チュウ}シアラ^ラハレヤウニイ^イタ^タラフス^ステモアラ^ラハレ^レ顯^{ケン}忠^{チュウ}ノ心^{シン}
 モアラ^ラハレ^レメ^メタ^タシモ^モガ^ガイニ知^チタ^タ忠^{チュウ}節^{セツ}ナ^ナ心^{シン}ノ種^{シュウ}成^{セイ}ガツ^ツレ^レノ抗^{コウ}忠^{チュウ}ノ抗^{コウ}
 云^クモアラ^ラハレ^レウイ^イタ^タ心^{シン}ノ諷^{フウ}忠^{チュウ}公^{コウ}命^{メイ}吾^ゴノ謀^{ボウ}忠^{チュウ}アラ^ラズヤト云^クタ^タ心^{シン}モアリ又^{マタ}ハ
 カリ^カリフツ^ツム^ムグ^グラ^ラス^ス一^{イツ}忠^{チュウ}心^{シン}テス^スレ^レノ謀^{ボウ}忠^{チュウ}冬^{トウ}ノ忠^{チュウ}ト云^クフ^フ心^{シン}モアル^ルソ^ソ私^シ忠^{チュウ}ハ
 ヒトリナ^ナ不^フ肖^{シヤウ}ナ^ナ者^{モノ}忠^{チュウ}ノ私^シ徳^{トク}ナ^ナレドモ忠^{チュウ}ヲ^ヲ存^{ゾン}ズ^ズル^ルノ曾^{ソウ}有^{ユウ}忠^{チュウ}忠^{チュウ}
 義^ギノ心^{シン}ガ^ガ天^{テン}エト^トイ^イテ^テ日^{ニチ}月^{ゲツ}ヲ^ヲモ^モツ^ツラ^ラヌ^ヌク^クホ^ホト^トナ^ナ心^{シン}ノス^スグ^グヒ^ヒタ^タト^ト云^ク心^{シン}ノ生^{セイ}明^{メイ}
 忠^{チュウ}ハ^ハタ^タソ^ソガ^ガ忠^{チュウ}シ^シ若^{ニク}エ^エ告^{コウ}タ^タアリ^リカ^カ故^コ事^ジアリ^リサ^サウ^ウソ^ソ園^{エン}顯^{ケン}忠^{チュウ}不^フ

※6行目「忠ヲ」から7行目「抗レ忠」までは、国会本・叡山本では脱しており、東大本のみが原態を伝えると考えられる。

【翻刻本文】

「^{一オ}瞳^{ドク}、一ハ、目ノ中ノ、^ナ団団サイ、小マナコソ、ヒトミトヨムソ、目ノ中ノ童子ナリ、チイサイホトニ、目中ノ童子ト云ソ、サテ、目ヘンニ、童ヲ、カイタソ、

重^{テウ}瞳^{ドク}一、童^{（側注：重懸）}ハ、カサナルソ、ヒトミガ、二重ニアルソ、^一堯眉八彩、舜^一目重瞳一、堯ノ眉八彩ハ、八字ニ、^二両方五分ソ（^〇、彩ハ）、ウルワシイ、ホメタ心ソ、眉ハ、タレモ八字ナソ、サレトモ、ツヲウ、シリノハネテ、シ^{（七）}ツ、タモアリ、シリノ、ウナタレタモアリ、一文字ニ、又シマトシタモアリ、ヨイコロニ、八文字ヲ正^{（テ）}体ニカイタ如ナソ、正テイナヲ、ホメタソ、舜目一ハ、二エナヒトミソ、此ハ、マレナソ、淮南子ヲ、ヒイタソ、史記ニモアルソ、項羽亦重瞳ソ、史漢ニアリ、隋魚俱羅重^一ナリ、煬帝忌^{（テ）}而誅^{（ス）}レ之^{（ヲ）}、煬一モ、ソラニハ、帝^{（テ）}、三体テハ、帝^{（テ）}トヨメルソ、魚ガ重一ヲニクンデ、コロサレタソ、メイワクナソ、天子ニ、此カアル人アリ、ソレヲ、インデ、コロサレタソ、南唐李煜^{（ホ）}一曲^{（目）}

重^一ナリ、江南ハ楊^{（備）}子江ノ南ニアリ、李煜ハ江南ノ主ナリ、李後主ト云タソ、一目^{（一）}テ一重^{（一）}ナレハ、^{（二）}両目アツタサン用ソ、五代ノ時ニ、漢劉旻重^一ソ、不肖^{（セウ）}ナ者ニモ、重^一アルカ多ソ、^{（レ）}歴山耕叟^{（ヲ）}鳥^{（ノ）}江鬼^{（レ）}、莫^{（レ）}把^{（ト）}二重瞳^{（一）}ニ一様^{（ニ）}看^{（ト）}上^{（ト）}ト、胡曾詩ニアリ、歴山ト云山ノフモトニ、田ヲ舜ノ凡夫ノ時、ツクラレタソ、耕叟ソ、鳥江ハ、項羽ハ江東ノ者ナリ、イタ所ヲ鳥江ト云ソ、ソラニ鳥^{（ウ）}ト云ソ、鳥ヲヒイテ、史記デハヨムソ、死タ者ヲハ鬼ト云ソ、鬼^{（宋・右傳訓ヲ）}ニ神^{（ミ）}ノ心テハ、ナイ、死ダタマシイト云心ソ、鬼ハ婦ノ心ソ、死テフル里エ婦タ心ソ、舜羽モ重^一ハ、同モノナリ、サレトモ、舜ハ大聖人、^{（シ）}仏ト同位ノ人ソ、羽ハケナゲナ武士ノ大俗ソ、^{（一）}ツニ、ミウズ^{（一）}デハ、ナイソ、眼裏ノ瞳^{（ニ）}人ト云ソ、人ノセイノセイト云ソ

方瞳^一、方^一寿千歳一ハ、仙人ハ、ヒトミカ、ヨホウナソ、仙人モ、千年ハカリニナルガ、サウアルケナソ、方^{（ハ）}トヨム人モアリ、方^{（ホ）}一カ、ヨイケナソ
紺^{（コ）}瞳^一、紺ハ、ク回イ困モヨムソ、アイノコウノ色ナリ、目ノヒトミガ、クドウ、^{（一）}クリ^{（一）}トシタソ（^〇、^{（一）}根ナ人ハ、

ヒトミガ、チイサウテ、クリくトスルソ、^一鬪髪一、カミモ
黄ニモ白モナ^一回イテ、ミトリニ、クロイソ、クロウ、ワカイ、
ミルくトシタヲ云ソ、美人ヲ緑髪ト云ソ、紺一緑一ハ、仙
翁カ、カウアルソ、列仙伝ニアリ

緑瞳一、唐黠^{ノカウカク}夏斯古堅昆国、其^ノ人赤一髪一、唐ノ時ニ、
北方ノ胡^{エビス}ノ国、中国エ一ニナツテ、ミヤコエ上^ノタソ、黠一
一ハエビスノ国ノ名ナリ、梵一語ノヤウナソワケモキコエヌ
ソ、云フコトバモシラレヌソ、ソノ国ノ者ハ、赤一緑一、髪
ガ火ヲトボイタ如ニ、アカウ、目ノヒトミハ、アヲウ緑イロ
ナソ、ヲソロシカラウソ、李陵居^ス其地^一、^{（前ハ）}一、漢ノ時ニ李
陵カ大将デ、胡国エ立タソ、ミヤコ方ノ弓矢ワルウテ、李陵
ガ、メシトラレテ、胡国エイテ、此ノ黠夏斯ノ国ニト、マツ
テ居^イタソ、生^{ウツレナカニヌ}一而黒^{ナル}瞳^{ヲハ}者^ヲ必^ツ曰^フ二陵苗裔^一、此国ノ
者ハ、ヒトミガ緑ナソ、又コノ国ニモ、ウマレツキニ、ヒト
ミノ黒イ者モアルソ、ソレヲハ陵ガ子孫ヂヤト云ソ、苗裔ハ、
一ソノ末、トライ子孫ト云ソ、苗^{ナユ}ハ物ノ生メ、ヲエ出ル初
ナリ、ヲサナ子ノ心ソ、児ノ心ソ、裔^{エイ}ハ衣ノスソナリ、一ノ

トライスエノ心ソ、衣ノスソナリ、トライ孫ノ心ソ、孫ト云
モ数カ多ソ、仍^{セウ}孫、耳^{セウ}孫、玄^{セウ}孫、雲^{セウ}孫、ナト、云ソ、皆
字ガ、カワツタニ、心アルソ、陵ハ、カツセンニ、初ハカツ
タガ、後^ノニ、矢ダネツキテ、エビスニ降^{カク}一参シタトハアルソ、
胡^ノ国ニ、ソノマ、住^ノ宅メ、子^ノ任^ノマウケタ^ノハ、ミエヌソ、
青^ノ瞳一、黄眉翁青一ハ、眉ノ字ノ下ニ詳^{ツマヒラカ}一ニノセタソ、東
方朔ガ、アル時、年ヨリウバニアウタソ、ソノ老^ノ母、海^ノ辺
ニ、桑ノ木ノ葉ヲトツテイタソ、蚕^{カイコ}ニカワウ為ソ、黄^ノ眉ノ
マイノ黄^ノナ老人ガ、ソコニイタソ、^{（○ソノ）}老^ノ翁ガ、方朔ニ
云^フハ、此ノ老母ハ、昔^ノ吾^ノ女房デ、アツタソ、吾ハ、ワカウ
カラ、人^ノ間ノ人ノクウ食^ラタツテ、天^ノ地^ノノ氣^ヲ吞^クデ食^クニメ、
ハヤ九^ノ千餘歳マテイキタト云タソ、目ノ中ノ瞳ガ青テ、一^オ
テリ^{ヒカツ}光^ヲタソ、ト^ノ回^ノ物ヤ、カクレヲ^ノ回^ノウテアルモノヲ、ヨウ
明^ニミタソ、達磨ヲ碧瞳ト云タソ、碧一モ、青一ト同^クソ
月如^レ瞳^一徐^チ稚^{ノトキ}九^{ノトキ}歳^ノ人^ノ日^ニ月中^ニ无^レ物^ノ当^ニ益^{マス}明^{ナル}一、月如
一トシタガ、月ガ人ノヒトミノ如ナト云心カ、月ノ如一ト云
心カ、心エガタイソ、九ノ時ニ、人徐^一ニ云タソ、月中一

ノ中ニハ、ナニモナイソ、ソノ如ク徐モ、目カ、スキトヲツテアルホトニ、キラ／＼トメ、明ニ、ヨウミエウズト云ソ、ソチノ目ハ、中ニナニモナイ月ノヤウナホトニ、アキラカニアラウト云サウナニ、ヲサナイ者ニアウテ、ヒヨツト、月中ニ无物ーート云タハ、ソキツキモナイヤウナソ、徐ノヲサナイガ、ヤカテ返事シタソ、如^シ三人^ノ眼^ニ中有^ニ瞳^子ニ^レ无^レ此^レ必^シ不^レ明^ナ、月中ニハ、ナニモナイホトニ、明ト、イワシムガ、ナニモナクハ、明ニミル^{コト}ハ、ナルマイソ、月ノ中ニモ、ヒトミナ心ナ物アラウソ、世^ノ説^ヲヒイタソ、此書モ、ツクツタ者アリ、名ヲ忘レタソ、コチエキタヤラ、ミワセヌソ、

「³竜^ノ瞳^{ケイ}鳳^ノ頸^ノハ、唐^ノ武^ノ后^{ゴウ}ト云タソ、氏ハ武ナリ、唐ノ三番目ノ高宗ノ后ナリ、後ニ、后ノ本ノ王ノ如ク、天下ノ政ヲナサレタソ、弥勒化身ト云タソ、ヲサナイ時ニ、ヲチガ、ダイテ、袁^末 綱^ト云相人ニ、ミセテ、此ハ、鬼^ヲ子^ニチヤト云タソ、ワサト相人ヲアサマイテ云タレハ、相人ガ云ハ、竜^ノ瞳^ノ鳳^ノ

頸^ノ、此ノ吉相アリ、極^ニ貴^ニ寵^ヲト云タソ、若^シ女^ノヲハ、天子トナラレウト云タソ、アンノ如ク、女^ノ子^ノデアツタソ、天下ヲ、二十一年モテタソ、寿命ハ、八十一デアツタソ、竜ヤ^ハ凡^ハハミヌガ、竜ノヒトミ^凡ノクビハ、ナニトヤウナ^{コト}ソ赤脈千瞳^ト、此モ心エガタイソ、此ハ唐ノ寶^ヲ軌^カカ^コソ、袁天綱曰、赤^一千^一為將必多殺^ト、本ノ唐書ハミヌソ、十七史ノ唐書ミレハ、赤脈千瞳方語而浮赤入大宅為將必多殺トアリ、此語、ヨミガタク心エカタイソ、相人ノ袁天綱ガ、サウジテ云タ語ナリ、身ノ脈ノスヂガ赤ソ、千瞳ト云^{コト}、千ノ字不^レ圖ナ^四、人ミハ千ハアルマイソ、二^ニエニアルサエ、マレナ^{コト}ソ、ナニカ「千^ノハアラウソ、字^ノ不^レ圖^ト、ソコネタ^不圖^ト、又赤イ脈スチ^ノ〔^朱 漏^息 〕千^ノ〕アルカ、ソレナレハ、千ハ脈ニツカウソ、瞳ハ、ヒトミ、ハカリヲ、云タソ、赤^一ナニ瞳^ト上^ニツイメ云イサウナソ、瞳ノ下ニ方ノ字アリ、方^ノ瞳^ト云ヲ、瞳^ノ方^トヨマウカ、仙人ノヤウナソ、語而浮赤入^ニ大宅^一モ、ヨメヌソ、

1



「世」は画像のような字形で現れる。

赤入^ニ一^ハ、上^ノ赤脈^ノ赤^ノカ入^レ宅^ハ、人^ノ面^ヤ身^ヲ
家ニタトエテ、丹府ト云イ、冥宅ナト、云ソ、ソノヤウナ心
カ、赤脈モ赤ハ血ニトルソ、人ヲ殺セハ血流ト云タソ、多殺^シ
ト云タニアウソ、千瞳ノ千ノ字、心エヌソ

双瞳ハ、両方ノ目ヲ云ソ、馬詩ニ、双^一夾鏡ト谷カ作タソ、
両^一モ同ソ

侗^一、^{コウ}空^{（怪む）}侗ト揚子法言ニアリ、顛^{セシ}蒙トアリ、注ニ、无^{ナリ}
知也ト注シタソ、顛ハスミヤカナリトヨムソ、センモウハ、

謹タカタチソ、モノモイワス、ツ、シンダハ、グチナモノ、
ヤウナソ、蒙ハ、物ヲカブツテ、ハレ^レトセヌ、グチナナ
リソ、泉ニ、蒙侗トアリ、ドンナ^トソ

「瞳^ウ一、アサヒノ、デウトシテ、チツト、光ノサシサウニ、
ホノアカイヲ云ソ、坡詩ニ、瞳^{スム}一々、日^{タル}脚曉猶清^シトシタソ

瞳^一ハ、月ノデウトスルヲ云ソ、チツトハ、アカイ心アルソ、
月日ノデウトスルニ、日ヘン月ヘンニ、童ノ字ヲカクワ、ヲ

サナイ者ニタトエタソ、本^一々ノヲトナテハナイソ、光ヲ人ノ
ヲサナイニタトエタ心ソ、

洞ハ、布ナリ、罾^{ドリ}ハ、魚トルアミソ、此モ、大ナアミテハ、
アルマイソ

瞳^ハ、舟ナリ種^{トウ}ハ、禾ノ先^ツ種^{テニ}後^{スル}ヲ云ソ、ハヤウウエテ、
ヲソウ熟スルソ、毛詩重^{トウ}穆トアリ、重種ト同ソ、穆^{リツ}ハ後^レ種

先^レ熟ハ、ヲソウウエテ早フ、ミナルソ、潼^{ドウ}一ハ、水ノ名ナリ、
潼^一関ト云所蜀ニアリ、杜詩ニアルソ華州ノ華陰^一県南ニア
ルトシタソ瞳^ハ、无^レ角牛ソ、牛ノ子ナリ種^ハ、角^{（前む）}ノナ

イ羊ナリ種^{（朱・漢志）}ハ馬ナリ、駱ナリ、ヨウモナイ馬ナリ種^{ドウ}
一、麇^{モウ}麇^ハ、馬ノ毛ノミダレソ炯^ハ、フネナリ

中[、]建^{タツ}中^一ハ、中庸^{ヨウ}ニミチヲ、因^ルツル^トソ、中庸^ハ、中^ヲ庸^{モチユル}

心ソ、庸ハ、ツネ^ニトモヨムソ、常ノ心ソ、常ハフレズサメ
ズ、スギズタラヌ^トナイソ、允^{マコトニシテ}執^ニ厥^ノ中^一ト、中庸ノ書ニア

ルソ、厥^ソ中^ハ、中ヨウ^ノソ、ソノトハ、中ヨウヲサイテ云
タソ、時^ニ中^ハ、此モ、マン^ナ中^ノ心ソ、中ヨウト同ソ、受^テ中^以テ

生^{マル}一^人ヲ天^一地^ノタ、ナカノ氣^キヲウケテ生^ル、モノソ、チツ
ト、ソバナ氣ヲウケテ生^ル者^ハ、ワルイ^トアルソ、聖^人賢

人ハ、中ノ氣ヲウケテ生タソ、漢ノ時中ニ千一石一ハ、大夫ノ官ノ一ツソ、ブケンソ、中ハミチタ心ソ

禹^グ中ハ、日ノ巳^ミノトキニナツタヲ、禹中時ト云ソ、ヒルノ前ソ、仏ノ一代ノ教ヲ時刻ニ配^{ヘイ}スル時、般若ニトルソ、此ノ後ハ、午^ムノ時ソ、午ノ時ヲ法花經ニトルソ、日中ナリ、禹ハ日ノ、ツル所ヲ嶠^グ谷ト云ソ、尚書ニアリ、中ノ字ヲソエテ云ハ、シラスソ、禹ニアタル心カ、嶠夷ト云所カラ出ソ、嶠^イ谷嶠^イ谷ハ同^ニ所ナリ、東方ナリ、日ノツル所ソ、禹中モ嶠^イ谷ノ心テアラウソ、一日出^{スツ}ニ陽^テ谷^テ至^ツニ衡^ツ〔○陽^ニ〕曰^ツニ禹中一ト、禹中ハ嶠^イ谷ノ一^ツデハナイソ、近^レ午、日中ノ午ノ時ニチカイソ、ヒルノ前四^ツ時ソ、十二時ノ中、禹中バカリ中ノ字アリ、イワレアラウソ、均会ニモ、禹ノ字ノイワレ、中ノ一、ナイソ

天中一ハ、端^ツ午^ヲ為^スニ天^ノ中^ノ節^ト一ハ、端ハ、ハシトヨムソ、五月ニナツテノ一番ノ、ハシト云心ソ、ハシハ、ハジメノ心ソ、

ツイタチカラ〔○カ〕スエテ、端^一端^一トキテ、五日ヲ端五ト云タソ、五日ヲ端五ノ節ト云タソ、ソノ後五日カ午ノ日ニ、

アツタヲ、端午ト云ソ、五ノ字ヲカエテ、午ノ字ニ、ナイタソ、重五トモ云イ、五タトモ云ソ、五月五日ソ、五ノ字ガ、ニアルホトニ、五^ヲ重^カヌル心ソ、端陽トモ云ソ、蒲節トモ云ソ、菖蒲ヲモチイル日ナリ、菖蒲ハ、年ヲノフル薬ソ、歎節トモ云ソ、昌^{サシ}歌ハ菖蒲ナリ、蒲節ト同ゾ、菖蒲ノ節ト云心ソ、天中ト云ハ、ナニト云心ソ、一年ノヨホト、中^レデモアラウソ、天ノ氣ノ、マン中ニアタルアルカ、陰^{ヲシ}陽^ケ家^ト団^トニ、知ラウソ、人中一ハ、人中長^ノ一^ツ寸^ヲ寿^ヲ一^ツ百^ハ心^エヌ^ソ、一^ツ相^一書^ハハ、人ノナリスガタデ、人ノ吉凶^{ケウ}寿命^ノ、ナカイミジカイ、貧福ヲ、サウスルヤウヲ、シルイタ書ソ、唇^{クチヒルナリ}也トシタソ、人ノ中ト云ガ、口ヒルノ一カ、シラスソ、

土中^ニ一、自^ミ服^ヲニ〔○于〕土^ニ中^ニ一、此ハ尚書ノ召誥ノ篇ノコトハナリ、周^ノ成^ノ王^ノ殷^ニア^リツ^テ、ミヤコヲ洛ト云



「土」の右に画像のような「スム」の合字のような字が現れる。



「周」は画像のような字形で現れる。

所ニタテウドテ、先^ッサキエ召公^{セキ}爽^{セキ}ヲヤツテ、在所ガアラミセ
 ラレタソ、二月ニ、召公ノ洛エイテ、ミラレタソ、此時ハ、
 成王ハ、ヲサナイホトニ、周³公旦ノ、王ノ代ヲセラレタソ、
 成王ノヲチナリ、召公ハ、コ、ニ御所ノヲテ、ナト、云ヤウ
 ナ位ソ、太保ト云官テイテ、万事ヲ、トリモツテ、ハカラワ
 レタソ、成王ノ此アイダ、イラレタ、西ノ豊^{ホウカウ}鎬ト云所ヨリ、
 早々ニ、洛エイラシムタソ、召公ノ周公旦ヨリサキニ、洛エ
 キテ、在所ガアラミラレタソ、相^{ミル}宅^トト尚書ニアリ、宅トハ、
 ミヤコヲ、タテウスル所ヲミタソ、成王ノヲウヂ文王、ヲヤ
 ノ武王ノ廟エ、マイリテ新ニ、ミヤコヲ洛^{イウ}邑^{イウ}ニ立ル^ツヲ告ラ
 レタソ成王天ノ帝王ノ命ヲウケテ、王位ヲツガレタソ、サル
 「ホドニ、天⁶ノ命ヲウケテ、マツリゴトヲ、セイタウヲ、土
 中ニ行ル^ツ、土中ト云ハ、ツチノ中テハナイソ、土ト云ハ、
 天地ノマン中^ナノ心ソ、王位聖人ノ道^{ミチ}ハ、中ガ本ソ、洛陽ハ天
 地ノ中ト云タソ、天地ノマン中ニアタツタソ、土中ハ洛ノ心

ソ、服ヲヲコナウトヨシタソ、洛¹中ニイテ、天¹地⁴方¹ヲ、
 ヲサメラレタソ、天ヲマツラレタソ、召公ノ此ノヤウナ¹、
 トリヲコナウテ、告シラセラル、¹ヲ、シルイタホドニ、召
 誥ノ篇ト云タソ、誥ハツグルトヨムソ、告ノ心ソ、洛陽從¹
 来¹天¹地¹中¹ト坡ヤラ作タソ、土中ノ心ソ、
 宅¹中¹ハ、宅¹中¹大¹ハ、中ニイルトハ、天¹地¹中¹ノ
 所ニイルソ、中ニイルハ、イワイ¹ソ、天子ハ、ドツコニイ
 ラシムトモ、中¹ノ位¹心モチヲナサレウス¹ソ、ミヤコ
 ハ中ソ、図¹大¹ハ、マン中ノ位イテ、天下ヲ治¹ル¹ノ、思¹
 賦¹ニカイタ¹ソ、京¹ノミヤコノ¹ヲカクホドニ、王¹位¹ノウ
 エヲカイタソ、東京¹西京¹賦トテ、賦¹ニ¹カイタソ、晋ノ時
 ノ張¹衡¹ト云モノガ、カイタソ、字ハ平子ト云タソ、東¹京¹西¹
 京¹ノ二ノ賦ヲ、十年ノアイタアンメカイタソ、文¹ヲツクル¹
 ノ、ヲソイ、此ヲ云タソ、孫¹綽¹ト云者ガ云タソ、二¹京¹三¹都¹

賦六^ハ絃之鼓^{ケイ}吹^ク也トアリ、三都賦ハ左思字ハ太冲ト云者ガ作
 タソ、此モ、十年アンメカキダイタソ、南朝ノ齊ノ代ノ者ナ
 リ、王カラヨヒダサレタレトモ、デイテ、田舎ニ帰テ、ハテ
 タソ、三都ト云ハ、魏吳蜀ノ三ノ国ノ、ワレ^トノガ、イタ所
 ヲ、王ト云テ、イル所ヲ、ミヤコトメ、ケツコウセラレタソ、
 都ハ、ミヤコトヨムソ、魏都賦吳都賦蜀都賦ノ三ナリ、三都
 賦ノデキタヲキイテ、ミヤコノブゲンシヤ、ソノ外、文章ヲ
 タシナム者、コトノク此ノ賦ヲカキウツスホドニ、ミヤコ
 ノ紙ノ代ガ、ニワカニ高ウナツタソ、三都賦成洛陽紙貴
 ト云タソ

環^{メクル}レ中^ニ、枢^{スウ}始^{メテ}得^テ二^ノ中^ノ環^{メクツテ}、以^テ応^ズ二^ノ無^キ窮^ク一^ニ、此ハ、莊
 子ノ書ノ齊^{セイ}物^{フツ}ノ篇^{マク}「ニアリ、齊物ノ字ハ、齊^{ヒトシムル}レ物^ヲ心^ヲソ、
 天地万物ヲ一ニ心エタ^ラヲ云タソ、ヒツキヤウ、ナニモ一ト
 (側注二ト)、サトツタナリヲ云タソ、仏法ノ中テハ、二乗^{ニ乗}
 (二乗) 声聞^ニ比^ヒシタソ、声聞ノ位ハ、ナニモ万法空ナ一
 ツチヤト心エタソ、空ノ見ニシツンタ者ソ、枢^ノハ戸ノクルロ
 ナリ、得^ル二^ノ中^ニハ、中ヲ以テ、メクツテ、ト、コヲリモナ

ク、アゲツサゲツ、トチエモメクツテ无^ク窮^クニ、ハタラクソ、
 中カナクハ、メクル^ヲモナルマイソ、中ガ干要ナリ、此ハ、
 是非^{ハシ}反覆^ク相^ツ尋^ニ无^ク窮^ク一^ニ、ヨイモアシイモ、打カエシ、ヒツ
 クリカエシ、ツ、イテ、モンヂヤク、ムクウニスレハ、一ニ
 ナルソ、ソレモ、中ノミチヲ得^ルネハ、ナラヌソ、
 恵^{ケイ}レ中^ニ、古文真宝ニアリ、李愿ガ盤^{バン}谷^ニ帰^ルヲ、送^ル行^ノ
 文ニカイタ語ソ、秀^レ外^ハ、ソトエモ、イキライ、名^ヲ譽^スノ、
 アラワレタ^ラソ、恵^レ中^ハ心^ノ中^ニ、徳行ト慈恵トガアルソ、
 此ハ、李愿ガ^レテハ、ナイソ、繪^メ、クカイノ、時ノ宰相ヤ、
 名^ヲ得^ル、時ニアウタ、大官人ノ^レ「ヲ」云タソ、サヤウナ人
 ハ、ソノ人ノナリモ曲^ク眉^ヲ豊^ク類^ニメ、声^モ、スバ^レトキヨ
 ウ、身ノ体モ、ユウ^レトメ、眉^モ、シンナリトマカリ、類^{ホウ}
 モ、タレホウト云ヤウ、「エツタラトアツテ、心ムネノ中ニ、
 慈悲ノ心、人ヲアワレミ、メクム心アルソ、李愿ヲ送ル文ハ、
 三段ニカイタソ、一番ニハ、時ヲエテ、世ニモチイラレタ人
 ノナリ、二番ニハ山林ニヒツコウテ、天下ノ^レニ、アツカラ
 イテ、自分ヲタノシンダ人ノナリ、三番ニハ、時世ニモアイ、

人間ニアリテ、人ニモ知レタイト思テ、人ニモトメ、ハシリ
マワル人ノ、ナリヲ云タソ、此ノ序カイタ韓退之モ沐京ノ
乱ヲヨケテ、洛エキテ、官ニモアガリテ、ソノウルライデ、
心安ウメイタト思フ心カ、ムネノ中ニアツテ、吾心ヲア
ラワイテ、クガイヲ云ヤウデ、フツト云タソ、愿カインキヨ
メ居タ所ハ、谷イワメクリ、カコウタホドニ、ソコヲ盤谷ト
云タソ、盤ハ、メグルトヨムソ、此谷ガ、ケナリイホドニ、
車ニアフラサイテ、車ノヨウマワルヤウニ、馬ニヌカワラカ
ウテ、盤谷エイテ、愿ト同ヤウニ、年ヲ、ヲクリテ、ハテタ
イト、カイタソ、此モ、吾心ニ、ヲモウ、カナワヌニヨツ
テ、云タソ、

「^{8ウ}熱^{ゼツ}中^{チュウ}、^{1ス}不得^{エラレ}ニ於^ニ君^ニ則^ニ熱^レハ、君ヤ、主^シノキニアエ
ハ、心モス、くトメカライソ、マメナソ、君ノキニモアワ
イテ、シリメニカケラレハ、此ヲ思ホトニ、ムネノ中モ、
アツウ、キガコモルソ、ソレヲ熱^{1ス}中^ニト云タソ、心熱^{ネツ}内熱^ニ
ナツタソ、孟子ノ語ナリ、

賦^ハ中^ニター、尚書ノ禹貢ノ篇ニアリ、夏ノ禹王ノ時ニ、天下ヲ
サマリ五谷ブネウニメ、一^ニ天下九州ヨリ年貢ヲ禹ニマラセ
タゾ、ソノヲシルイタホドニ、禹貢ト云タソ、貢ハ漢音、
一^ハ吳^ニ音ソ、貢ハ、タテマツルトヨム、又ハ、ス、ムルトモ
ヨムソ、貢ニ、九貢ト云アリ、ソレノ位^イ官^ニノ者カ、九
アルソ、ソレニヨツテ、九貢ト云ソ、賦ハ、ワカツ心ソ、分
ナリ、ヲサムル心モアルソ、ハカル心モアリ、量ノ心ソ、田、
ハタケヲ、ツクツテ、ソレカラ、デクルモノヲ、天子エマラ
スルヲ云ソ、セメテトルヲモ云ソ、年貢ハ、^ジブサタ難^ジ洪^ス
レハ、ツカイ、サイソクヲ、ツケテ、セメ、ハタツテ、トル
ホドニソ、コ、ラニ、連^レ歌^ノクワイシノ口ニ、賦ト云字ヲ上
ニカクワ、クバルト云ソ、クバリアワセテスル心カ、詩ナド
ヲ一^ニ賦^スルハ、^シ勻^シ声^ヲクハリワケテ、次第メスルソ、夏ノ
禹ノ九州カラ、年貢^グヲアグルニ、九品アルソ、田ニモ、九色、
年貢ニモ、九ノ甲乙ノ次第アリ、上々ノヨイ田、中々ノ又下々
ノ田アリ、又上ノ中ニ、上ノ上ト、上ノ中ト、上ノ下ト、上
田ノヨイニ、三ノシ^シアリ、中ノ田ニ、中ノ上、中ノ中、中

ノ下アリ、下ノワルイ薄^ハ田^ハノウスイ田^ハニモ三アリ、下ノ上、
 下ノ中、下ノ下アルソ、年貢ノ賦^ニモ、九シナルソ、上々
 ノ賦、上ノ中、上ノ下ノフアリ、中ノ上ノフ、中ノ下ノフ、
 中ノ中ノフアリ、下ノ上ノフ、下ノ中ノフ、下ノ下ノフアル
 ソ、コ、ハ、厥^ソ田^ス惟^レ上^{アリ}中^ノ厥^中賦^中々^ト尚^書ニアリ、ソノ
 田^ハ、上ノ中ノ中^ノ中^ソ、ソノフ^ハ、年貢ハ中ノフソノウチ
 デ、中ノ中チャソ、上々ノ田ナレトモ、年貢ハ上々ハナイソ、
 田ノ如ニハナイソ、浄土ノ九品ノ蓮臺モ、三々^一九^ノ品^シ
 アリ、上^品上^生、中^品中^生、下^品下^生アリ、
^{カン}考^ニ中^一タ^ニ、^カ虚^一承^ニ度^一カ^ナリ、^カ虚^一考^レ課^一
^カ官^遭レ風^失レ米^日考^中下^一、^カ虚^一ト云^モノ、人^ノ功^ノ上^下
 ヲ考^ル位^ニイテ、考^レ課^ハ、ナンデマリ、^コ「^コヲソ^ノ官^ニ云
 イツクルヲ課ト云ソ、云ツケタ^コノ、功ヲナイタカ、ナサヌ
 ヲ、タンダエ、カンガユル^コヲ、ツカサドツタソ、時ニ官人
 ノアルガ、米ヲコカセテ、ミヤコエノホル職^シノ官人アリ、米
 ヲ海上ヲコガセテ、京エノホスル官人ヲ、転運使ト云ソ、米
 ヲコイテ、展^テ転^メ運^心ソ、運^漕トモ云ソ、漕^ハコグトヨム

ソ、舟ヲコク、坡詩ニモ、此官ノ^コ多^ソ、^カ遭^レ風^失レ米^日考^中
 下^ノ人^自若^改日^非力^所レ及^考中^一々^ト云^タ、^カ難^風ニ、海
 上テ、アウテ、コイテ、ノボル米ヲ海エ、ハネタケナソ、失
^采米^ト云^タソ、^カ虚^一カ考^中下^ト云^タソ、考^ト云^ハ、功
 ヲカンカエテ、スクレタトモ、大ガイナトモ、定ルソ、考ト
 云ハ、功ノ^コソ、米ヲ皆マテハ海エステズトモ、半分カ小分
 カハネタモノソ、サル^半「辛」^ノ勞^ハ、セラレタレトモ、功ガ
 中ノ下ヂヤト云タソ、其^ノ人^自若^改日^非力^所レ及^考中
^一々^ト云^タハ、失^レ米^タ官^人ガ、平生テイニ、色モソコナワ
 ズ、キニモアテヌソ、ソコテ、非^力一^ハ、タクマヌ^コナ
 リ、難風ワ、コチノ力^ヲデナラヌソ、セウ^一「^コスヤウナ^一」
^コソ、ソコテ、考中々ト云タソ、功カ中ノ中ソ、前ニハ、功
 ガ中ノ下ト云タヲ、中ノ中ニ云イナヲ「^コイ^一」タソ、云々ハ、
^カ虚^一ガカウ云タト云^コヲシルイテ、カウイワレタト云心ソ、
 又^ク「^コ云^レ寵^辱不^驚考^中一^上ハ前^ニ考^中ノ中^ト云^タソ、中ノ下ト
 云テ、ハチシメ、中ノ中ト云テ、チツトホメタレトモ、ハチ
 モセス、中ノ中ト云テ、寵メホメタニモ、ヲドロカヌソ、自

若、ナニトモナイ心モチソ、ソコヲ慮ガ感^{カン}ム、考中上ト云タソ、慮ガ云タガ本ニナリテ、天子ノ前デモ、中上ノ功テアラウソ、尚書ノ舜典ノ篇ニ、三載考^{サウ}績^{セキ}トアリ、績ハ功ト云心ソ、昔ハ、ソノ官ニナレハ、三年ニ一度、ソノ官ノ^一、ナニト、**中**〔サ〕ハキアツカウタト云^一ヲ、サンガウメ、善悪ヲ考ヘラレタソ、功ナウテ、ツヨウワルケレハ、官ヲトリハナサル、ソ、ソレヨリ後ハ、毎年ニ考^レ績^ソ、毎年一考ト云タソ、唐ノ郭子儀ハ中書令ノ官ニナリテ、久ウ官ニイタソ、二十四年、中書ノ官ニイタソ、二十四考^ノ中書ト^一云タソ、〔◎此ハ〕毎年一考ソ、此^一ヲ^一記纂淵^{サンエン}海ト云書ニ、ノセタソ、二十四考ノ十ノ字ノ音ヲ、針ノ字ヲツケタソ、十トヨマウソ三^レ体詩ニ、南朝四百八十寺トヨメルソ、サレトモ、カウ心エテ、十トヨムソ翰墨全書ニ、郭子儀カ中書ノ^一ヲ、ノセタニ、中書ニ四考トノセタソ、二十四考ノ十ノ字ヲ略メ、二四トシタソ、二十四番ノ花信ヲモ二四番トシタソ、此ハ翰^一全書ニハナイソ、別ノ書ニアルソ、

時^ニ一^一中^一ハ、酒ノミノ徐^{側注}、徐^ハ邈^カカ^一ソ、臣^{アテラ}不^レ能^{マシ}ニ^一自^ミ懲^{コル}ト^マデ^一、王ノ前テ云タソ、酒ガ、スギテ、クワラクシク夕時ニ云タソ、私ハ物ニコル、^一ガナイソ、時^ニ又^一中^一レ^レ、徐^一字ハ景山ナリ、魏ノ代ニ尚書郎ニナツタソ、私ニカクイテ、酒ヲノウデ、正体モナウ沈^一醉^一シタニ、趙達ガキテ、尚書ノ官ノ事ヲ問タレハ、中^ニ聖人^一ト云タソ、聖人ハ、酒ノヨイヲ云ソ、清^ス酒ソ、聖人ハ心カ清^キホトニ、云タソ、濁^ニ酒^一ヲハ賢人ニタトエタソ、ヨイ酒ヲ、ノミ^一スゴイテ、正念モナイト云タソ、中ハアテラル、アタル、ヤブルトヨムソ、アテラル〔ト〕云ハ、ソコネタ心ソ、中風ハ、風ニヤブル、心ソ、ヤブルハ、損シタ心ソ、中^{ヨウ}天ト云ハ、人ノヲサナウテ、死ヲ云ソ、中^レ天ト云心ソ、天ハ、ワカイトモヨムソ、毛詩ニ、桃ノ夭々タルト云ハ、モ、ノ、ワカイ木ナリ、^一中^レ之^一コレト云ハ、酒ヲ云ソ、サキニ、ソツト酒ヲノウデ、スゴイテ、正体モナイト云心ソ、中^一ト云時ハ、仄^ニモ、^新チイサシムソ、コ、ニハ、平ニシタソ、

注^{ツク} 虞^ニ中^ニ一^ニ獸^一人^レ禽^注注^ニ于^一虞^中一^ニ、周^一礼^ノ天^官ニ^アリ、
令^下ニ^テ得^レ禽^者一^置中^虞一^人所^レ立^虞旗^之中^上一^ソ、ソ^ノ日^ノ、
カ^リニ、ト^ツタ、禽^ヲ、カ^リヲ^ツカサ^ドル^官ノ、ハ^タヲ^タテ、
イ^ル、ソ^ノハ^タノ^モト^ニ、ソ^ロエ^テ置^ナリ、注^ハ、ツ^クト^ヨ
ム^カ、ヲ^クト^ヨム^カ、不^レ詳^ソ、教^ニハ、注^ハ、ツ^クト^ヨム^ソ、
詩^文ニ^モ注^目目^ト云^字ア^リ、ト^ヲイ、所^ナド^ヲ、目^ヲツ^ケテ、
ミ^ルコ^トニ、カ^イタ^ソ、虞^朱ハ^カル、ヤ^スシ^トヨ^ムソ、
商^度一^山一^沢一^官ヲ^虞一^人ト^云ソ、山^林野^原沢^池ナ^一
ド^ヲ、ツ^カサ^ドツ^テ、シ^ンダ^イス^ル官^ヲ虞^ト云^ソ、山^沢ヲ^ハ
カ^ル心^ソ、虞^ハ、騶^虞ト^云ケ^ダモ^ノ、名^ナリ、麒麟^ノヤ^ウナ
者^ナリ、山^沢ヲ^カリ^スル^ホド^ニ、獸^ヲ本^ニカ^ルホ^ドニ、獵^ノ
心^テ、虞^人ト^云カ、

射^奉中^一、此^コト^ハ、エ^シラ^ヌソ^ソ、
羿^毅中^一ハ、羿^ワ、ナ^ソ、古^ノ諸^侯ノ^位ノ^者ナ^リ、弓^ヲイ
ル^名人^ソ、毅^ハ、弓^ヲハ^ルヲ^云ソ、ヒ^キフ^クラ^メタ^コソ、毅^ヒ
ト^モヨ^ムソ、遊^ニ於^羿毅^中一^其不^レ中^者命^也一^ハ、莊^子
ノ^德充^符ノ^篇ニ^アリ、ヤ^ゴロ^ノウ^チト^ハ、ヒ^ツフ^クラ^メテ、

ネ^ラウ^テ、イ^ル、ヤ^ツボ^ノ中^ニイ^テ、ア^タラ^ヌモ、天^命チ^ヤ
ソ、ワ^ルイ^モ、ヨ^イモ、天^カラ^ハカ^ラウ^ワサ^ソ、ハ^ツレ^ウズ
コ^テハ^ナイ^ソ、毅^中皆^レ是^由基^ト、谷^カ句^ナリ、世^上ハ、ド
ツ^コモ^養由^基ト^云、イ^テノ、羿^ニツ、イ^タ射^手ノ、ヒ^ツフ^ク
ラ^メタ、ヤ^ツホ^ノ、ウ^チナ^リ、矢^ニア^タラ^ウマ^デト^云タ^ソ、
ヲ^ソロ^シイ、世^間ト^云心^ソ、

一^二掌^中一^々一^ハ、詩^僧皎^然有^レ僧^袖レ^詩謁^レ之^一ハ、詩
僧^ハ、詩^ツク^リノ^名ヲ^得タ^ヲ、ヲ^シダ^イテ、詩^僧ト^云ソ、詩
僧^トイ^ワレ^タ僧^多ソ、參^寥覺^範ツ^レソ^有レ^僧〔○袖〕詩^ツク
リ^僧ガ、詩^ヲ作^テ、ソ^デニ^入テ、皎^カ所^エキ^テ、ミ^セタ^ソ、
ナ^ヲイ^テト^云心^カ、又^ハ、ヒ^ケラ^カサ^ウ為^カ、謁^レ之^ハ、告^ナ
リ^ト、シ^タ、ソ、物^ヲマ^ウシ^タリ、ツ^クル^ヲ云^ソ、又^エツ
ト^云テ、吾^カ名^ヲ紙^ニカ^イテ、ム^カイ^ノ人^ニタ^スソ、ソ^ノ心
ハ、某^ナニ^ト云^モノ^ナリ^ト名^ヲカ^イテ、御^目ニ^カ、ラ^ウト^云
心^ソ、刺^ト云^モ、エ^ツト^同ソ、コ^レエ^マイ^ツタ^ト云^心ソ、謁
レ^之ト^ハ、ゲ^ンサ^ウシ^タソ、ソ^コエ^イテ、ソ^レニ^アウ^タコ^ヲ、
エ^ツス^ト云^ソ、御^講ノ^詩云^此波^涵二^帝一^沢一^皎然^指二^波字^一

当^ニ改^ム一、タイリノウチノ池ノ詩ヲ作タソ、溝ト云ハ、センス
 イノ池ノナリ、ダイリノ池ヲ、ツクルホドニ、此波^レ一、
 此ノ池ノ、サダメナミノ立テ、フカウキヨイハ、皆天子ノ、帝
 王ノ、御恩ノ、ウルライノ水ヲ、ヒタイテ、池ノ波トナツタ
 トシタソ、皎^一カ^一一^一メミテ、此波トシタ、波ノ字ヲユビ
 デ、サイテ、此ノ字ヲ、ナヲサシメト云タソ、僧佛^一然^ト去^ル
 〈然^ス〉写^ス中^ヲノ字於^ニ掌^ニ一ハ、中ノ字ハ、ベシテモナイソ、
 ナヲサシメト云タレハ、僧カ、ウケカワイテ、インタソ、佛^ニ
 ハ、心ニウケイテ、モウキヲフクンタナリソ、皎^一ガ、ヤカ
 テ、手ノ中ニ、中ノ字ヲカイト、以テ、イタレハ、須^ニ史^ハ
 僧回^{カエツテ}一^{クカエバ}云易^ニ中^ニ字^ニ如^ニ何^ニ展^レ之^レ示^レ之^レ一、詩ヲミセタ僧ガ、
 ヤガテミチカラ帰テ、皎ニ云ソ、サキニ波ノ字アンジンナラセ
 トアツ、ル、ミチ^一案^{シタ}ニ、中ノ字ニ、ナヲサウト思ガ、
 イカント云タソ、展^レ之^一、ソコデ、皎ガ、ソチノ帰ラレタア
 トニ、マツカウ中ガヨカラウト思テ、手ノ中ニカイト、ワイ
 タ、コレミサシメト云テ、手ノ中ヲヒライテ、ミセタソ、ソ
 ノ僧、心ノ中ニ、奇特トヲモタソ、ヲドロイタソ、遂^ツ定^ニ交^リ

一ハ、ソレカラ、チギリテ、チインシタソ、唐子西語^カ泉ヲ引
 テ、ノセタソ、唐子西ガ友ダチト、ヨリアウテ、ザウタンナ
 ド、又キイタフナト、カキシルイタヲ、語泉ト名ヅケタソ、
 宋朝ニハ、一^ニ儒者ガ、皆參禪メ、祖師タチニ、不断チカヅ
 イテ、知識ノ心モチアリ、東坡山谷ヲ初トメ、法ヲ伝テ、宗
 派ノ凶ニモノリ、五燈ノ泉ニモ、名ガ、ノツタガ多ソ、吾シ
 タ語トモ、ザ〔ウ〕タントモ、シルイタヲ、語泉ト云タソ、
 朱文公ナドモ、朱子語泉ト云ソ、ソノ外、泉ノ名ヲ付テ云タ
 ソ、唐子西ハ唐庚^{カク}字ハ子西ナリ、蜀ノ眉州ノ者ナリ、文章ノ
 テイガ、クワシウ、コマカナソ、世^{クワイ}諦ガタニ、ヨウ達メ、ク
 ワシイ者ナリ、詩ガ工^{タクミ}ニメ、上手ソ、湖上ノミツウミノ景ヲ
 作タ詩アリ、佳^{メイナル}月明^{テツト}作^レ哲^ト、好^ト風聖^ノ之^レ瀟^一、佳月ノヨイハ
 レタ月ノ明ナハ、哲人トナルソ、哲ハ、モノヲ知テ、智慧ノ
 アルヲ云ソ、月ノ明^{メイ}ハ、スナワチ哲人チヤソ、明ト哲トハ同
 心ソ、月ノ光ノ明ハ、人ノ智慧ノ光ノ明ト同ソ、明^{タクモツ}哲保^レ身^ヲ
 ト毛詩ニモアリ、心ノ明ト智ノ哲トヲ以テ、身ヲタモチ、ヲ
 サメタソ、賢人ノウエソ、哲ノ字ハ、轟トモ、詰トモ、カイ

タソ、三吉ト云タソ、聖人ニモ哲ト云タソ、好風一、アツイ
 時ニ、ス、シイキヨイ、風ノ吹タハ、モウ／＼ト一ノウ「ヨコレ
 テ、ウツタウシイ心ヲ、吹ハラインクルソ、スナワチ、聖人
 ノ心ノ、キヨイヂヤソ、伯夷（備注…伯夷）ヲハ聖ノ清者也ト孟
 子ニアリ、風ノ清ガ聖人ノ心ノ清ヂヤソ、別ニハナイソ、伯
 夷カ殷周ノ弓矢テ、天下ヲトツタ、ソノヨコレケガレタ世ノ
 シルアカヲ、ロサウテ、命ヲツナギ「ハ」、イヤト云タソ、
 干戈ノ粟（粟心）汚レロト云テ、干戈ハ、弓矢ノ心ソ、粟ハ、
 米ノ「ソ」、五谷ノ総名ナリ、ロヲケカスト云テ、首陽山エヒ
 ツコウテ、薇ヲトツテ食メハテタソ、ソコヲ聖ノ清者ト云タ
 ソ、湖上ノ景ハ、月ト風ガ第一ソ、又暮帰ノ題ノ詩アリ、草
 青仍メナラ漣マダ「過」雨山紫ニメニ更斜陽一、草一、クサノアヲ／＼ト
 アルハ、雨ガザツトフツテスギテ、トヲツタアトハ、草ノ色、
 一段青々トメ、ミコトナソ、山紫一、山ノ色紫ノコイハ、ク
 レカタニ紫ナソ、斜陽ハ、陽ワ、日ノ「ソ」、バンゲイ、クレ
 ガタニハ、日ガ、西ノ山ノハエ、ヲチカ、リテ、ナ、メニ、
 ユカムソ、マツツヒルハ、日ノカゲガ、スダナソ、膝一王閣トク

ノ記ニ、烟（烟心）光疑（疑心）暮山紫トカイタソ、山紫斜陽ト作タ
 同心ソ、日グ「レニ、ヨソカラ帰ルミチスガラノ景ヲ作タ
 ソ、トレモ、アリ／＼トメ面白ソ、語モ句モ意モ、ドレモ新
 ニメ、メツラシイトホメタソ、子西ガ詩文ノ集ガ二十卷アリ、
 宋ノ哲宗ノ御代ノ者ナリ、僧ガ詩ヲ皎然ニミセタニ中ノ字ヲ
 一字、手ノ中ニカイタニ、僧ガ案メ、波ノ字ヲ、中ニ、ナヲ
 イタニ、コ、ニ似タ「アリ、北禪和尚ノ、天神ノ贊ヲメサレ
 テ、軸ニカキスマイテヲケタ所ニ、横川ノイラシムタニ、贊
 ヲロニ、ヲカタリアリテ、ソチニ、ミセタカツタソ、松一夜
 兮生北野、梅千里以向東風凌霄峰順軀身後真ケ昔時丞相公ト
 アリ、横川キイテ、近比ノ殊勝、サリナカラ、字ガ一字不足
 ナソ、吾ナラハ、一字加タイトアリ、北一ノ、ドコニ、ナン
 ノ字ヲ加ソトアリ、横川ノ向東風ノ、ツキニ、噴ト云字ヲ、
 私ナラハ加トアリ、北一サレバコソ貴方ニミセテ、談論セウ
 ト思タレトモ、イソイデ、カイテヤツ「タトアリ、手ヲタ、
 イテ、侍者ノ僧ヲヨウテ、贊ヲアソハシタ、天神ノ画ヲトリ
 ヲセテ、横川ニ御ミセアリ、サテハ贊モヨイヨ、貴方ノ心ノ

如ナヨトアリ、ソレカラ、横川ヲ信シサシマシタトアリ、梅雲ノ、予ニカタラレタソ、

張^一中^一、張ガ^一ハ、勻府排勻ニハミエヌソ、字子野ナリ、ソノ時、世人カ異名ニ張^一ト云タソ、心中ノ事ハ、心ノ中ニヲモウ^一多カラウソ、眼中ノ涙ハ、物ヲモイ、アワレ、有^上者無^下常^下ヲ感メ、マナコノ中ニ、涙ヲフクムソ、意中ノ人也^一、意ノ中ニハ、ユカシイ、スキタ人、ヨイ人、アシイ人、貴^一人、凡^一人、サマ^一ノ人ヲ、意ノ中ニ、ミヲモウソ、ドレモ、中ガアルソ、サテ、三中ト云タソ、三中^一ヲ、一々詩ドモニ、作タヤラ、ソレハ、コ、ニハ、ミエヌソ、古今詩話ヲ引タソ、詩話ト云ツレ多ソ、詩ノ^一ヲヨリヤウテ、賛歎シタ^一ヲ、シルイタヲ云ソ、詩話ニ、三中ヲノセタホドニ、詩モアリサウナソ、

^一日^再中^一新垣平 日^臣候^レ日^再中^ハ、新垣平ガ^一、前漢書ニアリ、天ヲマツル^一、天文ナドノ^一ヲ云タソ、アワヌ^一ドモ、イタカナ^一ドモ云タソ、候^レ日^一ハ、候ハ待心ソ、日カナン時ニ、ナニトアラウナト、云テ、ソノ時分

ヲ、マツヤウナ心ソ、再^中ハ、日ノクレタガ、又立^一帰テ、マツヒルノ時分ノ如ク、日ガ天ノマン中ニ、カ、ツタ^一ソ、頃^一之日^却復^中ハ、マン中ノ天ニツイタカ、シハラクメ、チツト却テ、マタタチカエリテ、天ノマン中ニ、カ、ツタ^一ヲ、カウアリサウモナイ^一ヂヤガ、サウアツタカソ、仏日再中ト云^一アリ、此ハ、仏ヲハ、日ニタトエタソ、釈迦ノ仏教ヲ日ニタトエ、老子ノ道教ヲ月ニタトエ、孔子ノ儒教ヲ星ニタトエタ^一アリ、仏ハ日ナリ、仏ノネハシアツテ、ソノ後ニ、名人ノ尊^宿、祖師ノ、デキラレタヲ、仏日再中ト云タソ、日ハ日中ノマツヒルノ時ノ日ガ本ソ、照メノコル所ナイソ、アサ日ハ西ハテラサヌソ、夕日ハ東ハテラサヌソ、法花経ノ説法ノ正意ヲ、マツヒルノ日ニ、タトエタ^一ソ、日^輪当^レ午^ト云タソ、午ノ時ハ、ヒルソ、

石^虚中^一ハ、硯ノ名ナリ、虚^中、中ヲ虚ハ、水ヲタムル硯池ナトアルホトニカ、竹ナドハ、ソトハ、マルウテ、中ニ、ナニモナウテ、ウツロナソ、硯ハ、ソレヤウニハナイソ、

硯筆紙墨ノ四ヲ、文房ノ四友ト云タソ、一々氏名ガアルソ、
事文類聚ニアルソ、**活套**黄中ハ、中央ハ土ナリ、土ノ色ハ黄
ナソ、坤ノ卦ノ中ニアリ、坤ハ地ノノナリ、地ハ土ナリ、地
ノ字ハ土也ト、カイタソ、

剛中、剛ハ、コワシトヨムソ、中ハ中央ナリ、此モ人ノ心ヲ
云ソ、心ハ中ナリ、身ノ中ニアリ、土ハ柔^{ヤツカ}ナソ、石金ハカ
タイソ、水ヤ土ヤ風ハ、ソノ体ヤワラカナソ、サレトモ、カ
タイ石カネ木ナドガ、エコナサヌソ、ヤワラカナレドモ、ヤ
ブリ〔ク〕タクコハ、エセヌソ、ソレカ剛ソ、柔ヨク剛ニカ
ツト云タソ、人モ身ノ中ノ心カ、ヤワラカナガ本ソ、身ヲタ
モチ、万事ヲタモツソ、心ノカタウ、ヤワラカイテ、ツルギ
ノヤウナハ、身ヲソコナウモノソ、ワルイ方ニ、ウツライデ、
ヨイコヲ守テ、^一石カネノ如ニ、カタイカ本ソ、二之中^ノ
ハ、ナニノ中ヲ云タヤラ孟子ヲヒイタソ、不レ考ソ、カサネテ
可レ考ナリ、^{カウタイノウ}夾袋^{モウセイ}中^一、宋ノ呂蒙正ガコナリ、字ハ聖功ナリ、

ワカウイヤシカリシ時ニ、アル県ヲ、イヤシイデタチデア
イタソ、ソノ在所ハ、胡且父カ下^ゲ知スル村ナリ、且父モノチ
ニ宰相ニナツタソ、渴^一睡^一漢状^一元及^一第ト云タソ、ノチニ宰
相ニナツタソ、ソノ位ノ時、夾袋ト云皮ノ袋ヲメライテ、宰
相テイタホドニ、天下四方ノ者ガ、ツドウテキタソ、クル客
人ニ、一々ニ、何タル人ノキヨウナ人カアルト問テ、コタ^〇
エタ^一人ノ名^{朱^マ之}字ヲ、冊^{サツ}子ヲコシラエテ、フクロニ入テ、
ライテ、シルイテ、ソノ袋ノ中エ入レテライチ^テ、ナニタル
コニ、キヨウナト云コヲ、部類ヲワケテ、カキツケテ、天子
ノシカルヘイ、ナニト、キヨウナ者ホシイタル時ニ、袋ノ
中ノ冊子ニ、カイタラミテ、天子エヒロウメ、ヨヒタイテ、
マラセタソ、^羅籠^中一^前、此ハ、元澹^{タシ}字行冲^{チウ}ガコナリ、唐
ノ時ニ、元^一ガ宰相^〇狄梁^ジ公ニイウコハ、下タル不肖、下
位ナ者ガ、上タル位ノ高イ、^一人^二ニホウコウナハ、タトエ
カアルソ、タトエバ、フツキナ家ニハ、魚肉ノカンブツ、生^{シヤウ}

ナ、ハネジ^{（ひび）}チメクモノヲ、トリタクワエテ、平生ヲイテ、ハレ客来ノ時ニ、調葉、御ゼンニ、ソナエテ、トキノ用ノタスケニ、ナ^{（〇サ）}ル、ソ、又參朮芝桂ノ人參菟芝白^{（側注：白）}朮肉桂ナトノ藥種ヲ、タクワエテ、疾病ノ人ニア^{（タ）}タエテ、疾ヲレウチスルソ、今梁公ドノ、ミウチニハ、ウマイ魚肉ニアタル人多ソ、ソノツレニハ、エナルマイソ、ネカワクハ、私ヲ、イヤシイ不肖ノ者ヲトリアケラレテ、藥種一種ニ、アテラレテ、メシツカハレヨト云タソ、梁公ガ返事ニ、貴^{（側注：貴）}方ハ、吾カ藥バコノ中ノ物ナリ、重宝ノ藥ナリ、一時片時モ、貴方ノ吾カ下ニイラレイテハ、カナウマイ人ト云タソ、籠^{（ロウ）}ハ、コムルトヨメハ平ソ、一籠、菜籠、竹籠、食籠、ナト、云時ハ、体ガデキテ仄^{（ツ）}ナリ、薰籠ハ、香ノ、フセゴナリ、此モ菜籠ト、ヲナシ^{（ツ）}フヤカ、景^{（キョウ）}徐ハ拈香ノ頌ニ、東文字ノ勻^{（イ）}ニ、薰籠ト、平ニメサレタソ、両音ニナルカ、紗籠、灯籠、重籠、鵝籠、ナトハ、仄サウナガ、平ニシタソ、酒船ノ中一、此ハ晋ノ大酒ノミ畢卓^{（ツク）}カ^{（ト）}ソ、卓^{（ト）}カ人ニ云^{（ト）}ハ、左ノ手ニハ、ウマイ、サカナノ、蟹^{（カニ）}ヲモチ、左ノ手ニハ、大ナ

酒杯ヲモツテ、酒池ノ中ニ、ヲヨキ打タラバ、一生ノタノシミ、満足セウス、此ニ、スギタルアルマイト云タソ、殷ノ紂ハ、糟丘酒池ト云^{（ト）}アリ、酒ヲタ、エテ、池ノ如ニアリ、酒ノ糟^{（カス）}ヲステタハ、山ヤ丘ノ如ナト云タソ、卓カ酒池ワ、ソノヤウニハ、アルマイソ、タ、大杯ニ、ナミ^{（ト）}ウケテミタハ、池ノ如ニ、ソノ杯ノ中ニ、ヲヨキヲ打ツ心ヲナイテ、云タ^{（ト）}ナリ、大ナ杯ヲハ、藥玉船ト云タソ、三体ニ、舩船一棹ト作タモ、杯也、阿堵^{（ト）}中一ハ、晋ノ平衍風流ナ者ナリ、平生口不^{（レ）}言^{（レ）}錢ハ、錢ト云字ヲ、イワヌソ、床ノ上ヤラニ、人カ、センヲヲイタヲミテ、^{（アケ）}此阿堵^{（前）}一物^{（去）}ト云タソ、トツテノケイト云タソ、阿堵^{（ト）}ハ、錢ノ異名ナリ、阿ノ字ハ、ナニ、モ、モノヲ云イタス、發^{（ハツ）}語ニ、ツカウ字ソ、堵ハ、カキノ心ソ、堵ヲ、カキト用ソ、堵ノホト^{（宋）}リ、錢ノ心ハナイソ、注ハナイソ、シレヌ^{（ト）}ソ、イワレナウテハ、云マイソ、晋ノ願愷^{（コガイ）}之ガ伝ニ、伝神写^{（サニリ）}照正^{（ノミツ）}在^{（ト）}阿堵^{（チニ）}中一、伝神ハ、物ヲ、エニウツスヲ、神^{（ツ）}ヲ伝^{（ト）}云ソ、ソノセイシン、タマシイヲ、アリ^{（ト）}ト、

エニカクハ、本ノタマシイヲ、伝タソ、本ノト同心ソ、仏法ヲ伝ト云モ、アブラ火ヲワケテ、トボス如ナソ、カワラヌソ、写照モ、御影ナトヲ、ウツスソ、ソノ人ノ眼睛ヲ、ウツスソ、人ハ、面カラガ本ソ、カヲノ中テ、目ソ、目ノ中テ、眼ソ、餘ノ手足ハ、入テ、イラヌコソ、眼睛ノ光ヲ、ウツスホドニ、御影人形ヲウツスヲ、写照ト云ソ、顧一ハ、画カキノ、物ノ形ヲ、ニセ、人ノ影ヲ、ウツスコモ、必竟、料足ニアルコソ、

詩篇 桑中ハ、毛詩ノ篇ノ名ナリ、毛詩ハ、十五ヶ国ノ、ヨイアシイコヲ、詩ニ作タソ、此ヲ、国ノ風ト云ソ、十五ヶ国ノ風ト云ソ、コ、ノ詩ハ、鄘ノ風ノ詩ナリ、鄘ハ南ノ方ノ夷ノ国ナリ、殷ノ紂ノミヤコニメ、イタ、朝歌ト云所ノ、ウチナリ、ソノ淫乱ナ風度ガ及テ、衛ノ公空（備注：空）モ、淫乱ナソ、桑中ノ詩ハ、淫乱ナヲ、ソシツタソ、桑中ハ刺レ奔ト云タソ、奔ハ、ハシルトヨ（一）ムソ、女人ハ、媒ガアツテ、両方ノ、ツカイヨスル女アツテ、ユキ、ヲメ、両方ノ礼ヲト、ノエテ、メヲムカエ、ヨメリスルソ、礼モト、ノエズ、クラ

マギレニ、木ノカケ、ヤブノカゲ、ナドテ、テヤウテ、会合スルヲ、奔ト云ソ、桑ノ木ノモトデ、衛ノ公室ノ、妃ノ会シタソ、サテソノ詩ヲ、桑中ト云タソ、

定一方中一ハ、毛詩ノ篇ナリ、此ノ詩ハ、衛ノ国ノ主、文公ヲホメタソ、衛ハ周公旦ノ弟ノ康叔ノ国ナリ、魯ト衛トハ、礼儀ノ、タマシイ国ナリ、サレドモ、マジリテ、桑中ノ詩ハ、衛ノ君ノ一族ノ、ワルイヲ、ソシリテ作ソ、此ノ定之（一）ノ詩ハ、衛ノ文公ヲホメタソ、定之（一）ノ詩ハ、衛ノ文公ヲホメタソ、定之（一）ノ詩ハ、衛ノ懿公ノ、狄ノ北ノエビスガ、ホロホイタホドニ、ニケテ、東ノクニ斉エ、イカレタソ、漕ト云、ソツトシタ所ニイラレタヲ、斉ノ桓公ノタスケテ、戎狄ノエヒスヲ、ライハラウテ、懿公ヲ、モトノ一所エ、モドメ、封ゼラレタソ、漕ワ、衛ノ中ニ、アルソ、チイサイ里ナリ、文公ノ城ヲタテ、宮室ヲツクラレタソ、民モ、ヨロコヒ、国モ、殷一富ソ、フツキシタソ、定之方中一（一）作一為楚一宮一ハ、定ハ星ノ名ナリ、此ノ星、昏正スレハ、四方正ソ、クレニナリテ、出ソ、此星ハ、造一作

、屋ヤヅクリノ方ヲ、ツカサドル星ナリ、方中ハ、小雪ノ時
 分ニ、ソノ星、東ノ方ノ、壁ノ星ト、タイヤウニメ、正ウ、
 ヲナシトヨリニ、ミユルソ、文公ノ宮ヲツクルル、ホドニ、
 日ヲエラビ、星ノ吉ニ、ツクラレタソ、楚丘ト云所ニ、ツク
 ラレタホトニ、楚宮ト云タソ、楚ノ国ノ楚宮ト云デハ、ナイ
 ソ、此ノ詩ノ中ニ、ヨイ雨フツテ、ヤマハ、ノリモノ、車ヲ
 コシラエヨ、田ニユイテ、民ニ農耕ヲス、メテ、云イヲシエ
 ウソ、国ノ主ハ、タ、ノイタツラニ、大酒ノウ〔○テ〕、樂シ
 テハ、カナウマイホドニト、〔○イ〕ワレタソ、サテ民カ、ホ
 メテ、詩〔二〕ツクツタソ、美ニ衛文公ニ也 徙居ニ楚丘
 一、此心ハ上云タソ、**人名**白敏中ハ、白樂天カ從弟トアリ、
 イトコナリ、唐相一、宰相ニ李德裕一、
 挑ノ字心エヌソ、挑ハ、イドムトヨムソ、ヲビキタスヲ云ソ、
 又挑ハ、排ノ字テアラウソ、排ノ字カ、排ハ、ヲシノクル心
 ソ、李徳一ヲ、ヲシナケテ、宰相ニナツタカ、イドムデ
 モ、争心ソ、李一コトナイ権門ナ者ナリ、サウシサウモ
 ナイソ、フシンナ字ナリ、十七史ヲ考ニ、唐書白敏中カ伝ヲ

ミルニ、李徳裕ガ武宗ノ時ニ、白樂天ヲ召テ用トアルヲ、樂
 天ハ年ヨリ、衰ハテタホトニ、御用ニモ立ツマイト云テ、敏
 中ヲス、メタソ、武宗ノ後宣宗ノ代ニ、中書平章ノ官ニナ
 レタソ、文詞モ、兄ニ類メ、キヨウナホトニ、学士ノ官ニナ
 サレタソ、ノチニ徳裕カ敏中ヲソシツテ、シリソケタソ、コ、
 ニハ挑ニ李一トアリ、ドチモ、互ニ中ガワルウテ、火ヲス
 リヤウテ〔ソ〕アルヲウ
 裴敬中一、崔微蒲女也 写レ真寄レ裴一、崔微一ガ裴
 一カ一勻〔○府〕排勻ニ、二人ノ一ハ、ミエヌソ、裴ハ崔
 一カムスメナリ、写レ真ハ、吾ガ影ヲカイト、裴一カ方エ、
 ヤツタソ、ヲヤカ、兄弟ノ方エカ、ヤツタソ、ナンノ心テ、
 カウシタソ、イワレアリサウナソ、吾カエイヲ吾トカイト、
 里エヤツタソ、テ、母カ、ミタガルホトニ、ヲモイヨラヌ一
 ソ、日本デ叡山ノ慈恵大師ハ、江州アザイノミカウ村ノ人ナ
 リ、ヲサナウテ、山エ上テ、ツイニ山ヲヨリラレ
 ヌソ、母ノ、ミタガツタソ、母ハ、山エハ、エ上ラヌソ、慈
 恵ノ吾ガ形ヲツクリテ、母ノ方エ下サレタソ、吾ヲミタクハ、

此ヲミラレヨトイワレタソ、今ニ、ソノ材科也ニ堂アリ、ソコ

ニアルソ、此ノヤウナ^レテ、影ヲウツメ、ヲヤノ所エ寄タカ
ソ、

李虚中^{キヨ}一ハ、唐^{フスニ}人推^{メイ}レ命^{イフテ}以^{カシ}三日干^{カシ}一為^{カシ}主ハ、唐ノ時ノ者ナ

リ、推^レ命ハ、サンヤ、ウラナイヲメ、人ノ命ノ、イツマテイ

キウス、早^{ハウ}シナウズト云^レヲ、シツタソ、ウラヲメ、知ル^レ

ヲ推^レト云ソ、ヲシハカル心ソ、以日^レ一ハ、ソノ日ノ、エト支^レ

干^{カシ}ノ^レソ、日ニモ、年ニモ、エトハアルソ、支モカスノ心ソ、

干モカズトヨウダソ、干ハ数ノ字ノ心ソ、甲乙丙丁ノ十ガ、

エトナリ、甲乙^{キウエキノト}ト十ガ同ウ、エト、ト、ガアルソ、一^{20才}十干

ト云ソ、子丑寅卯ノ十二ヲ、十二支ト云ソ、支ハ、木ノ枝

ノ心ソ、支干ノ千ヲ、幹ノ字ニモカイタソ、仄ナリ、幹ハ草

木クキナリ、茎ノ心ソ、クキモ数ノ方ナリ、花ナト、ナン本^ホ

トモ云イ、三茎五茎トモ云ソ、カズニナルソ、支干ノ支ヲ、

枝ニモカイタソ、百^{モ、ニ}不^レレ矢^{一セ}（尖^{ウツ}）レ^一ハ、命^{ミヤウゴ}期^{サシ}ノ算^{サン}ヲ、ヲイ

テ云^レガ、百ニ一モチカワヌソ、チガウヲ失ト云ソ、百ガ百

ナガラアウタソ、

衷^{チウ}（側注^レ：衷、マコトナリ）誠^{マコト}也^一、誠^{マコト}ヲ衷^{側注^レ：衷}ト云ソ、字ノ

中^ナニ、中^ナノ字カアルソ、マコトハ、心ノウチニアルソ、ワル

イモ、心ノ中^ウニアレドモソレハ中^ウテハナイソ、ソバナ心ソ、

中也^一ハ、心ハ五臟ノマン中、主位ナリ、上^ウ帝降^{カクス}レ衷^{マコト}一^{ナリ}ハ、

尚書ニ湯誥ノ篇ニ、殷ノ湯王ノ、ヲシナツタコトバヲ、シル

イタ篇ナリ、上^ウ帝降^セレ衷^{ヨキテ}下^ニ民^ニトアリ、^{コシラク}左^ニ二天誘^ト其民^ト

一^トハ、天カラ、下ノ万民ヲコシラエ、メクミト、ノエラル、

ソ、注ニ、衷善也トアリ、天ノ帝王カラ、サイワイノ、ヨイ

ヲヲ、天下ノ万民ニ下メ、アワレマル、ソ、衷^ウ褻^ウ衣^ウ、シタ

ニキルモノソ、ソトニ^{20ウ}一^ニキルト、ウチニキルトノ、衣服ガ、

アルソ、コ、ラニ、ケハレト云ニ、褻^ウトヨマスルソ、褻^ウハ、

ケイノ音ナリ、キルモノ、ウラナリ、ウラト云ハ、ウチシ

タノ心ソ、楚子衷^{側注^レ：衷、ス}甲^ウハ、キゴメシタ^レソ、左伝ニ、襄

公ノ伝ニアリ、和衷^一ハ、尚書ニアリ、協恭^ウハ、ツ、シミウ

ヤマウ心ソ、⁵簡^ウ在^レ二^ウ衷^ウ一^ニト、蒲室ノ疏ニアリ、宸^ウ一^ハ、宸

5 国会本、叡山本では、この箇所「和シテ、マコトアル心ソ、」の一文が入る。

王ノヲリアル所ヲ宸ト云ソ、天子ノマコトノ心ニアルソ、長老テキヨウヲエラウテ、ナサル、心ソ、宸ノ字ノ上ノムハ、ソラノ天ノ心ソ、下ノ辰ハ、星辰ソ、日月星辰ノ王ノ宮ヲ圍遶シテマブル心ソ、**活套**深衷ハ、フカイマコトソ、衷ハ、忠ノ心モアルソ、フカイ忠心ノ義ナリ、愚衷ハ、グチ、正直ノ心ソ、クチナ者、マタイソ、マガツタ^レハ、スクナイソ、折衷ハ善悪ヲ兩^レ方ロシメ、ハテヌヲ、中ヲトツテ、ドチヲモ、ソラサス、無為ニナスヤウナ^レヲ云ソ、ナニ、モ、折^レノ心ハ、アルモノソ、

忠、夏上^{ハタツトウ}レ忠ハ、夏ノ禹ハ、忠ヲタツトシテ、モツハラトセラレタ心カ、董仲^{トウ}舒^{ニオ}方^{ジヨ}策^{サク}文^{モン}詞^ヒナリ、董^{トウ}一^ニガ、策ト、アマタノセタソ、策ト云フ書アルカ、ミハセヌソ、**謀**不^{アラ}レ忠^ヤ平^ヤ、朋友トモタチト、タカイニ^レヲハカリ行^フ、忠義^ニデナイ^レハナイソ、詐^ソ一^ニ忠^ニ、訴^ソハイツハルトヨムソ、イツハツテ、忠ナカヲ、シタソ、ヨウモナイ^レソ、張湯ハ、前漢ノ者ナリ、漢ノ武帝ノ臣ナリ、吏^リ官ナリ、モノヲマハイテ、タクンテ、人ヲウルウ云タソ、蒙求ニ張湯巧説トアリ、

コ、ノ心ソ、**活套**顯^{アラハス}レ忠、忠ヲアラワル、ヤウニ、ナイタソ、アラハステモアラウソ、**顯**忠^{アラハシタ}ノ心モアラウソ、タレモ、クガイニ知タ、忠節ナ心ソ、蘇武ガ、ツレソ、**抗**忠^{アクル}一^ニ、抗^ト云モ、アラワイタ心ソ、**謀**忠^テハ、命吾ノ、**謀**忠^テアラズヤト云タ心モアリ、又ハカリ^レヲメダラス^レ、忠^レ心テスルソ、**謀**略ノ忠ト云フ心モアルソ、孤忠ハ、ヒトリナ、不肖ナ者ノ忠ソ、孤独ナレドモ、**忠**ヲ存^{ツラヌク}ズルソ、**貫**レ^レ日忠ハ忠義ノ心ガ、天エト^レマイテ、日月ヲモ、ツラヌクホトナ心ソ、スグレタト云心ソ、**告**明^ル一^ニハ、タンガ忠ヲ、君エ告タ^レアルカ、故事アリサウナソ、**人名**魏元^{ニウ}一^ニ忠^ニ、唐朝ノ臣ナリ、高宗ノ召^シ見^テ得^テ真宰相^ヲトアツタ、真ノ、ヨイ宰相ヲ、マウケタト、アツタソ、サレトモ、宰相ニハ、ナラヌソ、ヤカテ、郷エ還タソ、天子ノ送テ、錦ナトタマウタソ、衣^ニ錦昼^ニ （備注ニ昼一遊ト云タソ、楊国忠^一、楊貴妃ノヲチナリ、玄宗楊貴妃寵愛ニヨツテ、威權スグレタソ、排勻又開元遺事ニアリ、楊貴妃カ父ハヤウ死テ、国忠代ニ万事ヲハカラウタソ、威勢スクレタソ、

李忠一、遷^テ丹陽令一起^ニ學校^ヲ一、李一ガコトハ、ナニ、
モミエヌソ、丹陽ト云所ノ令ニナツテ、丹一エ、ウツ、テ、
ソコニ、学^ツ校ヲタテタソ、学^{モシ}問一所ヲタテテ、学ヲトリヲコ
ナウタソ、別ノコナイカ、コ、ニハ、ノセヌソ、後漢ノ者ナ
リ、

陳忠一、三遷^{タヒル}太尉^ニ一、太尉ノ官ハ、法度ヲタ、シ行フ^コ、
コ、ノ所^テ司代ノヤウナ^コソ、京兆尹^{テイ}廷尉ナドノツレソ、ド
レモ、ハツトヲ行テ、人ヲ罰^{バツ}スル官ソ、陳忠ハ、三度マデ、
此官ニナツタソ、有^リ声^セ称^スハ此ノ官ニイテ、理ニカナウ^{コト}一
テ、下^ニ知シタホドニ、ヨイ太尉ドノト云テ、ホメタソ、此モ
後漢ノ者ナリ、忠ガ伝ハ、後漢書ニアリ、父ノ陳寵^{テウ}モ廷尉ニ
ナツタソ、漢書ニハ、ヲヤノ陳寵^モ子ノ陳忠^モ廷尉トシタソ、
コ、ニハ、太尉^困アリ、同シ官ナリ、

蟲、蓼^{レウ}蟲一、孔^ニ叢^ニ子ノ書ヲ引タソ、此ノ書モミヌ本
ナリ、蓼^ノノ賦アリ、蓼ハ、コ、ノタデナリ、辛^{カクイ}野菜ナリ、
蓼^ハ仄ナリ、是^ノ虫^ニ幼^ニ長^ニ斯^コ一〔○蓼^ニ〕不^ニ以^テ為^シ辛^ト一、タデノ
中^ナニ虫アリ、此ノ中ニ生メ、此ノ中ニアツテ、大ニナルソ、

タデカラ、ウマレテ、タデヲ食メ、ヲウキニナルソ、ツイニ、
タデノ^辛辛ト云^フヲシラヌソ、人ハ、世^ノ上ノカライ、イヤナ^ナ
ニソタツテ、カライ辛苦ナ^リヲ、辛^カトヲモワヌソ、ソレニタ
トエテ、蓼^ノ虫ノ賦ヲ、カイタソ、

三蟲一ハ、柳文ニアリ、永州^ノ蛇^ノ殺^ス三蟲^ニ一ハ、三戸虫也ハ、三
戸ハ、虫ノ名ニ、皆^レ戸ノ字アリ、又三ノ虫ノ名ニ、彭ノ字ド
レニ〔モ〕アリ、三彭^トモ云ソ、坡詩^ニ、仇^ニ三彭^ニトアリ、
此ハ、庚申ノ故事ナリ、庚^{カノエ}申ノ日ノ夜ルネムレ^ル一ハ、ソ
ノ者ガ、ハラニ、此ノ三戸ノ虫アツテ、ネムルマニ、天エノホ
ツテ、ソノ者ガ、ワルイ^ヲヲ、天帝^ニ告^レバ、ソノ者ヲバツ
メ、命^ヲトラル、ソ、サテ申マチヲメ、ネヌソ、唐^ニモ、コ
ノ^コハ、モツハラ行^フソ、庚申^ノ経アリ、心^ノ経ホドアリ、ヨウマ
ブル^レ、十年モ、二十年モスレハ、无病^デ、福分^ニナリ、思
^レガ、カナウトアルソ、三体^ニモ、夜^ニ寒^メ初^ニ共^ニ守^リ庚申^ト作
タソ、暁^ノ鶏マデ、ネヌソ、トリウタエハ、昼^ノ一〔側注^ニ〕^トノブン
ナリ、柳文^ニ、三戸^ヲイ^フノル文アルソ、三戸^ハ、イタツラモ
ノソ、ソノ人ノ腹ノ中ニイテ、ソノ人ノトガヲ、天エノボツ

テ告^ツソ、仏ノ經ニ、師^シ子身^シ中^中虫^虫ト、トケタツレソ、僧ガ僧
中ニイテ、仏法ヲソシリヤフルニ、タトエラレタソ、師子ノ
ハラノ中ニ、虫アリ、師子ノザウフヲクラウテ、タラメ、吾
モ死ソ、毎月、月ノツイタチ、十五日、^四コモリノ夜、天^天ニ
上^上テ、人^人間ノ人ノワルイ^ワテ、罪^罪ヲ告^ツソ、三戸ノ虫ハ、人ノ死
メ、^ワ鬼ヤ神ニナツテ、イワイ、マツラレテ、供^供ヲソナユル^ナ
ヲ、ネカウソ、マツル食^食ヲ、ロサワウ^ワ「^{234ウ}為カソ、三戸ヲ、
又ハ、三姑トモ云タソ、姑ハ、ウハノ^ノソ、女ノ年ノヨツタ
ヲ、シヤウクワンメ姑ト云ナリ、三戸ノ^ウ中^ウテ、上^上ノ戸ヲ清姑
ト云ソ、中^中ノ戸ヲ白^白姑ト云ソ、下^下ノ戸ヲ血^血姑ト云ソ、血ハ、
ヨコレタ心ソ、下^下ナ心ソ、上ハ清ソ、中ハ白ソ、白モキヨイ
心ソ、三彭ハ、彭^シ質^シ戸^シ、彭^シ一^シ（^{側注}宇チケシタソミエヌン）戸、彭^シ居^シ
戸ソ、此名モ別ノ書ニ、カワリタガ多ソ、庚申ヲ守ル^ルトハ、
道^道士^士ノ、モツハラスル^ルヲ、^{つむ}七^七度^度守^守レハ、三戸カ滅ソ、タ
エテ、ノクルソ、三度^三守^守レハ、三戸カ伏^伏スルソ、ヘイコメ、
サシテヌソ、三^三体^体ノ中^中ノ、王山人ニラクル詩ニ、注ニアリ、
庚申社ト云^云アリ、申ヲ守ル^守所^所ヲ定^定テ、同心メ守ル^守人^人ノ^数数^数アツ

マツテ守ソ、社ト云ハ、在所^所場^場ヲ定^定テ、ソコエ、アツマツ
テナニデマリ、トリ^ワ行^行ヲ社ト云ソ、
華^{クワ}蟲^ム一ハ、天子ノ服^{フク}ノ上^ウニメス、袞^{コン}龍^{リウ}ノ御^{キョ}衣^イノモンナリ、
尚書ニアルソ、^四ガアルソ、竜ヤ山ノナリナドアリ、花ヤ虫
ナドノナリハ、ナイソ華ハ、ハナヤカナ心カ、エウモエシラ
ヌ^ナナリ、事林広記ニモ、^四ヲタイタカ、袞ハクロイト、「^{234ウ}
紫ノ色ヲ云カソ、衣ニハ、五章、下ノ裳ニハ、四章、上^上下^下ア
ワセテ、九ソ、五章ハ、五色ノ心ソ、竜ノ曲^マタヲ、ヌイモノ
ニスルソ、下ノモスソノ竜ヲ、上ニムカウソ、上ノ衣ノ竜ハ、
下エ向ソ、上^上竜^リ下^下竜^リト云ソ、天竜寺ノ仏殿ノ来光ノ二本ノ
柱ニ、竜ヲエカイタソ、一方ノ柱ニハ、上^上竜^リ、一方ノ柱ニ
ハ、下竜ソ、^三応仁乱前ノ天竜ノガ、カウソ、老僧ノ云ワレタ
ソ、今時在家众ノ位牌ヲ、ケツカウニメ、牌ノ両方ニ、ヒレ
ヲメ、ソレニ、両方ニ、上竜下竜ヲ、^{ハク}デカクカアルソ、
位牌ハ、ソノ人ノ形ナリ、カシラニ雲ヲメ、中ニ日ヲスルソ、
日ヲイタ、ク心ソ、下ハ地ヲフマユル心ソ、牌ノ両方ノワキ
ハ、モノヲ、キタ心ソ、ソノキルモノニ、竜ヲカク^クトハ、大

ニワルイ_レツ、大名ナトモスマイ_レツ、五セツケ、公_ノ家_ノハ、
 王ノ代ヲセラル、ソ、ソレハ、サモアラウソ、御_ノ所_ノモ頼朝_ノカ
 ラ將軍ニナリテ、王ノ代ヲメ、天下ヲハカラワル、ホトニ、
 スギタレトモ不_レ苦_カ、物ノ理ヲ、シライテスルソ、上_ノ竜_ハ、
 竜ヲハ、王ニトルソ、海川ニ、ヒソマツテ、功ヲツンテ、一_ノ雲_ノ井_ノエ_ノホツテ、功ヲナスソ、天_ノ上_ノエ_ノテ、又天下_ノ万民_ヲラスク
 イタスクルソ、竜モ天_ノ上_ノエ_ノテ、雲ヲヲコシ、雨ヲ下_メ、草木
 万物ヲ、タスクルソ、上_ノ竜_{下_ノ竜_ハ}、此心ソ、袞_ノ字_ハ、衣
 ノ中ニ、公_ノ字_{アリ}、公_ハ、天子ナリ、袞衣_ハ、タ、ノ者_ハ、
 エキヌソ、
 桃蟲_一ハ毛詩ノ小_ノ毖_ノ篇_ニアリ、肇_一允_一彼_一桃_一蟲_一ハ、桃_一
 虫_ハ、鷓鴣_ノ小鳥_{ナリ}、此_ハ、コ、ラニ云ソミソサ、イト
 云鳥ナリ、イカニモ、チイサイ、イヤシイ鳥ソ、キタナイ所
 ヲ、トヒマワリテ、物ヲ、ハムソ、マツハジメハ、小分ナソ、
 マコトニ、ミソサ、イノ如ナ鳥ナリ、此ヲ周公旦ノ弟管叔ヲ、
 鷓鴣ノ鳥ニ比メ云タソ、拊_一飛_一惟_一鳥_一ト、上句ノ次ニ、毛詩
 ニアリ、上ノ桃虫ト云小鳥ノナリソ、アチコチ、マカキヤ、

タナモト、セ、ナキノアタリヲ、カル_レト、ク、リ、トブ
 ナリソ、サウアルヲ、ヨク_レミレハ、小鳥ナリ、此ハ周公
 ノ弟_トノ管叔蔡叔ノ二人ガ、周公旦ノ成王ノ幼少ナヲ、タスケ
 テ、王ノ代ヲメ、攝_レ政_ヲモタレテ、天下_カ一_ノ周公ニ、ハ
 イコ、ウテ、威勢ノアルヲ、ネタウテ、流言セラレタソ、流
 言ト云ハ、讒_一言_一ノ_一ツ、ソレヲ成王ノ、ヲサナウテ、信_一
 セラレタホドニ、周公ノセツシヤウヲ、アゲテ、山東ノ東國
 エ、ヒツコマレタソ、サアレハ、天地カ、クラヤミニナリテ、
 大_一雨_一風_一ガメ、五_一谷_一ヲソコナイ、不_一思_一儀_一ナ_一アツタソ、
 三_一監_一ト云テ、管蔡ノ二人ナド、三人ヲ、國ノカ_ニミニメ、ヲ
 カレタレハ、ムホンヲヲコイタソ、南方ノ淮夷ノエビス臣、
 乱ヲヲコイタソ、成王ノ後悔メ、周公ヲ、ミヤコエ、ヨビカ
 エメ、管蔡ヲコロメ、淮ノエビスヲ、タイヂセラレタソ、管
 叔ニ、コリハテ、ヨイ賢人ヲ、求メタツネラレタ_レヲ作タ
 詩ナリ、
 夏_一蟲_一、夏虫不_レ可_レ以_レ語_レ氷_一者_一篤_一於_一時_一也_一、莊子ノ
 秋水ノ篇ノ語ナリ、夏_一アツイ時_ニ、アル虫_ニ、冬_ノツメタイ

時ニ、ヒエタ雪^レ氷^レノ^レヲイワバ、返事モ、スマイソ、ウタカ
 ウテ、信^レゼマイソ、ソノトキ^レニ、相^レ応シタ^レヲ云タ〔カ〕
 ヨイソ、此ノツイノ語ニ、井^ニ蛙^ハ不^レ可^ニ以^レ語^レ海^トアリ、上
 ノ句ノ心ソ、井ノ中ノカイ^ニル^ハ、大海ハ、シラヌソ、シ
 ラヌ者ニ、シラヌ^レヲ語ハ、ヘンモナイ^レソ、此句ハ、コチ
 ノ塔^ヲ頭^ヲニ、秉^レ弘ノ句ニ、罵^レ句ニツカウソ、篤^ニ於^レ一^ニ、篤ノ
 字心エヌソ、字カチカウタカ、莊子ノ書ナイホトニ不^レ考ソ、
 篤ノ字心エカタイソ、又ハ篤ハ相応メ、熟メ、時節ニ相当シ
 タ^レヲ、アツイト云タカソ、
 春蟲^一坡^カ雪^ノノ詩ニ、隔^テ窓^ヲ擦^レ乱^ク撲^ク春蟲^一ハ、春雪ノフツ
 テ、窓^ヲハ、ハタ^レト打^タハ、春ノトブ小イ虫ノ、窓^ヲ打^ヲ
 トノ如ナソ、擦ハ平ニモ仄ニモ入^レタソ、物ヲトツテ乱^レタ^レ
 ソ、タ、アチコチ、ムサトメ、ウツクシウ、ソロワヌナリヲ
 云タソ、袈裟^ヲ擦^レ乱^ト云、又百花^一ト云タソ、雪ノ窓ノ乱^テ
 フツタヲ、虫ノ窓^ヲウツト云タカ、虫^ヲ打^テハアリサウモナ
 イソ、
 壤^一由^一、壤ハツククレトヨムソ、土ノ心ソ、虚^ヲ遊^見三^一土^一

入^ニ雲^中一^ニ、遊^ハ、敖^ノ字ガヨイソ、コ、ニハ、中^カラ、ヒ
 ヨツト長^イヲ、キツテ、ノセタソ、一^ニ淮南子ニアルソ、
 尤ノ句ニ、遊ノ字ノ下ニアルソ、虚^ヲ敖^ガ、北海ニアソ^ンダソ、
 仙人テアツタソ、モテ^ハコクト云所ニ至^タソ、一人ノ士カ、
 亀ノコウニ、ウズクマツテ坐^メ、蛤^ヲリヲ食^タヲ、ミタソ、敖
 ガ、コレニ云ハ、ソチハ吾カ友ニナラウカト云タニ、ソノ士
 カ云タソ、吾ハ北ハ況^ニ黙^ニ郷^ニニカスミ、西ハ冥^タノ
 里^ヲ〔○キ〕ワメ、南ハ罔^ヲ野^ニニアソヒ、東ハ鴻濛ノ光^ヲ貫^ツ
 キテ汗^一漫^{シテ}大海^ヲヨギ^ヲ打^テ水^ヲ平地ノ上^ヲ自由ニア
 ルクヤウニメ九^垓ノ上ニアソフソ、九^垓ハ九州ト同
 シ心ソ、九^垓ハカズノ心ソ、八^極ヲカネテ九^ト云ソ、八^極ハ、
 四方ノ四方ニ角^カ一^ツ、アルソ、八^極ナリ、九^垓ト云ハ、世
 界ノコラスソ、九^垓ノ上ニ、一^ニ士カ敖^ト汗^一漫^メ遊^ハウト云
 タソ、汗^一漫^ト云ハ、大海ノヘウ^レトメ、広大ニメ、サワル
 者ナイ心ソ、世界ヲ大海ノヤウニ思^テ、遊^ヒマワルソ、此ノ
 士ガ、ヒヂヲアケテシヤハリ、身^ヲソビヤカメ、ト^ンテ雲^井
 ノ中^ニ入^タソ、〔○ソ〕コテ、敖^ガ此^ノ土^ヲミアゲ^テ云^タソ、吾^レ

比ヒスレハ夫フ子ニ（シ）猶シ黄コウ鵠コト之ト与ト壤ニ一ニ虫ムシ也ナリハ、吾ガハ教カクカ
 ンゾ、夫ハ雲ノ中エトピアカリテ入タ士ノヲ、救ガタツ
 トンデ云タソ、孔子ノ弟子ガ、孔子ヲタツトシテ夫子ト云タ
 心ソ、吾ヲ士（ニ）タトユレハ、雲ノ上ノツルト、地ノ上ヲ、
 ハイマワル虫ケラトノ如ナリ、タトエニモナラヌト云ハ心ソ、
 鵠ハ、ツルナリ、鶴ナリ、ツルハ、鳥ノ中ノ仙ナリ、
 雕テウ蟲（アルヒト）一、或（ウ）問（ウ）吾子好（ヨク）レ賦（ラクシカリ）曰（ク）然（リ）一、人ガ問（フ）ハ、ソナタニ
 ハ、コノシテ文ノ賦ヲカ、シムト云ソ、曰（ク）然（リ）一、ソチノヲシ
 ナルゴトク、賦ガ面白ト思テ、カクナリ、童子（オコ）雕（テウ）蟲（ムシ）篆（セン）刻（キ）一
 ハ、ワラウヘハ、物ヲエリ、虫（ムシ）兼（キ）「木（キ）」ヲハミ「ツ」カ、
 スヤウナソ、篆（セン）一字ノ古文ヲカイタイヤウナソ、キリキザウデ、
 物ノナリヲ、ニセタイヤウナ、ワラウベワザナソ、文ノコト
 バヲ、カザリツクロウテ、カクソ、俄（ニワカニ） 而（シテ）曰（ク）壯（サウ）夫（ハ）不（セ）レ為（ス）
 也（ナリ）、キリキサム、タクミナソ云テ、ニワカニ又（マタ）カエテ云フ
 ソ、ソノヤウニ、タクミニ、カサ（○リ）テ、マコトノナイ文
 ヲカクハ、本（ホン）ノ大（ダイ）一丈（側注：丈一夫（側注：志）ノ、ヲトコノ氣ヲ
 以（キ）タ者（モノ）ハ、セヌナリ、或（モ）曰（ク）霧（キ）一穀之組麗（コクノレイ）曰（ク）女（メ）工（コウ）之（ノ）蠹（コ）矣（ナリ）一

霧（キ）一ハ、ウスウ、コマカナ、ヨリモノヲ云ソ、キリカスミハ、
 密（ヒツ）ニ、コマカニ、ミエヌヤウナソ、手ヲコメ、心ヲツクイタ
 物ナレ臣（シ）、マコトハ、スクナイソ、セシニナイモノナリ、ソ
 レヤウナモノワ、女工ノ、本ノ女房ノ、ヲル、キヌ布ヲスル
 女房ノシタス、布ナトノ為ニ、アタナリ、虫カ、物ヲハウテ、
 シソコナウソ、ソノヤウナソ、本々ノモノテナイソ、文章ニ、
 花ヲサカセ、ナイヲカサリテカクハ、本ノミチヲ云イアラ
 ワスフハ、ナイソ、セシニナイト云ソ此ハ揚雄ガシタ法（ハウゼン）一言
 ニアルソ、揚雄モ文章ヲ、カザルヲコノママソ、アル者ガ、
 揚ガカク文章ヤ賦ノコトバヲホメテ、賦ヲヨウカクトホメテ
 云タ、返事ソ、
 玉（タマ）一蟲（サイ）一、釵（ツル）頭（ウヅル）綴（ズ）三（三）玉（玉）一虫（ムシ）一ハ、釵（サイ）ハカンサシトヨムソ、女
 一房ノ髪ヲ、クルくトマゲテ、（○カ）ザシデ、ヨコニサイ
 テ、ミタレヌヤウニ、サシトムルソ、カミニサスホドニ、カ
 ミサシト云心デ、カンサシト云ソ、簪（カンゼン） 一ト同（ト）心（シン）ソ、ソノ釵（サイ）ノ、
 カウガ一（イ）イノサキニ、玉（タマ）テ、蟬（セミ）ナドノサ（子）リヲコマカニ、
 イタイケニ、チイサウ、ツクルソ、コマカナヲ、ツルト云

ソ、韓愈ガ灯ノ火ノ詩ナリ、灯ヲカキタツル物ノナリヲ釵ト云
 タカ、又灯ノモエテ花ノヤウナルヲミタカ、韓文ヲミスホト
 ニ、シカトハシラヌソ、谷詩ニ、玉釵^{カケテ}胃^{ワカ}馬嘶^{マイバウ}トアリ、
 釵ニ、クモノ虫ヲ作タソ、玉虫モ、ソノツレソ、
 六^{ロク}蟲^{ムシ}ハ、坡カ十五ノ末ニアリ、南^{ナン}禪^{ゼン}師^シ和^ワ詩^シ不^フレ^レ已^イ坡^ハ作^サニ
 六^{ロク}蟲^{ムシ}篇^{ヘン}一、坡集ノ題ニハ、南禪ノ長老トアリ、名ハ混^{ケン}ソ、
 此^{コノ}ヲ^ヲヤ^ヤホ^ホド^ドニ、コ、ニ、ノセタハ南禪師トヨマウソ、南禪
 ハ寺ノ名ナリ、下ノ師一字ハ、長老ヲ師ト云ソ、禪ノ字ヲ下^{シタ}
 エツケテハ、ヨムマイソ、坡カ詩ヲ和メ、ナン^{ナン}旺^{ワウ}和^ワメ、ヤマ
 ヌソ、定^{テイ}テ、面白^{アハレ}モ^モナイ^イカ、東^{アキカ}坡^カカ、キク^{キク}タ^タヰ^ヰ〔ヒ〕レテ、
 和韻ニ、六トリケモノ虫ノヲ作テ、ソシツタソ、虫鳥アワ
 セテ六ナリ、合^{スルニ}之^ヲ引^{エテ}六禽^ヲ獸^ヲ為^ルレ^ル、六禽^ハ一^ハハ、凡^ハ
 八^{ハチ}ト、鷓^イ鴒^シト、ツハメナリ、蛙^トト、蠹^ト魚^ト、書ノ中ニ〔アル〕、
 シミナリ、牛^{ウシ}ト^{ウシ}坡^ハト^{ウシ}デ^ハ六^{ハチ}ナ^リナリ、坡ハ人ナリ、人^ニ〔^ニアル〕、毛
 虫三百六十アリ、ソノ中ノ長ナリ、長ハ、カシラノヲソ、長
 ハ、ヲサトヨムソ、ヲサト云ハ、物ノカシラニナルヲ云ソ、
 毛ノアル虫三百六十アルソ、六虫ハ、虫^{ムシ}鳥^{トリ}獸^ノヲ合^セテ六ナ

リ、六虫ハ、一ノ義ニ、鳳^{フウ}ト^{フウ}鳳^{フウ}ト、二ナリ、鳳ハヲンドリ、
 鳳ハメンドリ、雌雄ノ二ソ、鷓鴒^チノツハメ三アリ、蛙^カ四ナ
 リ、牛^{ウシ}五ナリ、蠹^トノシミ六ナリ、坡カ六虫ノ詩ノ心ハ、凡^{ハチ}凡^{ハチ}
 ハ奇瑞ノ鳥デ、出ルヲマレナソ、ライノクルヲハ、ナイ、ヨ
 イ者ハ、ミルヲマレニ、クルヲシケウモナイソ、鷓^チノツハ
 メハ、人ニチカツイテ、庭ヤ家ノ中ニ、スヲメ、日ノ中ニ、
 百^{ヒャク}匠^{シヤウ}、千^{セン}ドモ、クルソ、チャツチャト、子ニ、エヲタツネテ、
 以テクルソ、蛙ハ、セバイ井ノ中ニイテ、ヒロイ大海ヲハ、
 ミモセズ、知^チライ^{ライ}テ、マンメヲルソ、ソノツレナ、小^コ知^チ小^コ
 見^ミナ者^{モノ}ヲ、鄒^{スウ}衍^{エン}カヤウナ広大ナ文字海ヲ、ムネノ中ニ、タ、
 エテ、天下ノヲヲ、三寸ノ舌ノ上ニ、サンダンメ談論スル者
 ニ、比セウス者テハ、ナイソ、タトエニモ、ナラヌソ、又物
 ノ本ヲハウテ、食ニメ、書ノ中ニヲル、蠹^トノ一^{ハチ}虫^{ムシ}ハ、文^{モン}一^{ハチ}字^ジ
 ニ、シウヂヤクメ、文学ノ習^{シユウ}氣^キヲ、エハナレヌソ、サルホド
 ニ、書ニマキコロサレテ、槁^{カレ}テハツルソ、又年ヨリノ、フル
 クサツタ、スヂモ、骨モ、ツカレハテタハ、耕作ニクタビレ
 ハテタソ、牛ハアツイヲ、カナシムソ、夏ノ夜ニ、ス、シ

イ月カゲヲミテモ、アツイ火ノヒカリカ、灯カ光カトヲモウテ、
 スタ〜〔ト〕、アエイテ、ヨタレヲ、タラスソ、凡トト、牛
 ト、郷ト行トヲハ、坡カ、ソコニ、吾ニタトエタソ、ヨイ者ヲ
 ハ、吾ニシタソ、ツハメ、カイル、シミノ三ノワルイ者ヲハ、
 南禪ノ混ニ比シタソ、イカウソシツタソ、坡ハ、和勻ノ詩ヲ、
 一目ミテ、ヤガテ心エタソ、和勻ノ、ツカイスル侍者ノ僧ハ、
 足ニ、ヒダアカダリガ、デカウズト作タソ、
 註ス魚ト蟲ト、尔雅註ス魚ト虫トハ、尔雅ノ書ハ、作者ハナイソ、
 中古ニ、ヲコツテ、漢氏ニサカンナリト云ソ、漢ノ世ニ、ハ
 ヤリ用イタソ、尔雅ノ尔ハ、本ニハ迹ノ字ナリ、迹チカイトヨムソ、
 迹チカイレ雅ト云心ソ、雅ト云エハ、キヤシヤ風流ナトト心ユ。 ニ
 ルソ、雅ハ、モト、モヨミ、タ、シイトモヨムソ、物ノ正体
 ナトヲ、スグメニカサラヌトソ、此カ本ソ、毛詩ニ、大雅小
 雅ト云トアリ、雅ハタ、シイ方ヲホメタソ、タ、シイトノス
 クレタヲ、大トト云イ、大スクレニナイヲ、小トト云ソ、雅
 ニチカイト云ハ、本ノ雅テハ、ナイソ、サシ及ビツベイソ、
 シルイタ心カ、雅ニチカイト、尔雅ノ書ヲ、ヨウ心エタラハ、

博物ハクブツト云テ、ヒロウ物ヲシツテ鳥リケダモノ、木草ノ名ヲ、
 シツテ、マドイ、アヤマルトハ、アルマイト云タソ、卷ノ上
 中下アリ、上二部ヲ五ワケタソ、中二部ヲ十二、下二部ヲ十
 九ワケタソ、晋ノ郭璞カ注シタソ、尔雅ノ翼ト云モアリ、郭一
 カ注ヲタスケテ、又シソエタソ、翼ハタスクルトヨムソ、孫
 思邈バクガ千金方ホウノ医書モ千金翼ト云アリ、易ニモ孔子ノ十翼ト
 云アリ、タスケタ名十アルソ、郭璞ハ字ハ景純ナリ、博ニ学ニ、
 物ヲヒロウ学メ、才智ガスケレ高ソ、同名ノ郭公ト云タ、コ
 ビタ名人アリ、ソレカト筮ホウゼイ〔側注〕筮ノウラナイ易ノメドニナ
 ドトルトニ、クワシイ者ナリ、璞ガソレニソウテ、ソノミチ
 ヲ学メ、伝タソ、キヨウナホトニ、青囊ト云フクロニ、大事
 ノ秘書ヲ入レテ、カクイタ書ノ中ヲ九卷干要ノマキヲ授タソ、
 サルホドニ、天文、天道、日月ノト、木火土金水ノ五一行、
 ト筮ノカタヲ、クモリモナウ洞ホカウカニ 知タソ、コレニヨツテ、尔
 雅ノ注ヲシタソ、門一人学一文ノ弟子ニ趙載ト云者カ、青囊ノ
 書ヲヌスンタソ、ミヌサキニヤケタソ、谷詩ニ、全勝ク三博レリ物
 注ス二魚ト虫トアリ、魚ノ勻テハ、注ス二虫ト魚トトセウソ、魚虫

ニ、魚ハトチエメモ不_レ苦ソ、シツケヌヲ、上_ウ下_シエメハワル
イ_コアルソ、

柳書蟲_一、坡詩ニ、稻_メ涼_テ初_ベ吠_イ蛤、柳老半書虫_一、稻_一ハ、

イネノ義_{（備注・巻ノ風ニ吹レ、又露ヲヲビテ涼イ時分ニ、蛙ガ}

ハシメテナクソ、鳴蛙吠蛙_任シタソ、蛤ニ吠トシタハ、メツ

ラシイソ、蛤ノ声ハ、キカヌソ、吠_{（朱・音合符）}蛤ハ、哇_{（蛙カ）}也ト

シタソ、イネヲウエタ初ノ比ナリ、柳_一秋ノ末ゴロハ、柳モ

カシケテ、葉モ虫ノハウデ、アナ_{（ヨリ）}任_一アクハ、書葉ヲ、シ

ミガ、ハウダ如ナソ、書虫ハ、本ノシミナリ、

百_{（ヒヤク）}足_{（ノ）}蟲_一ハ、百足之虫_{（ハ・マデ）}至_{（レ）}死_{（ユ）}不_{（レ）}僵_{（タワレ）}一_一ハ、百足ハ、ムカデ

ナリ、馬蚊ト云ソ、足カ両方ニアルホドニ、一_{（ゴ）}期_{（ヲ）}タ_{（ル）}、_一

ナイソ、百足ナリ任、タツテアルカバ、タ_{（ル）}、_一モ、時ニ

ヨツテ、アラウソ、タツ_一ハ、ナイソ、ヨコニ、ハウホドニ

ソ、蚊ハ_{（商）}一_{（キヨ）}蛇_{（ト）}モ云ソ、アマリヲ、スキタ_一ソ、羅什

三藏ノ弟子ノ多ヲ蚊_{（ハ）}一_{（三）}比_{（タ）}ソ、百足_一ノ語ハ、北史

ヲ引_{（タ）}ソ、北史ハ北朝ノ代ノ_一ヲ、シルイ_{（タ）}ソ、南史北史ハ、

十七史ノ中_{（ツ）}ナリ、

蠹_{（トスル）}書_{（ル）}蟲_{（一）}、蠹_{（ハ）}、〔〇ト〕ス_{（セ）}ル_{（ト）}、音ニモヨミ、ムシバ

ムト、ヨミニモヨムソ、トチ〔〇エ〕モヨムソ、豈_{（コトナランヤ）}殊_{（一）}三_{（スル）}蠹

レ書_{（ヲ）}虫_{（生）}ニ_{（スル）}死_{（スル）}文字_{（ノ）}間_{（一）}、韓力詩ナリ、豈_一、此ハ、グチソ、

腐儒ノ、学問ヲモ、シタレ任、時ニアワイテ、ハテタヲ云タ

ソ、シミノ虫カ、書籍_{（レ）}カラテキテ、書_{（シ）}ヤクノ中ニ、ヤカテ

死_{（デ）}アルソ、ナニタル位ニモ、ブゲンニモナラズ、モトノ者

マデソ、坡カ六虫ノ詩ニモ、蠹_{（ガ）}書_{（ニ）}マカレテ、一_{（書）}中_{（ニ）}

棺_{（死）}ト作_{（タ）}ゾ、同心ソ、

〔活〕羽_{（羽）}虫_{（ハ）}、鳥_{（ヲ）}云ソ、ハネカアルホドニソ、虫ニモ、イナゴ、

セミ、トンバウ、ナトハネアルソ、ソレラモ、羽_{（羽）}虫_{（ソ）}、マツ、

鳥_{（ヲ）}本_{（ニ）}云ソ、

秋_{（秋）}虫_{（一）}ハ、虫_{（ハ）}〔秋本〕二色_{（々）}ノカアルソ、夏ハ、蟬、蜻_{（蜓）}ツレ

アリ、蠹_{（ハ）}上_{（ニ）}云_{（タ）}ソ、墜_{（二）}青_{（虫）}一_{（ハ）}、虫ノ名カアルカ、

不_{（レ）}知_{（ソ）}、タ、総_{（虫）}ヲ云_{（タ）}カ、

草_{（草）}蟲_{（一）}ハ、毛詩ノ篇ノ名ナリ、大夫ノ位ノ、ヲトコノ妻_{（アリ）}、

礼_{（義）}ヲ以テワルイ_{（方）}ヲフ_{（セ）}イテ、夫婦アイシタカウ_{（タ）}ヲ

作_{（タ）}ソ、嚙_{（タ）}草_{（蟲）}ト_{（アリ）}、〔〇ナク〕コエナリ、注ニ草_{（虫）}ハ、

常羊トアリ、ナニタル虫ヤラ不レ詳ソ、別々ノ虫ガアイヨツ
タソ、男女ノヨイ時分ニ、礼義ヲト、ノ「〇エ」テ、ヨロコ
ビヨバワツテ、タガイニ、タグイヲ求タニ、タトエタソ、

沖一ハ、尚書ノ大誥ノ篇ノコトバナリ、此篇ノ心ハ、周ノ武

王ノ崩御アツテ、ヤガテ三監及淮夷叛トアリ、三監ハ、武

王ノ弟、アマタアリ、周公一且ノ為ニモ、ヲト、管叔蔡叔

商ヲ三人ヲ、ミヤコノカ、ミニ、セラレタ、ソレガテキニナ

リ、南方ノ淮ノエビス、徐奄ナドノ小国ガ、テキニナツタソ、

ソレヲ周公ノ、ヲサナイ成王ヲタスケテ、敵ヲタイヂセラレ

タソ、尚書ノ大誥ノ篇ニハ、延洪 ヒノキマニメヲノニメハコレワツラス 惟累 ニ我カヨウ 二我一幼

沖一人トアリ、凶害ノ乱ヲナメ、人ヲコロシ、ソコナウ、

ノビラ、「〇イ」オソ、ヒロウ、ノビヒロマツタソ、黒 ス(黒カ)

二我一、我幼沖人トハ、成王ノ、幼ナイ十ヨリウチ

ノ人、童子ナリ、沖ハ、ヲサナイヲ云タガ、沖ノ心ハ、

ヲサナイヲ云タガ、沖ノ心ハ、ヲサナイハ、註ニミエヌ

ソ、和ナリトシタソ、ソノ心バシアルカ、沖澹ト云語アリ、

無味ニ、アワウ、ナニ心モナイ心カ、ヲサナイ、ナニ心モナ

イ、ワラウベナ人ヲ、ワツラワシ害セウトスルソ、カウアル
ホドニ、此ヲセイバイセイデハソ、此ノ書ニハ、延洪ノ延ヲ
略シ、黒 (黒カ)ノ字ヲノケテ、ノセタホトニ、心エラレヌソ、尚
書ヲミテ、心エタソ、

大盈 ニスレハドシ 若レ沖 ムシキガ、老子経ノ四十五ノ洪徳ノ章ノ語ソ、老子

ハ天道ヲ本ニセ 31オ「ラル、ホトニ、老子経ヲ上下卷ニメ、天

ノ陽ノ数ノ、九々八十一ヲ表メ、八十一章ニシタソ、沖ノ義

ハ、老子経ノ注ニモナイソ、沖ハ孟子カ洗 (黒カ)然ト云タ、ルイ

ナリ、老子経ノ点本ニ、若レ沖 ムシキガト点シタソ、空ノ字ノ心ソ、

詩韻淵海ト云書ニハ、沖ハ虚ナリ、深ナリトシタソ、句会ニ

ハ、涌揺トシタソ、タブツク心ソ、老子経ノ心ハ、大 テ(大カ)

盈テ大海ノヤウナ人ノ心ハ、貴レ (貴カ) 旺、ヲゴラス、位

上セヌソ、富テ財宝山ノ如ク、ツミカサネテモ、ホコラヌナ

リ、此ガ、フカイ心ソ、虚空ハ、イカホド、ソラワ高ケレ旺、

マンゼズ、世界国土ヲツミ、ヲサメタレ旺、ホコラヌソ、

ムナシキガ如ト云フ心ソ、鑿 ウツト 氷沖 ヒラターハ、毛詩ノ爾七 ヒシチ

月ノ篇ノ語ナリ、十五国風ノ中 ナテ、爾国風ノ部ノ中ナリ、爾

ハ西ノ雍州ニアリ、狄^テノエビスノクニナリ、周ノ先祖ノ公劉^{リウ}ノ部^{クイ}ト云所カラデ、此ノヒンエ、ウツラレタソ、此七月ハ、詩ハ周公旦ヲ弟ノ管ト蔡トカ、周公ヲザンゲンシタホトニ、王カラナガシハ、セラレネドモ、周公ノ聖人テ、東都ノ³¹⁷「東ノ国エ、ヒツコマレタソ、周ノミヤコハ、大^ワ西ノハテソ、東都ニ周公三年カ、^(ママ)ヲレタソ、成王ノ、ヨヒカヤサレ、ミヤコヲシリソケタ、アイタニ、色^イ々ノ、ケジアツタソ、日本デ源氏ノ大将モ、人ガザンジタホドニ、吾トヒツコウテ、須磨^{スマ}浦ニ三年イラレタソ、ヨヒカヤサレテ、ノホラレタ周公ニ似タト、源氏ノ抄ニ、シタソ、七月ノ詩ハ、周公ノ東都ニヒツコウテ、周ノ先祖ノ王¹道ヲヲコシテ、天下ヲサマツタ¹ヲ、思ヤツテ、今管蔡ガ乱ヲヲコメ、淮夷ノエビス、^(側注)辺¹土¹ノ、ソムクヲ、ナケイテ作タ詩ナリ、^{カシ}鑿¹氷¹ハ、氷トヨム、^(前必)ホルトヨムソ、コ、テハ、ウツトヨシタソ、此ハ、コ、ノノ丹波ノ氷^ヒ室^ムノヤウナ¹ソ、コヲリノ、冬アツウコヲリアルヲ、打テ、ホリヲコイテ取ソ、フカイ山ノ谷ニ、ツイテ、ヲクソ、

此ヲトリダイテ、宗廟ニス、メテ祭ナリ、沖々ハ、氷ヲウツ声ナリ、天子ノ、氷ト酒サカナヲソロエテ、カクシヲサメタ氷ヲヒライテ、廟ヲ祭ソ、夏ノ¹ナリ、六月旦ニ、天子ノ氷ヲ百官ニ賜ソ、此ノヤウナ心ソ、

³²⁴一 飛^ヒ沖^シ天^ニ、史記ニアリ、齊ノ威王ノ酒ト色トニ、ヲホレテ、政ヲヲサメラレヌホトニ、諸侯ノ、セビラカシタソ、淳于髡^{コン}カ、王ニ云タソ、コ、ニ鳥ガアルガ、王ノ庭ニキテ、トマツテ、三年ノアイタ、飛モセス、ナキモセヌソ、ナント云鳥ヤラ、鳥ハナクト、トブカ能¹ナリ、能¹モナイ鳥チヤソ、此ハ、王ノ、故ナウテ、酒ハカリデ、クラサル、无能ナ王チヤト云心ソ、王ノ心エテ、ソノ鳥カ¹ゴ不^レ鳴^ル云イ¹ナシ、^(前必)一ゴ、トバズン、^(ヤメカ)バ云イヲヤスメウソ、鳴ナラハ、人モキモヲツブシヲソレウソ、¹飛¹ナラハ、天ノ上マテモノホラウソ、王ノ^{ケン}県¹ヤ郡ヲ下知スルモノ、七十二人ヲヨビテ、ツメテ、ソノ中一人ヲホウビメ、物ヲトラセ、一人ヲコロサレタソ、サウメ軍勢ヲ云イ付テ、打テデラレタソ、ソレカラ諸侯ガ、ヲチヲソレタソ、^{ヒル}沖¹ト云ハ、雲カスミニ、ソラエトヒアカル¹

ソ、老子経ニハ、^{ムナシ}沖トヨシタソ、虚空ノ心ソ、ヒイルモ、虚空エアカルソ、イキイテハ^ハ同シ〔心〕ソ、蒲室ノ^{キヤウ}疏ニ^ニ気養^ニ沖澹^ヲトアリ、沖ハ、アワイ、无^ニ味ナ^ニ方ナリ、

「^{32ウ}謙^{ケン}沖^ウ、順守^{ジュンシュ}トハ、四ノ心カ、順ハ人ノ心ノ柔順ノ方、モノニサカワイテ、ソノ^ノ二ニ、シタカウ^トソ、守ハ、ミチヲ守、云イラスエヲ、マフル方ソ、ナニ^トモ、古人ノ、云イワイタミチヲ^{マボラ}守イデハソ、守ル^カ干要ナリ、謙ハ、ヘリクタルトヨムソ、アルウエエモ、ナヲソエタガルハ、人ノセイ、ウマレツキソ、ワルイ〔^ト〕ソ、アルヲモ、ナヲモ、ヘラシ、ケンヤクノ心ヲ、モタウズ^トナリ、クダルハ、人ハ、分^ニモナウテ、タカアガリヲ、シタガルソ、分^ニヲシラス^トソ、吾^ニ分^ノ上ヲモ、ナヲクタリテ、ヨソル、心ヲ、モタウズ^トソ、^ニ謙^{ケン}「^ニ則^ニ受^レ益^ト尚書ニアリ、ヘリクタリテ、シンシヤクスレハ必徳ガアルソ、謙ハ、ヘリスクナウナル心ソ、サアレハ、ヨイ^トガ自然ニ、マシソウ^トアルモノソ、此ガ、天道ノ理ソ、沖ハ、ムナシイ心アリ、ナニモ、心ノ中ヲ^ニ空々^トト、キレイニ、一ツモノヲ、ムネノ中ニ^ニラケハ、ワルイ^トガ、テクルソ、沖

ハ、アワイ心モアリ、水ノ^ニスンタハ、空^ト同ソ、无心^トナ方ソ、又フカイ心モアルソ、又^中ノ心モアリ、^中ト云^トガ干要ソ、^{33オ}仏ノ五十年ノ説法モ、中道ノ義マテソ、法花経ヲハ日ノ「マンドキ、天ノマン中^ナニアルニタトエタソ、一代ノ説^ト経ハ、法花ノ中道ニ^ニサマツタソ、孔子モ中^{ヨウ}庸ヲ本^トトイワレタソ、順守^トノ四字ハ、晋ノ中興ト云書ニアルト、シタガ、此書ハ、ミスソ、

種^ト、種ナリト注アリ、イトケナシトヨムカ、ヲサ〔^ニナ〕ウテ位ニアルヲ種ト云ソ、沖ノ字ト同トシタソ、種^ニ鬻ハ晋ノ武帝ノ臣ナリ、河^ニ南^ノ人、コ、ニハ、河東トシタソ、種ガ父、財宝三十万以テ死ソ、鬻ガコト^トクチライテ、吾ガ^ト一族、村里ノ貧^ニ者ニ、トラセテ喜バセタソ、

種^ト放^トト云アリ、^{ウツサウ}勻^ニ府^ニニハノセヌソ、字ハ明逸^少ヨリ山^ニ居^ノ心ザシアリ、終^ニ南^ノ山^ニ、インキヨ所アリ、酒ヲコノソ、田ヲ作^ツテ、酒ニシテ飲テ、雲溪醉叟ト、ワレト云タソ、宋ノ真宗ノ此ヲキイテ、インキヨ所ヲ、エカキヲヤツテ、エヅニ、ウツサセラレタソ、又放^ト一日、陳希夷ガ所エイタソ、

キコリニナツテ、庭ニアツテ陳ヲカウタソ、陳カヤガテミ
シツテ、庭エヲリテ放ヲ一ヒイテ、座エノボセテ、樵スル
人デハナイソ、二十年ノ後ニ、大官一人ニナラレウト云タソ、
放カ云ハ、吾カコ、エクルコハ、官位ノネガイハナイソ、道
義ノ友ニナリタウテ、キタト云タソ、陳ガ笑テ云タソ、ソチ
ノ骨ガラカ、サウウマレツイタソ、後ニ司諫ノ官ニナツタソ、
天子カラ、老ヲスコスイトナミ料、一區田地ヲタマワツテ、
華山エ、ヒツコウデ、ハテタソ、奇男子ト、イワレタソ、
爐ハ、早熱ハ、アツイ心ソ、アツシトヨムカ、此ヤウナ字ハ、
一ゴイラヌソ、モチイルコナイソ、
狛ハ、ヒイルトヨムソ、沖ト通メモチイルソ、ツウスルトハ、
トチエモカヨワカス心ソ、
盅一、前ニアツタ沖ト同ソ、器虚也、入レモノ、中ニ、
モノ、ナイ空ナヲ云ソ、沖ト同ソ、
仲々一、ウレウルトヨムソ、仲々ト毛詩ニアルソ、憂心仲々
トアリ、フカウウレタコソ、人名左太沖ハ晋ノ者ナリ、三都
賦カイタ者ナリ、ツネニハ太沖トカクソ、コ、ニハ仲ト

ナイタソ、晋書ニモ、沖ノ字ナリ、ヨミガチカウソ、仲ノ字
ヲモチイウカ、フシンナコナリ、元一行中ハ唐人トアリ、ナ
ニ、モミエヌソ、元澹字行沖ハ藥籠中物トイワレタ者ナリ、
前ニアリ、沖ノ字ナリ、コ、ニハ仲トシタソ、フシンナコソ、
終、原始一、一切万物ノハシメヲ、タツネサグル心ソ、
初ノナイコハナイソ、反レ終（ハ）、物ハワリヲヨクスル
コガ、マレナソ、ワリヲトグルコソ、ワリカトカヌ者
ナリ、原始要レ終一、易ノ係辞ナリ、終力干要ナリ、要ハ、
モトムル心ソ、ワリヲ、カナラズ、トクルコヲ、モトメテ、
スルソ、サウセヨト云心ソ、
謹 二厥終一惟其始 一、〔尚書ノ〕仲虺之誥ノ
篇ノ誥ナリ、殷ノ湯王ノ夏ノ桀ヲシタカエテ、三ノ虺ト云国
ヨリ帰ラレタソ、句会ニハ、艘トナスソ、艘ト同シトシタソ、
ソウノ音ソ、尚書ノ点本ニハ、タウトテンシタソ、フシンナ
ソ、ソウテアリサウナソ、夏ノ桀ノイタ所ソ、仲虺湯王ノ相
ソ、宰相ノ官ソ、昔ノ奚仲カ後ソ、一サテ仲ヲ氏ニシタソ、
虺ハ名ナリ、嗚呼慎二厥終一三惟其始 一、尚書ニハ、

慎ノ字ナリ、コヽニハ謹ナリ、此ハ湯王ノ軍卒ニイマシメラ
レタ_レコソ、アヽト、吾トナゲイテ、人ハ始_レヲハ、ツヽシミ、
ネンコロニスルソ、ノチ終ハツヽシマス、ヌタニ、カルウス
ルゾ、ソレニヨツテ、万事チガイ、天下モ乱ト云_レコソ、鮮_{スツナシ}
ニ克_{ヨク}有_リレ終_リハ、毛詩ノ蕩_{タウ}ノ篇ノ語ナリ、此篇ハ召_{イハ}レ
公ノ周ノセイタウノ、ヤブレ、スタツタヲ、カナシウダ_{コト}ヲ
作_スタソ、周ノ厲王ノ、ブタウニメ、天_ト下ガ、正_ト体モナウナ
ツテ、天下国家ノ、ノリハツト、シマリモ、文_キカク、礼義モ、
ナウナツタヲ、イタウテ作_スタソ、蕩_{タウ}々ト云ハ、法_ハ度_トノ、ス
タリ、ソコネ、ヤブレタ心ソ、蕩々ハ、大ナリ広_ク遠ナリトア
リ、サレ_レ任、毛詩ノ蕩々ハ、流蕩ノ心ソ、ナガレ、タヽヨウ
テ、トコトモナイナリソ、周ハ、三十七代ノ王ナリ、厲王_{レイ}ハ
十代メノ王ナリ、幽厲ト云テ、幽王厲王ノ二人カラ、周カ、
ミダレハシメタソ、靡_{ナシ}不_レ有_ラレ初_ラ鮮_シ克_ク有_リレ終_リハ、コヽニ
ハ、下ノ句ハカリノセタソ、上句ノ靡不_レ有_ラハ、ノセズソ、
尚書ノ仲虺ノ篇ノ注ニハ、此ノ二句ヲノセタソ、高朗_{コホウ}「_{ヨキ}令_ヲ以_テ
終_ヲ」ハ、天カラ周ヲタスケテ、日月ノ如ナル高ウ明ナル道_{ミチ}

ヲ以テ、長ク高明ノホマレヲ得シムルヲ、善イ、ホマレノ名
ヲ、ヲエシムルソ、初ガ、イカニミゴトデモ、アスハゲニ、
ヲワリ末ガナウテハソ、此ハ毛詩ノ既_キ醉_シノ篇ノコトバナリ、
此ハ天下太平ニメ、酒ヲノウテ、タノシミヨウソ、酒ニヨイ
徳ニアイテ、人々君子ノフルマイアル_レヲ作_スタソ、既_レ醉_シ
任ヨム、毛詩ノ点_ト本_トアリ、ソレニハ、既_ニ醉_ニ点_トシタソ、高
朗ハ高明ノ心ナリ、思_テ始_ヲ成_レ終_ヲ、詩ノコトハソ、始_ヲヲ
ツネ終_ヲ要_ススト、前ニアツタ心ソ、初ノヨクト、ノエタ_レヲ
ヲモツテ、終_ヲモ、ヨウト、ノエヲナス心ソ、
「_一終_一、晋侯曰_ク十二_{ナリ}年_ヲ矣_ヲ是_ヲ謂_フ「_一終_一」、此モ左伝ニア
ラウソ、晋侯ハ、晋ノクニノ主ナリ、晋ニモ君多ソ、トレ_レ任
ナイソ、十二年ヲ_一終_ト云ソ、星_ノ終_レナリ、一年ニ、子丑_一
ノ十二ノ星ガ、_一年_ツ、ニ、カワルソ、戊亥テヲワルホドニ、
十二年カ、_一度_ヲワル心ソ、歳星_ニ十二_ニ年_ニ「_一周_レ文_ヲ」_ヲ左
ハ、ソノ年ノ星ガ、一年ヲツカサ_レ「_一トル_ソ、子ノ年ハ子ノ
星アリ、十二ノ星カアルソ、十二ノ星ガ、十二年ニ、天ヲメ
グリハツルソ、左伝ニアルソ、

三終一、孔子厄^{ヤス}二陳^{サイ}一子路援^{トウ}レ戚而舞^{マフ}一、三終一、孔子ノ七十二国ヲ、仁義ノ道ヲス、メテ、行ル、トキ、陳ノ二ノ国ヲ、トヲラレタニ、所ノ者ガ、キラウテ、ト、メテ、食モマラセイテ、ホシコロサウトシタソ、七日ヤラ、モノモ不^レ食ソ、孔子一ゴノ難^ナ儀ナリ、ソレヲ厄ト云タソ、子路ハウデコキゲナモノナリ、援一ハ、戚ハ字書ヲミルニ、タシカニ、ナニトハ、ミエヌソ、又鍼トナストアリ、ハタデアルカ、ソレヲ、トツテ、孔子ヲ、ナクサメウドテカ、マイヲマウタソ、三終ハ、三度ウタウテマウタソ、孔子和^ユ之^ヲ曲^ヲ三終一、孔子モ子路カ、マイノ曲ヲ和メ、マワレタカ、ウタイ曲、三度ウタワレタソ、家^{ケン}語^ゴハ孔子ノ家ノ^カヲ、シルイタ語ナリ、家語ハ書ノ名ナリ、史記デハ家語トヨムソ、ソラニハ、ケゴソ、十^ツ一^イ終^シ一ハ、一^ツ里^リ為^レ終^シ、^カ十^ツ為^レ同^シ、^一方^ホ一^リ百^リ一、一里ヲ為^レ終^シ、終^シ十^ツ力^リ同^シ、同^シハ、^三四^ツ方^ツト^モ、百^リ里^ノ、ヒロサソコレヤウナ、ツモリハ周礼ノ書ニアルソ、占^シレ終^シ一、善^クレ始^メ者^ヲ可^シニ以^テ占^ルレ終^シ一ハ、ハシメヲヨウト、ノエタ者ハ、終モシマツテト、ノヲルソ、占ハ、ト、ノユル心

ソ、シムルハ仄ナリ、

嚴^{ゲン}一終^シ一、坡詩ニ、冠^{クワン}一蓋^{ガイ}尽^{ジュウ}嚴^{ゲン}終^シハ、冠^{クワン}一蓋^{ガイ}ハ、大^{ダイ}官^{クワン}人^{ニン}ハ、

カイ冠^{クワン}ヲキテ、蓋^{ガイ}ヲササセテ、アルクソ、冠^{クワン}一ト云ハ、官^{クワン}人

ト云心ソ、嚴^{ゲン}助^{ジュ}ハ漢ノ文帝ノ臣ソ、大^{ダイ}儒^{ニョ}者^ヲナリ、終^シ軍^{クワン}ガテ、

前^{ゼン}ニアツタソ、ドレモ、ツカ^朱一^濁点^{トク}ウタ名儒也、

人名韓^{カン}一終^シハ、服^{フク}ニ^葛葛^{カク}蒲^フ一冬^{トウ}一^袒袒^{タン}一不^レ寒^{カマ}一ハ、シヤウブヲ、

フダン服^{フク}シタソ、ナニトヤウニメ食^シタソ、葛^{カク}ハ、仙人カ食^シソ、

命^{メイ}ガナガウナルソ、医^イ書^{ショ}ニ、ホメタソ、葛^{カク}蒲^フ方^{ハウ}士^シノ宅^{タク}ハ、坡

カ句^{カク}ソ、方^{ハウ}士^シハ、仙^{セン}人^{ニン}メイ^{メイ}タ者^ヲソ、九^ク節^{セツ}葛^{カク}蒲^フ石^{シヤク}一上^{ジョウ}仙^{セン}モ、坡

句^クソ、石^{シヤク}ノ上^{ジョウ}ニ、蒲^フノヲイ^イタハ、仙^{セン}人^{ニン}ノ、石^{シヤク}上^{ジョウ}シ^シタチヤソ、

一^イ寸^{ソウ}ノウ^ウチ^チニ、フシガ、九^クアルカ、菓^カニ、ヨイソ、フシガ、

コマカ^カナソ、昌^{ショウ}陽^{ヤウ}延^{エン}年^{ネン}ト云ソ、命^{メイ}ヲノベテ、ナカウイクル

ソ、韓^{カン}一カ^カヲハ、ナニ、モ、ミエヌソ、

一^イ臺^{タイ}一終^シ一ハ、字^ジハ孝^{コウ}威^イナリ、後^ゴ漢^{ハン}ノ者^ヲナリ、高^{コウ}士^シソ、吾^ゴヲ

キレイニ、吾^ゴト身^{シン}ヲ位^イ一上^{ジョウ}メ、ケタカウ思^シテ、奉^{ホウ}公^{コウ}モセイテ、

山^{サン}居^キシタソ、武^ブ安^{アン}山^{サン}二穴^{ケツ}ヲホツテ、洞^{ドウ}ヲメ、ソノ中^{チュウ}ニ、イタ

ソ、菓^カヲトツテ、ノウテ、養^{ヤウ}生^{セイ}シタソ、守^{シュ}護^ゴガ、ヨヒダセト

モ、テヌソ、終軍字子雲、前漢武帝臣ナリ、濟南人、年十八、
太守奇レ之、軍揖ニ太守守ニ而去ニ長安ニ、濟南ト云所ハ、
モトハ齊ノ国ナリ、ソコニ、河アリ、ソノ南ヲ云ソ、ソコノ
守護カ、十八テ、ワカ、ツタレ臣、キヨウナホドニ、ヨビタ
イテツカワウト、シタソ、揖ニ太一、ウケガワイデ、クヒシ
キダイメ、ソツト、一札メ、ソコヲ、タチテ、ミヤコエ上
タソ、去ニ長一ハ、長安ハ漢ノミヤコソ、上書拜為ニ謁者一
一、天子エ書ヲカイト上テ、官ヲコウテ、謁者ノ官ニナツタ
ソ、漢ノ時ニアル官ソ、他国カラ、客人使者ナドノクルヲ
奉行メ、吾所ニヲキ、上エ奏者スル官ソ、謁ハマイルトヨム
ソ、謁者ハ、他国カラ礼ニマイルルヲ、ヒロウスルコソ、
上ニ白麟奇一未之対ニハ、漢ノ武帝ノ狩ヲサシムタレハ、白
イキリンガテタソ、メテタイト一アツテ、年号ヲ元一狩トカ
エラレタソ、元ハ天地ノハシメノ元ソ、イワウタ心ソ、狩ハ
カリトヨムソ、カリニモ、四時アルソ、時々ニヨリテ字ガカ
ワルソ、冬ノカリニ狩ノ字ヲカクソ、奇一未ハ、禾ハ、吾一
谷ノ総名ナリ、イネヤ、アワナドノ、一モトニ、穗ノ三アリ、

又九アリ、又モトノナラウデ多アルコトナドアルソ、此レヤウ
ナコヲ、奇瑞豊年ノ瑞ト云ソ、ソレヤウナコヲ、天子カラ、
タツネアルニ、前々昔上代ニアツタト云コヲ、カンガエテ、
文ニカイトマラスルソ、天子ノ御タツネアルニ対テマウスヲ
対ト云ソ、終軍ガ、キリント、奇禾トノ対ノ文ヲ、カイト、
アゲタソ、棄繻更詳レ繻ハ、セキトナル時、セキモリ、シル
シノキヌノ繻ヲダイラステタコハ、前ニアツタソ、又虞ノ
勻繻ノ所ニ、クワシウアルト云心ソ、詳ナリトハ、ク
ワシウ、ネンコロナ心ソ、
蠡ハ、蝗ナリ蝗ハ、イネヲ含スル虫ナリ、蠡ハ、コ、ラニ
ハ、イナゴト云、蝗トハ、チガウタソ、上ニ冬ノ字ヲカクハ、
至冬終ナリ、冬ハ死ホドニソ、阜蠡ハ蝗ナリ、「一生二八
十一子一、又ハ、一生九十九子一トアリ、毛詩ニ蠡斯ノ篇ア
リ、子孫ノ多ニタトエタソ、斯ノ字ハ、助ノ語ソ、響ス鹿
斯ノツレナリ、鄭玄ガ毛詩ノ注ニ、以ニ蠡蠡一、解ニ蠡斯一
ニシタワワルイソ、孔穎達モ、松蟬ノトシタモ、アヤマリ
トシタソ、草蠡如レ蝗一、草一ハ、蝗ニ似タソ、青一色ナリ、

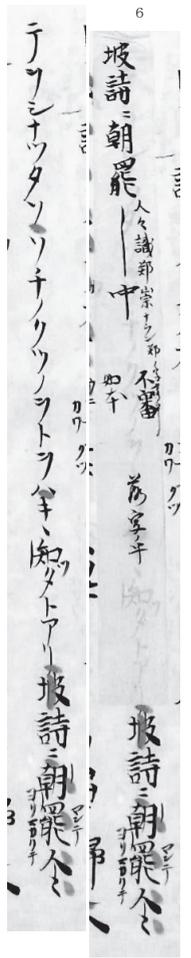
アラ色ナソ撃一ハ、細長飛翅、撃一ハ、ホソナガウテ、ハ
ネカアツテ、トフナリ、ハネカアルホトニ、声カアルカ、土
一今呼^フ二^{マウ}蛭^ト一^{ハモ}斯^ル一^ノ蝻^ノ股^ノ一^{ナリ}鳴者一、モ、ガ鳴テ、声ノスル
モイナ虫ナリ、幽州人呼^フ二^{セウ}春箕^{キト}一、
崇、与^{ナラフ}レ^{タカキ}天^ノ比^ヲ崇^ニ一^{ナラヒ}一ハ、人ノ徳ヲ云タカ、揚雄カ書ニア
リ、法一言ノ語カ、太玄経カ、出処ハミエヌソ、福祿来^リ崇^ニ一、
詩ノ語ナリ、福ト祿トガ、二^{タカシ}任^ニ来^テ、位モタカイ心カ、ド
ノ篇ニアルヤラ不^レ考^ソ、来^リ崇^トヨムカ、フシンソ、祿ハ所
一^ス領^ニ一^ヲノ^ツ、登^リ崇^ニ俊^良一^ハ、韓文ノ語ナリ、才智ノ
アツテ、賢良ナ、ヨイ人ヲ用タソ、登^リハアクルトヨムソ、ヨ
イ人ヲ、位ニアケテタツトブ心ソ、崇^ニツトブトヨム一^ソ、
人ヲ引^キ上^ル一^コヲ登^ル庸^ト云^フソ、此モ登^リ庸^ト尚書ニヨシタソ、
一^ツ崇^ニ天^ノ道^ヲ一^ナ永^ク保^フ一^ニ天^ノ命^ヲ一^ト尚書ノ仲^ノ脛^ノ之^ノ誥^ニア^リ、
天道カラノ命ヲ、ツ、シミウヤマウテ、タツト^クン^デ、永ウ、
イク久ウ、天ノ命ヲ、ヤスシメ、ナニ^コナウアレト云心ソ、
天^ノ命^ハ、天カラ下^リ知^メ、ヲカレタ身^ノデア^ルソ、
其^レ敢^テ崇^ム一[、]尚書ノ酒誥ノコトハソ、酒ヲノム^コヲ、イ

マシメラレタソ、仏戒ノ不飲酒戒ノ心ト同ソ、崇ハ聚ト注シ
タソ、文王伐^テ崇^ヲ退^ク修^ム二^ヲ徳^ノ教^ヲ一[、]左伝トアリ、ドノ公ノ
伝ニアルヤラ、文ハ文王ノ^コカ文王^ノテハ、ナイゲナソ、魯ノ
文公カ、晋ノ文公カ、不^レ考^ソ、崇ハ国ノ名ナリ、句会ノ注ニ、
文王崇ヲ伐トアリ、文王ノ^コナリ、三度マテ、伐テシタカエ
タソ、サウメ軍^ノカラ帰^テ、吾徳ト、ヲシエトヲ、タ、シウ、
ヲサメタソ、
一^ツ崇^ニ一^ハ、左伝ノ隱ガ六年ノ伝ノコトバナリ周^ノ任^ノ有^レ
言^ハ曰^ク為^ス二^ノ国^ノ一^ノ家^ノ者^ヲ見^ルレ^ハ惡^ク如^ク農^ノ夫^ノ之^ノ務^ヲ去^ルレ^ハ草^ノ艾^ヲ夷^ス一[、]
崇^ノ之^ノ絶^ニ其^ノ本^ノ根^ヲ勿^レ使^ル二^ノ能^ク殖^ス一[、]則^シ善^ノ者^ノ信^ス矣^一、此
ハ、鄭ノ^ノ国^ノカ、陳^ノノ^ノ国^ノヲ、ヲカイタソ、ソノ時ノコトバ
ソ、国ヤ家ヲ、ヲサムル者ハ、惡^クヲミテハ、農^ノ人ノ田ノ草ヲ
スキスツルト同ソ、ワルイ草ヲカリキリ、ツ、ミアツメテ、
ステ、フタ、ピヲコル^コナイヤウニスルソ、夷ハ左伝ニハ、
キルトヨマセタソ尚書ノ序テハ、刈^リ夷^ト一^トヨマセタソ、
穹^ノ崇^一、楹^ノ桷^ノ欂^一穹^ノ崇^一、楹ハノキナリ、桷ハタルキナリ、
穹ハソラナリ、崇ハタカイトヨムソ、ノキモ、タルキモ、高

字平) 6、坡詩ニ、朝^{ヤシテ}罷^{マカリテ}人々識ニ(鄭)崇^レ直声^カ如^レ在^カ
 二履声^ノ中^ニト作^ルタソ、出^ル仕^メ、タイリヲ出^テ、帰^ル、人々人^タ
 レモ鄭^トガ足^ヲトテ知^ルタソ、正^ナ直^ナ、ツ、シシタ声ガ、フム
 クツノ声ニ、アツテ、キコエタソ、

一 姚崇^{40オ}、姚崇字ハ⁴北^ニ元^ニ之ナリ、下^{クセハ}レ^レ筆^ツ成^ス章^ヲ、筆ヲ
 トレハ、スナワチ文章ニナツタソ、名^ト人^{ナリ}、玄宗ノ時ニ、
 宰相ニナツタソ、三度宰相ニナツタソ、石崇^ト、晋ノ者ナリ、
 タノシマルノ名ヲ得^ルタソ、字ハ季倫ナリ、ヲサナ、ハ^{セイ}齊^ト奴^ナ
 リ、隱^レ居^ル所ヲ金^ト谷園ト云ソ、又ハ梓^シ沢ト云ソ、潘岳ナド、
 知^ル音^ノ衆、二十四友アリ、細々金^ト谷^ト会^メ、酒ヲノシタソ、
 嵩^{スウ}、王^ト城^トソ、中央ノ山ナリ、嵩山ト云ソ、四方ニ大ナ山アリ、
 東岱^ハ (側注^ニ山^ト) 西華^ハ (側注^ニ山^ト) 南^ハ衡^ハ (側注^ニ山^ト) 北^ハ恒^ハ (側注^ニ山^ト) ソ、武

帝在^ニ嵩^ニ山^ニ聞^ク呼^フ二^ニ万^ノ歳^者三^ノ、漢書ノ武帝紀ニアリ、此ノ
 嵩山ニノボラシムタニ、万歳ト三^ニ度^ヨブコエガシタソ、神
 人ノコエソ、山ノ神ソ、天子ノ山エ上^ルタホドニ、祝シタソ、
 禪^ト寺^ノ住持^ノ、祝^シ聖^ノ香ヲ拈^メ、祝^シ語^ニ、万歳々々万々歳
 トイワル、モ、コレヲ学^テソ、嵩^{スウ}陽^{スウ}嵩^{スウ}高^{スウ}、嵩^{スウ}寺^{スウ}ハ、ストヨム
 ソ、嵩明教ナドハ、ストヨムソ、嵩^{スウ}山^{スウ}ノ時^ハ、スヲ、スウト、
 ナカウヨマヌソ、明教嵩^ト、アトニ嵩アレハ、スウト、ヒク
 ソ、躑^{40ウ}躑^ト嵩^ト、一^ニ面^ニ壁^ニ嵩^ト (側注^ニ達^ノノ^コ)、九年嵩^ト (側注^ニ達^ノノ^コ)、
 碧^{40ウ}瞳^ト嵩^ト (側注^ニ達^ノノ^コ)、ナト、ツイニスヘシ、達^ノハ此嵩山ニ
 イラレタソ、嵩ニハ、チイサイ峰カ、三十六アルソ、六ケノ
 嵩^ト任^スルソ、一時冠蓋慕^ニ嵩^ト (側注^ニシタウ^ト)、坡カ作^ルソ、ソノ時ノ冠^ト
 ノ大官人タチ、蕭^トヲコイシノウダソ、蕭^トハ二人ノ名カ、



貼紙は画像のように【一】の部分に重なるように付される。

蕭何ナドカ、嵩ハ、タソ、シラス、坡詩不レ考ソ、二人デアラ
 ウソ、蕭ハ梁武帝ノ氏、嵩ハ漢武帝ナドカ、漢ノ武帝嵩トハ
 云イサウモナイソ、**活**華（側注）也嵩（側注）也ハ、二ノ山ナリ、
 華山高山ソ、嵩華任シタソ、秋嵩ハ、嵩山ノコニ、秋ヲ本ニ
 云タコハ、シラヌソ、秋ノコノ、イワレ、アルヤラ、衡嵩一、
 衡ハ南方ノ山ソ、五岳ノ中ナリ、南方ノ衡州ニアルソ、
 崧スウ、嵩ト崧トヲ一ツニ心ユルソ、サレ任、勻会ニモ、此ノ
 書ニモ、別々ニ、字ヲ出イタソ、タ、山ノ高心ソ、毛詩ニ、
 嵩一高維岳トアリ、昔ハ、五岳ノサタナイソ、タ、四方ノ大
 山ヲ嶽ト云ソ、中央ノ大嶽ノコハ、ナカツタソ、
 崧、毛詩ニ、今崧菜トアリ、**○**ナニタル菜ヲ」崧ト云ヤラ
 不レ知ソ、奴肥ノノケルハ、為レ種レ崧、坡詩、下「奴ノコエタ、イワ
 レハ、崧ノ野菜ヲ、ウエテ、思マ、ニ、クウニ、ヨツタソ、
 奴肥為レ種レ崧ト、ヨマウソ、晚崧一、周顛或問菜味ニ曰春
 一初早韭秋末晚崧トコタエタソ、顛ハ字ハ彦倫ナリ、南宋ノ
 時ノ者ナリ、晋ノ後ノ宋ナリ、東坡ナドガ時ノ宋ハ、チカイ
 ソ、鍾山ニ隠シタソ、後二人間エ、テタソ、人カ、ソシツ

タソ、古文真宝ノ北山移文ハ顛カヲ、ソシツテ、カイタソ、
 山中ニ、ナニタル、ウマイアヂノ菜カアルト問タレハ、春ノ
 初二ハ、コ、ラニ云フ、若菜ノヤウニ、ハヤウデクル韭カア
 ルソ、一モジノツレヂヤゲナソ、坡詩ヤラニ、夜雨剪春韭
 一トアリ、春ノ物ト、キコエタソ、秋ノ末ニハ、ヲソウデクル
 崧ガアルソ、サヌミ、ウマウハアルマイソ、コ、ニハ、或
 ト、ノセタソ、王儉ト云ガトウタソ、ソノ外、赤米、白塩、
 緑葵、紫蓼、アルト云タソ、赤イ米ハ、別シテモナサウナソ、
 葵ヲハ食ソ、コ、ラニハクワヌソ、煮葵迎上客ト杜モ作
 タソ、上客ハ、ハレノ客人ナリ、蓼ハトリワケ、トツテダサ
 ウス菜テハナイソ、夏ハ、ナケレハ、コトノカクル「モ
 アルソ、
 白崧一、白崧類一羔豚一、坡句ナリ、羔ハ羊ノ子ナリ、又ハ、
 チイサイヲ云ソ、羊ハ、ウマイモノニシタソ、豚ハ、イノコ
 ナリ、イノシ、ハ、肉ノコエテ、美味ノモノニシタソ、白
 色ノ崧ハ、羔ト豚トノ味ニ似タソ、
 盜崧一、齊范元跋見下人盜其崧一遽一走上、范力後園二作

テライタ、菘ヲ、モノカヌスンテ、ニワカニ走テ、ニグルヲ
ミテ、欲^メ起^{タシ}。其^レ愧^レ恥^レ。タツテ、ヲワウト思^フタガ、ヒツカ
エイテ、心ニ、ハヂタソ、テウホウノ宝ナリ。臣、メイワクメ、
アレハコソ、ヌスメ、況ヤ、野菜フセイヲト云心ソ、カウ思
ウ者ハ、マレナ^{コソ}、

熊躡^{クマ}菘^{ソウ}、婆娑^{カサ}熊躡^{クマ}之^ノ菘^{ソウ}ハ、菘ノウマイ味ガ、熊ノ手ノ
中ノ肉ニ似タニヨツテ、熊躡^{クマ}ノ菘トシタソ、躡^{クマ}ハ獸^{ケタモノ}ノ足ノ
マン中^ナノ肉、手ノマンナカノ肉ヲ云ソ、手足ノマン中ノ肉カ、
ウマイソ、熊^{クマ}白^ク任^ニ云タソ、熊ノ手ノ中ノ肉ヲ、ユデ、アレハ、
マツ白^クニ、フサゲテ、ウマイヲ熊^{クマ}固^クト云ナリ、熊ハ、蟻ヲ、
ヲ、ウトツテ、手テスリ^{42ウ}。クダイテ、タナ心ニヌリ。図ケテ、
ネフルソ、ソレガ、ウマイゲナソ、サテ熊ノタナ心ト云ハ、
味ノウマイ^クニ云ソ、孟子ニ、魚^{イサ}我^ガ所^ノレ欲^ス。熊^{クマ}掌^テ。亦^ナ所^ノレ
欲^ストアリ、此モタトエニ云タソ、聖人ノ道ガ、吾^ガコノミ、ホ
シイソ、魚モ、ウマイホトニ、ホシイソ、熊モ、ホシイソ、
山水ノ画ノ軸ニ、漁人カ、ツリバセイテ、高^クイ遠^ク山ノアル
ヲ、ナガメタヲ、カイタニ、常德以遠和尙ノ贊アリ、以遠ハ

手モヨシ、ヨイ詩僧ナリ、贊ニ、魚^{イサ}吾^ガ所^ノレ欲^ス。忘^ル魚^ノ久^ク極^ムレ
目^メ数^ニ峰^ト玉^ト立^リ辺^ニト作^ルクレタ^ク。此モ、熊^{クマ}掌^テ、熊^{クマ}躡^{クマ}ノ心ソ、
魚^{イサ}ト熊^{クマ}トヲ、孟子ガ一句ニツ、ケテ云タソ、江^ノト山^トトヲ、ツ
クレタソ、魚ハ、ネカウ所ナリ、サレ臣、魚ノコヲハ、ステ、
久^クウ打^ツワスレタソ、魚ハ江海ノ方ナリ、忘^ル魚^ノト云モ、古語ナ
リ、数^ニ峰^トハ山ナリ、極^ク目^トハ、トヲイ所ノ山ヲミルホドニ、目
ノアリタケヲ、ツクシキワメテ、ミタソ、面^ヲ白山カ、イクツ
モナラウデアルヲ、ナガメ愛シタソ、山ヲハ、玉ニ比シタソ、
玉ト云ハ、シヤウクワンノ心ソ、山ヲ玉立ト多^クウ作^ルタソ、唐
人ガ、ワタリテ、以遠ノ寮エキ、此画ノ^{42ウ}カ、ツテアルヲ
ミテ、好^ク々^クト云テ、ホメテ、二三度唐音ニ誦^スシタソ、アマタ
贊アリ、其ノ餘ハ、不^レ好^ク々^クト云タソ、以遠ノ弟子ノ蜀英
ト云西堂ノ、某ニカタラレタソ、熊^{クマ}躡^{クマ}菘^{ソウ}ハ、舜^{シユン}俞^ユガ老^シ圃^ボノ賦
ニカイタソ、老^シ圃^ボハ、ヒサシイ、フルイ、モトカラノ、ソノ
ナリ、圃^ボハ、ソノトヨムソ、三体ニモ、老圃ノ詩アリ、ソレ
ニハ、邵^{シヤウ}平^{ヘイ}ガ瓜^カバタケノコヲ作^ルタソ、舜^{シユン}俞^ユガ、ヲヤ、ヲウヂ
カラノ、菜園カ、又ハ、タ^ガ、老圃ヲ題ニメ、フヲカイタカ

ソ、

躑^{フム}躑^レ地^ハ菘^ハ、撥^ハ雪^ハ挑^ハ来^ル躑^ル地^ノ菘^ハ、宋朝^ハノ范^ハ石湖^ガ句^{ナリ}ナリ、

詩人^{ナリ}、石湖^ト云^所ニ、老^後ハ、イタソ、菊^ヲ愛^メ、多^ウ

エタソ、淵^明カツレソ、三^体ノ序^ニモアリ、范^ハ石湖^ハ范^ハ氏

ナリ、名^ハ成^大字^ハ至^能ナリ、石湖^居士^ト号^シタソ、宋^ハ十

六^ノ君^{ナリ}、十一^代孝宗^ノ隆興^年中^ニ、中書^ノ官^ニナツタソ、

范^ガ江東^ノ帥^ニナツテ、江東^エユイテ、ソ^ノ所^ヲ下^知シタソ、

ソコニ、帝^ノ御出^{アリ}〔タ〕ソ、御^ソバニ、ツカ^ユル内^侍ノ

官^因、縑^ノシロイ^ヲサ、ゲ^テマイツタソ、白^イキヌノ上^ニ、

一^{石湖}ノ二^字ヲ、大^モジニア^ソハシタソ、墨^モ、ウル

ト、ヌレトシタソ、ソレヲ、タマワ^リタソ、イタ、イテ、

拝^領、御盃^ヲマ^ラメ、千^秋万^歳ノ、イワイ^ヲ、マウ^シタソ、

ヤカテ石湖^エ、イン^キヨシタソ、石湖^ハ平^江府^ニアリ、太湖

ノ樵^{〔枝〕}ノ湖^ソ、昔^ノ范^蠡ガ游^タ所^ソ、同^姓ノ范^{レイ}イガ功

成^名トゲテ、五^湖エ、ヒツカ^フタ^ヲ、シタ^フテ、ハ〔ン〕レイ

カ、イタ^所ノ、アタ^リエ、ヒツカ^フタ^ソ、石湖^ニ、亭^ヤ観^ヲ

ツクリテ、花^竹蓮^等 ヲウ^エタソ、湖^山ノ、ウ^ラ山^カケテ、

境^致ノスグ^レタ^ヲ絵^ニカ、セテ、人^ニ伝^テ、シラ^セタソ、又

ソコ^ノ南^ノ方^ニ、亭^ヤ圃^ヲコシ^ラエテ、范^村トガク^ヲ打^タソ、

色^々ノカ^マエ^ヲタ^タンテ、養^老タノシ^ンタソ、石湖^集百

三^十六^卷、吳^門志^五十^卷、攬^轡録[、]虞^衡志^吳船^録ナド、作^タ

書[、]過^分ニ^アリ、天^下コ^レヲ誦^タソ、田^園雜^興詩[、]六^十首

アリ、田^園ハ、田^エント、ヨ^ミサウ^ナガ、景^徐ハ、田^ヲント、

御^ヨミアルソ、

戎[、]戎^ハ兵^也、ツワ^モノト^ヨムソ、五^戎アリ、弓[、]矢[、]受^矛、

戈^戟等^{ナリ}、戎^ノ字[、]モト^ハ、戦^トカイ^タソ、甲^ノヨロ^イト、

戈^ノホコ^ト云^字ヲ、一^字ニ、カイ^タソ、一^後ニ、戎^ニナイ

タソ、西^一方^ノエ^ビスヲ、戎^ト云^ソ、戎^ハ、兇^ノ心^ソ、ワル^イ

心^ソ、人^ヲキ^リ、タ、イ^テ、イ^ケル者^ヲ、コ^ロス^ホド^ニ云^ソ、

又^戎ハ、大^ノ心^ソ、ヲ、イ^ナリト^ヨムソ、又^ハ、汝^ナリ、ナ

ン^チト^モヨ^ムソ、可^ニ以^テ即^レ戎^一、年^長メ、ヲ^トナ^シウ^ナレ

ハ、陣^等エ^モ立^テ、兵^軍ニ、シ^タカ^ウソ、惟^レ口^出レ^好興^ニ

レ^戎一、人^ハ、口^ガ大^事ソ、人^ト中^ヨウ、人^ト知^音メ、ヨ^イ

ヨシ^ミヲシ^タス^一モ、口^テ色^々ニ、ヨ^ウト^キク^ドイ^テス^ルソ、

又イクサ乱ヲヲコスコモ、ロデ、ムグウノコヲ云テ乱ヲヲコスソ、興戎、弓矢兵乱ヲヲコスソ、人ヲ讒メ、人ヲコロシ、ウシナウソ、ロヲ禍門ト云タソ、ワルイワサワイ、ウチカラツル門ナリ、續戎、祖考、一、毛詩ノ大雅ノ君臣ヲ美タ詩ソ、烝民ノ篇ノコトバソ、尹吉甫ト云者ガ、周ノ宣王ヲホメタソ、明王ナリ、周宣漢武今王是ト杜句ナリ、ヨイ王二人ヲホメタソ、宣王ノ、ヲヤ、ヲウヂノ、ヨイミチヲ相続シツキ、大ニメ、王ノ躬是保ト續戎ノ句ニ、ツギニアリ、先祖ノ行レタ政ノ道ヲ、ツギ一ヒロメ大ニメ、王ノ身モ、ヤスシ、モタレヨノ心ソ、戎ノ字ハ、又ノ点ニ、汝ナリ、ナンヂトヨムソ、毛詩ノ点ニ、イ点、ケ点ト云コトアリ、イ点ト云ハ、毛萇ガ毛詩ノ伝ト云テ、注ヲシタソ、伝ノ字ノヘンハ、人ノ辺ナリ、人ノ辺ハ、カタカナノ、イノ字ナリ、ケ点ト云ハ、鄭玄カ註ヲ、箋ト云タソ、箋ノ字ハ、竹カムリソ、竹ノ字ノ、カタノ、ケナリ、サテ、イ点、ケ点ト云ナリ、毛カ伝ノ心テ点スルハ、右ノカタニ点ズルソ、毛ガ義カ本ナリ、右ニツクルソ、鄭ガハ、ソノ後ノ者ナリ、サテ毛カ義ノ

点ヲハ、右（備注左）ニテンスルソ、此ハ、毛詩ノナライソ、鄭一玄モ、ソラニハ、ヂヤウト云ソ、本テハ、テイトヨムソ、毛公ニ大小アリ、毛亨詩ニ達メ、詁訓ト云テ、誰（註）シタソ、詁訓伝ト云ソ、ソレヲ毛萇ニ伝授シタソ、亨ヲ大毛公ト云イ萇ヲ小毛公ト云タソ、漢ノ時ノ者ナリ、鄭玄ハ後漢ノ末武帝ノ建寧年中ノ者ナリ元戎一ハ、毛詩ニ六月ノ篇アリ、小雅ノ中ナリ、小雅ハ、ワルイ、ヨイ、一、マシワツタソ、大雅ハ、スクレテ、ホメタソ此詩ハ、宣王ノ、北伐ノコト云タソ、北方ノ、エヒスヲ、タイヂニ、デラル、コソ、元ハ、大ナ心ソ、戎ハ、兵ノ心ソ、元戎一乗以先啓レ行トアリ、コ、ニハ、上ノ句ハカリノセタソ、宣王ノ、北方ノエビスタイヂニ出ラルテイ大ナソ、一乗アリ、兵車十乗アリ、一乗ト云ニ、數カアルソ、コトナイコソ、此ハ王一人ノコソ、総ノハ、カスハアルマイソ、以先サイタツテハ、王ノ軍勢ガ、ハヤウス、ンデ、サキヲカクルソ、啓レハ、先陣メ、ドモキリアケタソ、殷ノ代ニハ、先陣ヲ寅車ト云ソ、ソノ心ハ、先疾、ハヤイヲ本ニシタソ、周二ハ元戎ト云ソ、良众ヲ

サキニスルソ、寅ハス、ムトヨムソ先陣ノ心ソ、殷ノ寅車
モ、周ノ元戎モ、皆サキガケヲ云ソ、

阿ト戎一ハ、晋ノ王戎ナリ、王戎字ハ濬冲、王渾ガ子ナリ、渾
カトハ、勻府排勻ニハ、タサヌソ、晋盃(晋必)ニハアルソ、日ヲ
ミテ目スコシモマジロカヌソ、一爛450オ々トメ岩下ノ電ノ如
ト云タソ、岩下ニ電ノヒカルトハ、アルマイソ、マブタノ下
ニ、目ノヒカルヲ電ト云タソ、院(側注院)籍カ、戎カ所ニキテ、
ハナイテ、イタソ、知音メサイ〜キタソ、ヲヤノ王渾ガ、
ソコエキテ、タツテイインダソ、隤(阮)ガ云トハ、戎ハ渾下ノ
ツレデハナイ人ソ、渾ドノト、ザウタンセンヨリ、戎ドノト、
モノカタリセイテハソ、ヲヤニカウ云ハ、子ヲホメテハアレ
任、アマリナ云イヤウソ、此ハ戎カワウテ、若衆テアリ、院(阮必)
ガ愛スル心テ此ノ語アルト蒙求ノ談義ニ、人ノイワレタソ、
マコトラシウハナイソ、漢ノ董賢モ、トノ王ヤラ、若衆ニセ
ラレテ、王ノソデヲシイテ、ヒルネヲシタニ、王ノ用アツテ、
タ、ル、ニ、ネタヲ、ヲトロカサジトテ、ソデヲ、キツテ、
ソツトタ、シマシタソ、ソコニ、男色ト云トアリ、色ハ女ノ

トソ、男色ハ、メツラシイ字ナリ、戎眼落、隤眩ト坡作タソ、
蒙戎一、毛詩ニ、狐裘一トアリ、左伝ニハ、蒙茸トナイタ
ソ、ウチヲ、ウタ、ナリソ、又ハ、草ノシゲリテ、乱レヤウ
タヲ云ナリ、蹙戎一、弈棋有レ戎一ハ、一棋ニ、シユクイウ
ト云トナリ、蹙ハ、セハメタ心ソ、融ハ、戎トナスヘシトア
リ、戎ハ大ナリトシタソ、スイリヤウニ、棋ハ、兵陣ニタト
エタソ、戎ハ陣ヲトリヒロケテトルトカ、戎ノ字ハ、大ノ心
ソ、ヒロウ大ニトリヒロケタ棋トカ、蹙ハ、シ、ムトヨム
ソ、チイサウトリツホメタトカ、ヨウモエ知ヌトソ、此戯出
ニ黄帝ト、踰意ニ軍戎一也一、マリ、碁、シヤウギハ、皆
タワブレアンビワザナリ、サレ任、身ヲカルウシ、トンヅハ
ネツスルハ、皆兵ノ時ノケイコナリ、意在ニ一ニトハ、イ
クサノタメナリ、蹙、踰ハ、蹙ハ蹴ト音同ソ、踰モ鞠ト音同ソ、
マリノ心カ、サレ任、弈棋ニ、蹙、踰ノ説アリトアルホトニ、
マリノトテハ、ナイカソ、小戎ハ、毛詩ノ篇ノ名ソ、美ニ襄
公ニ也備ニ兵一甲ニ討ニ西戎一ハ、秦ノ襄公カソ、兵甲ハ、軍
勢ヲアツメソロエテ、西方ノエビスノアタヲナスヲ、タイチ

シタソ、討ノ字ハ、ウツトヨムソ、左伝ニハ、字ノ約束アリ
テ、一字ソツツシルスニモ法アリ、ソレヲ、ヤガテ心ユルソ、
ウツト云ニ、字多ソ、討ヲカクハ、国討ト云テ、^{46才}「総国、
乃至隣国ナドモ、此ノ敵ヲバ、打テタイヂセラレイテハト云
ヲ、ウツニカク、^{（前心）}ソ、タ、吾心一テ打テハナイソ、小戎
ハ、群臣ノ兵車ナリ」人名崔戎一、唐ノ崔戎刺史被遷、民
抱ニ其靴一、崔一ハ唐ノ時者ソ、華州ノ守護ナリ、觀察使
ノ官ニ、天子カラナサレタソ、觀一ノ官ニ、遷ヲ、ウツサル
ト云タソ、華州ノ民百姓崔カ所ヲヨウヲサメタホトニ、
抑留メ、ヲサエテ、ハク靴ヲトリカクイタソ、抱トハ、ダキ
カ、エテ、カクスソソ、ツイニ、夜ヌケテ、ソコヲ、デタソ、
ニゲ「テ」去タソ、王戎カ「ハ、前ニアツタソ、戎賜ハ漢ノ
者、柳一溪侯ニナサレタソ、戎婕妤一好ハ、漢ノ時ノ者、婕妤好
ハ女房ノ官ナリ、美人カ、戎昱ハ唐ノ詩人ナリ、詩ノ体ガ晚
一唐ニ似タソ、唐ノ末ソ、詩ノ体ガ、ヲトツタソ、
猱一、猱ハ、禺ノルイナリ、禺ハ、メザルノフルイヲ云ソ、
猱ハ、猿ノツレン、似レ猴毛一長黄一赤色可レ為レ布ハ、此猱ハ、
^{ツクル一ニ}

サルノツレン、毛ガ長ソ、サル、クマ、ニク、ナド毛ノナカ
イ者ソ、皮作ニ鞍一褥一、^{（前心）}ラノ下ジキニスルソ、毛モ皮モ、
ヤワラカナホドニソ、毛ガナガウテ、毛一ノ色黄ニ赤ソ、
^{46才}
皮ヲ布ニモスルソ、褥ハシトネトヨムソ、シクモノヲ云ソ、
猱ノ尾ハ金色、名ニ金一緑一、^{（前心）}毛カホソウ、イトノ如
ニ長メ、コガネノ如ク黄ナホトニ、金緑ト云ソ、猱ハ南方
ノ広州ニアルソ、広ハ南方ナリ、谷句ニ、金猱繫レ馬曉鶯辺ト
アリ、此ハ、東坡ガ春遊メ出テアソフヲ作タソ、鞍ヲ、イ、
クラノ下ニ、此猱ノ皮ヲシイテ、早々カラデタソ、曉鶯ノナ
ク柳ニ、馬ヲツナイテ、ヤスンタソ、宋朝ニハ、禁中侍一徒
ノ官一人ハ、皆金猱ノクラヲ、イノ馬ニノルトアル「ソ、」此
カ、ハヤリ者テアルカソ、
戎一々ハ、アツイ心ソ、厚也、ナンデマリ、物ノアツイ「ヲ
云タソ、詩ニモ、句ニモ、ツカイハ、スマイソ、
駝一ハ、八尺ノ馬ヲ云ソ、タケノ高「ソ、天閑八尺龍ト、子
昂ガ画ニカイタ、馬ヲ云タソ、天一閑一ハ、天子ノ馬ヤソ、
閑ハ馬ヲカリ入テラク所ヲ云ソ、闌干ト同ソ、馬ヲカイヤシ

ナウ所ヲ云ナリ、馬ヲハ、ミナ竜ト云ソ、

扱^{タスル}一ハ、助也、タスクル^{タスル}トソ、又ハ、戎ニモ、カヨワカイ

タソ、毛詩ニ、元戎トアリ、扱^{タスル}ノ心ソ、

一弓^{47オ}、招^{マクニ}虞^{ヲス}人以^レ弓^ヲ一、虞人ハ、山林ヲ下知スル者ヲ

云ソ、カリノトソ、虞モ、ケタモノノトソ、越^レ人闕弓^ニ繳^ニ而射

一、越^レノ者ガ、両方、トヲウヘタデ、陣^ヲトツテ、タ、

カウニ、闕^{コウ}ハ、タ、カウ声ナリ、弓ニ、イグルミト云^テアリ、

矢ニ、イトヲ、ナカウ、ツケテ、イルソ、矢ニ、イトヲ、ク

ルマイテ、イルソ、イトガ、ツイタホトニ、矢カ、ヲチテモ、

トマルソ、此ワ鳥ヲイル時ノトソ、交^{カウ}二^{チヤウ}轆^ヲ二^ヲ弓^ニ一^ハ、毛詩

ノ小戎ノ篇ニアリ、轆^ハ弓フクロナリ、二^ニ張^ルノ弓ヲ、一^ノ袋

ニ入タヲ、交^トト云タソ、交^ハ、マジワルナリ、二ノ弓ガマ

シワツテ、袋ニ入タソ、竹^ハ閉^ヘ緦^{トセリ}一、竹^テシタ、クサリノ

ヤウナ者ナリ、緦^ハ、ナワソ、膝^ハ、トツル心ソ、フウシタ

ソ、尚書^ニ金^{キントウ}滕^{トウ}ノ篇アリ、願^フ一^ヲ文^ヲカイテ、ハ^コニ^入テ、^上ヲ、

カネテ、トツツケタ^クトソ、コ、ノ、竹^一緦^一ハ、鄭^カ玄^カ力^注ノ

心^ハ、金^ヲ、キザウデ、カザリニシタソ、箔^ハヲ付^タ心ソ、此

ノ詩ハ、秦ノ襄公ノ西戎ヲタイチメ、陣立^ニ、武^一貝^ヲ、

ケツコウセラレタテイヲ作^タソ、二^ニ矛^ニ重^キ弓^一、毛詩ノ闕^ニ宮

ノ篇ノコトバナリ、闕^ニ宮^ハ周ノ先^ニ祖^ト后^ト稷^トノ母^ト姜^ト嫫^トノ廟^{ナリ}、

先^ニ祖^ヲタツト^ンデ、聊^レ尔^ニ、人^ノイリ^デエ^セヌ^一廟^{ナリ}、

祭^ナドハシラズ、タ、ハ、アケヌソ、ト^チテアルソ、サ^テ闕

宮^ト云ナリ、闕^ハ、トツルトヨムソ、此ノ詩ハ、魯ノ僖公ノ

ヨク周公ノイラレタ、所^ヲ再^ニ興^セラレタ^クヲ^ホメ^タソ、魯ハ

周公ノ国ナリ、周公ハ、文王ノ子ナリ、大^ト聖^ト人^{ナリ}、周ノ

ミヤコノ王位^メサル、礼^儀ヲ、ミナウツイテ、魯ニセラレタ

ソ、餘^ノ国^ノ、エセヌソ、天子^{カラ}ノ、ユルシアリ、サル

ホドニ、周^ノ礼^ハ在^レ魯^ニト云^タソ、周ノミヤコノ礼^儀、タイハイハ、

スキト魯ニウツイテ、ヲカレタソ、コ、ニヒイタ、二^ニ重^一

ハ、二^ニ張^ルノ弓^ハリカエソ、矛^ハ、カエノホコソ、弓^ハ、ユミ

フクロノ中^ニ入^レタソ、弓^ホコニアル^クハ、弓^モソコネ、ホ^コ

モ打^ソコナウ^クアル者^{ナリ}、ソノ時^ノ、トリカエノ為^ニ、モ

タセラル^クトソ、此^カ、上古^ノ法^{ナリ}ト鄭^カ玄^カ力^注シタソ、角

一^ノ弓^其觥^ニ、此^ハ毛詩ノ泮^ニ宮^ノコトバナリ、泮^ニ宮^ハ、諸

大^一名ノ位ノ諸侯ノヨリヤウ、酒サカナデ弓ヲイツナドスル
宮ナリ、ソトニ、カキヲメ、水ヲマワイテアルソ、辟雍ノ宮
ナリ、天ヲマツル宮ナリ、天子ノ宮ハ、ソトヲ水ガ、クルリ
トメグルナリ、諸侯ノ宮ハ、東西ニ門ア⁴⁸⁴リ、水ヲ南ニス
ルソ、北ハ水カ、ナイソ、宮半分、水カ、メクルソ、サテ水
ヘンニ半ノ字ヲカイタソ、此ノ水ニ芹^{セリ}ノアルヲ、トルト作タ
ソ、角^{トウ}弓^{キウ}其^{キハ}觥^{キウ}ハ、觥ハ急ニハジイタ^トソ、東^{ツカスル}矢^{シウウ}其^{シウウ}搜^{シウウ}
一ハ、此モ疾^{トイユ}ナリ、トイ心ソ、此ハ淨宮^デ、魯ノ僖公ノ軍
ノハカリ^トヲメクラシテ、淮夷ノ敵ヲ平テ、コト^ク婦服
メ、玉宝ヲマラセタソ、弓ヲフクロニシ、矢ヲヤフクロニ入
タ^トヲ作タソ、形^{トウ}弓^{キウ}一ハ、諸侯ニ、天子カラ、弓ヲタ
マワツタ^トアリ、形ハアカイ色ナリ、クロヌリノ弓ヲ、タマ
ウタ^トモアリ、矢イクツナト、アリ、良弓^ト、高鳥^テ尽^{カスル}一^{カスル}藏、
韓信カ伝ニヤラアリ、漢高祖項羽ト九年ノ弓矢ノイクサノ総
大将ナリ、蕭何韓信張良漢ノ三傑^{ケツ}トイワレタ大功ヲナイタソ、
後ニ高祖ノキサキ呂后ノザンニアウテ、雲^{ホウ}夢^{ホウ}デメシトラレ
テ、ミヤコテ、キラレタソ、高鳥^ト一ハ、高イ雲井ニトブ鳥モ、

ドチ〔○エトン〕⁴⁸⁵デイタヤラ、ナウナツタレハ、弓モイラヌホ
ドニ、フクロニ入レテ、カクイテヲイタソ、此ハ、タトエナ
リ、此ノ次^{ツギ}ノ、句ナリ、敵^{レテ}國破^{レテ}謀^{ホラ}臣亡^{ホラ}トアリ、此ノ句ノ
一⁴⁸⁶心、イワウタトエソ、項羽大敵楚ノ国ヤフレテ、天下ニ
テキカタキモ、ナウナツタレバ、武略ヲナシ、軍ノハカリ^ト
ヲナス臣下モ入ヌホトニコロサレタソ、敵カアラハ、セウノ
一^トガアリ^ト臣^トコロサレマイソ、掛^{カク}弓^ヲ、襄王^テ謂^ニ宋玉^ニ曰^ク能大
一^言乎^{シヤ}、主ノ楚ノ襄王ノ臣^{シヤウ}ト下ノ宋玉ニイワレタニソチ
ハ、大言^ハ大ニコトヲイワウカトアリ、玉曰^ク掛^{カク}弓^ヲ扶桑^ニ一、
弓ヲ東^ト海日ノノボル、扶桑ノ大木ノ枝ニ、カケタト云ソ、此
ニツガウ^トヲ云タソ、ソラニヲホエス、足ヲドコデアラウタ
ヤウナ^トヲ云タカソ、コノツレナ、大ナ^トヲ云タ者^ノ多^クソ、莊
子ガ寓^ク言^ハ、ミナ此ルイナリ、絶海和尚ノ姪^ヱ土佐^ノ津^ノ野^ハ、
奉公^ノ公ナリ、魯^ノ、^{（魯カ）}広相公ノ時在京アリ、公方テ御能アリ、シ
バイニ、見^ト物セラレタニ、相公ノ御シリアツテ、扇ヲ出メ、
ナンソ書メマイラセヨトアリ、十五六ノ若衆ナリ、ヤガテ詩
ヲ書メ進上、云、山川草木識^ル二威^{（威カ）}一^{（威カ）}名^ヲ一、弓掛^ニ扶^ニ桑^ニ天

下平、今日御筵歌舞地、陽春一曲是歡声ト云々、相公
 御カンアツテ、白砂ヨリ、御座エメサレテ、盃ヲ下レタソ、
 宋玉カ掛「レ弓ヲハ、荊楚故事ト」云、書ニアリ、荊楚ハ
 楚国ノコソ、楚ノ国ニ、昔カラアツタコヲ、シルイタソ、故
 事ト云ハ、モトノアツタコ、又イワレノアルコヲ云ソ、傷
 レ弓之鳥、詳瘡、陽勻、瘡ノ処ニ、一驚故瘡トダイ
 タソ、一カトシテキタソ、キズツイタホドニ、クタヒレツカ
 レタソ、弓ヲヒイテ、矢ヲハナツマネヲシタレハ、由_(ママ)「田
 ニイ」タソ、フルイイラ「レ」タキズノ一ソ、フルイキズガ、
 イエヌソ、トシテイナイ「レ」タソ、ツルノヲト高ウシタ
 ヲキイテ、高ウトシデ、ヲチタソ、ソコニハ、鳥トハ、ナイ
 ソ、鴻一トアリ、コ、ノ鳥ハ、鳥ノ字カ、瘡ノ処ニ、鳥瘡
 ト云ヲイタガ、ソレニハ、弓ノコハ、ナイソ、一ノキスツ
 イタハ、戦国策ヲヒイタソ、「ナンソ、」タトエニ云タコソ、
 エ心エヌソ、鳥号弓、黄帝ノ楚ノ荆山ノフモトテ、鼎ヲ
 イラレタレハ、竜カ下テ黄帝ヲムカエテ、天ニ上ソ、帝ノ弓
 ヲ、ヲトサレタソ、ソノ弓ヲ、臣下ガ、タイテナイタソ、鳥

ハ、鳴ノ字ノ心カ、ナゲイテ、ナイタソ、ソレニヨツテ、弓
 ヲ、鳥号ト云ソ、二冬ノ竜ノ字ノ下ニアルソ、繁弱弓、一
 一之弓屈盧之矛、繁一ハ、弓ノ名ナリ、屈一ハ、ホコノ名
 ナリ、トレモ、字「ノイワレハ、キコエヌソ、勻府ノ弱ノ
 下ノ繁弱ノ註ニ、蕃一トアリ、字ハ、カワツタレ一、義ハ同
 トシタソ、大弓ノ名トアリ、繁モ、蕃モ、シゲイトヨムホド
 ニ、義同トシタカソ、
 天子弓、漢朱穆_(ボク)拜_(ヲ)尚書_(ヲ)虎賁_(テ)当_(テ)殿_(ル)下一置_(テ)弓_(ヲ)於_(ニ)地_(ニ)
 此一一誰敢干越一、朱一尚書ノ官ニサレタソ、官ヲ
 拜スト云ハ、天子カラ、御ナシアルホトニ、官ニナルヲ拜ト
 云ソ、尚書ハ文ノ方ノ官ナリ、虎賁モ官ナリ、武ノ方ノ官ナ
 リ、虎賁ノ官人カ、ダイリノ殿ヲアル、時ニ、弓ヲ地ニヲイ
 テ、天子ノ御弓ナリ、タレナリ一、ノリコエ、フミコエテハ、
 クセト云タソ、穆呵曰天子弓、当_(レ)置_(ク)盾_(シ)一置_(ク)地_(ニ)大不
 敬_(ナリ)收_(メ)付_(ス)詔_(ニ)獄_(ニ)一、朱ガ、ヤガテ云タソ、天子御弓ナラバ、
 盾ノカシラニ、ヲカウズコソ、地ノ人ノフム所ニヲイタハ、
 大ソングワイ、緩怠者ナリト云テ、収トハ、カラメテ楼ニ入

タソ、詔獄トハ、詔ハ天子ノ御チャウソト云テ入タソ、獄ハ
樓ノノソ、朱穆ハ字公叔ナリ、後漢ノ者ナリ、梁冀カホメテ、
文武臣ニ、ソナワツタソ、海内^{ダイ}奇士^{ナリ}ト云タソ、海内ハ、天
下ト云心ソ、奇士、コトナウホメタソ、論^ロ任^ニ作^スタソ、楚^ソ一^ゴ
人^ヲ弓^ハ一^ハ、一^ハ亡^ニ鳥^ノ号^ノ之^ヲ弓^ハ一^ハ左^ニ右^ニ請^レ求^レ之^ヲ王^曰一^ハ亡^レ
レ弓^ヲ楚^人得^レ之^ヲ何^ヲ求^ル也^一、楚ノ国ノ者、弓ヲウシナウタソ、
鳥号ノ弓ナリ、黄帝ノ天エ上ル時、上カラトリヲトサレタ弓
テハアルマイゾ、ソレカラメ、ヨイ弓ヲ、鳥号ト云タ^コソ、
ウシナウタレハ、又楚ノ者ガヒロウタソ、楚王ノ、ソバニイ
ル臣下臣カ、王ニ云テ、タンタヨウト云ソ、タツネエタラバ、
トガニ行ウト云心ソ、王ノ楚者^ノカ失タラハ楚ノ者ガ、ヒロウ
ウソ、同シ国ノ者ガ、トツタソ、ヨソエ、イカヌ^コソ、モト
メタンタエテ、ナニセウソトイワレタソ、イカイ大ナ心ソ、
人カ王ヲホメタソ、孔子聞^テ曰^ク惜^ム乎^不レ大^也不^レ日^人遺^ス
レ^人得^レ之^ヲ何^ヲ必^ズ楚^也一、孔子ノ、此ヲキイテ、王ノイ
ワレタ^コ、アツタラ^コ、ヲシイ^コソ、不大^一、心カセバイソ、
広大ニナイ^コヨ、天下ノキコエガ、ハヅカシイソ、人カラト

イタレハ、人カヒロウタマテヨ、ナンソ楚ノ者ガト、楚国ノ
楚ト云^コハ、小キナ、セハイソ、ヲ^レレナラハ、楚ノ字ヲハ、
云フマイソ、家語ニアルソ、此ハ、メイヨノ^コナリ、六鈞^{リクケン}弓
一^ハハ、左^ニ一^ハ伝^ノ定^公八年ノ伝ニアリ、公^侵レ^テ齊^ニ陽州^ニ
士^皆坐^一列[、]曰^ク顔^高之^弓六^鈞、皆^取而^伝觀^之、陽州^人出[、]顔
高^奪二人^弱号[、]藉^丘子^一鋤^擊レ^之、与^二一人^一俱^斃、一^ハ
公^侵一、公トハ、魯ノ君ナリ、定^公ソ、左^伝ハ魯國ノ史記ナ
リ、吾國ノ君ナルホドニ、名ヲハ、イワイデ、公ト云ソ、魯
カラ齊ヲカイテ、トリカケテ、齊ノ門キワエ陣ヲスエタソ、
陽州ノ門ガ齊ノ門ナリ、魯ノ軍勢ガ、皆^列坐^シタソ、ミナガ
云^コハ、^廣高^ガ弓^ハ、六鈞ノ力ヂヤト云ソ、ツライ弓ヂヤ
ト云^コナリ、三十斤ヲ為鈞ソ、六鈞ソ、三六十八テ、百八十
斤ソ、古ノ称^ハノ^重ソ、サテコトニ一段ツツイ弓ト云タソ、
皆^取一、諸軍勢ガトツテ、次第ニ、一々ミタソ、陽州ノ者臣、
出^タソ、ミニテタソ、顔高^一カ、人ノヨワイ弓ヲバウテトツ
タソ、弱号ハ、号ハ弓ノ字カ、ソンジタソ、左^伝ハ、弓ノ字
ナリ、スリ本ト云ヘ臣字ノアヤマル^コ数モナイソソレヲ本ニ

メ、心エマイソ、人ノ弓ヲトツタホドニ、藉丘ハ所ノ名ソ、

ソコノ者ノ子鋤ト云者カ、顔高ヲウツタソ、顔高モ一子鋤

ト二人、当座ニ死タソ、斃トハ、タヲル、トハ、死スルヲ

云ソ、偃フシナカラ且射子鋤マタイア中ヲレ類アテ、カマケニカマチニ心タワレヌ 殪一顔高ガ、キリ

タヲサレテ、フセリナカラ子鋤ヲイテ、ホウノツラカマチニ

イアテ、高モ死タソ、鋤モタヲレテ死タソ、

両石セキノ弓ナリナチガトモガラヒケハ張弘靖曰天下无ナリナチガトモガラヒケハ支尔セキノ輩セキヨ挽ニ両石弓セキノ不レ

如レ識ルニ二一丁字テイノヲ一、張力云セキヨタ語ナリ、両石ノツヲイ弓ヲ

ヒクハ、一丁ノ字ヲ学メ、シルニハヲトツタソ、天下ハ今无

一為无レ支ナホドニ、弓矢ハイラヌソ、文章ガ、ハヤラウズホ

ドニ、一孚字カナリトモ、学レ方ヲセイデハソ、両石弓ハ、石

ハ、ハカリノヲモサナリ、石ハ、三十斤ノヲモサヲ釣釣心ト云

ソ、釣前カ一四アワセタヲモサヲ石ト云ソ、百二十斤ナリ、二石

ハ、二百四十斤ナリ、七十六両ヲ一斤ト云ナリ、両石ハ、二百

四十斤ノヲモサノ弓ナリ、一丁ノ字ハ、丁ハ、ヨミ多ソ、心

モヲ、イソ、コ、ハ、タダ数ノ心ソ、一丁ハ、一ケ心ノ心ソ、

字一字ノ心ソ、句ノ中ウニ、ツイメ云タソ、両石ニ、一丁ト

ツイシタソ、一五一文字字カヲナリトモ、シツタラバ、ヨカ

ラウソ、今ハ、世上ブイテ弓矢モイラヌホトニ、武士ノ藝

一能ハ、イラヌソ、谷力詩ニ、弓挽ヒケドモ二石八一不レ好レ武一、コ、

ノハ、二石ノ弓ナリ、谷力詩ニハ、八石ノ弓ソ、大一ヒヤウノ

弓ソ、此ホドノツヲ弓ヲヒケドモ、武ヲハコノマイデ、書ヲ

ヨウデ、雲ヲナガメタト作タソ、張一一ハ、五代ノ者ナ

リ、五代史ヲヒイタソ、五代史ナイホトニ、不レ考ソ、五代ト

云ハ、唐ノ後、宋ノ前ニ、梁唐晋漢周ノ五代ガ、吾モ一王

ト云テ五ヶ所ニイテ王一メイタソ三一国ノ魏一 側注魏吳蜀ノツレ

ナリ五代ヲ五季一云タソ、唐ノ末ニ、五代アツタホドニソ、

季ハスエトヨムソ、一丁ヲ、紙ヤ書ノ本カミ一チヤウト思ウ

ハ、ワルイソ、物ノ本ノカミ一チヤウハ、一張ト唐ニカイタ

ソ、キウ五一百一弓一、ノナル鼓一小一者一聞一 ノキョウ三一五一百一弓一 クニ一一ハ、五百一、弓ノタケ

ハ、五一肘一ナリ、人ノ肘ノナガサハ、大一法一一尺八寸ナリ、コ

7 国会本 叡山本では、この箇所に「一斤ノヲモサモアルソ、一石カ、百二十斤ナリ」の一文が入る。

レ五ナリ、肘五ノナガサノ弓、五百ノナカサ二里半トアリ、
 此ハ俱舎論ノ世間品ニアルソ、ソレニハ、四肘為_ヱ弓_ノ量トア
 リ、肘ノタケ五二寸「四ガ、弓ノナガサナリ、一尺八寸四アワ
 レハ、七尺二寸ナリ、七尺二寸モ、ヘウスル_コアリ、武士ノ
 具足カス_キ〔ナ〕ド、一々ヘウスルイワレアリ、コト_クク
 仏法ヲヘウシタソ、モト此ヤウナ、カイタ物ヲミタソ、出家
 ノ道具ノ、衣鉢ドモ、一々ヘウセラレタソ、弓ヲ日本ニ、御
 ダラシト云ソ、此モタラ樹ト云木、天竺ニアリ、ソノ木ノ枝
 ノナガサ、七尺二寸ナリ、弓ノタケ、七尺二寸ナリ、サテ多
 羅枝ト云タソ、タラノ木ノ枝ト云心ソ、御ノ字ヲソエテ云聖
 徳太子ノ弓ヲ云タホドニ、ウヤマウテ、ヨソノ字ヲソエタソ、
 俱舎ニハ、四肘ガ、弓ノタケトシタソ、コ、ノ註ニハ、五肘
 トシタソ、俱舎カヨカラウソ、五肘ナレハ、コトノ外ナガイ
 弓ソ、教ニハ弓ノ字ヲ、グウ_レ匠_レグ_レ匠_レヨムソ、グハ呉音ナリ、
 弓箭ノ字ヲ梵網經ニアツ（ハ）、弓箭トヨムソ、五百弓ノナカサヲ、
 ミチニツモレハ、ナン里トアリ、俱舎コ、ニナイソ、不レ考、
 弓ノタケヲ、コ、ニハ、五肘トシタホトニ、ミチモナカイソ、

西域記ヲ引タソ、天竺ノ_コナリ、俱舎ニノセタトハ、チカウ
 マイヂヤガ、フシンナソ、一里ハ、天竺ハ六町一里ナリ、一
 弓長五五二寸「肘、々々二里也、尺クシム占クワシム寛クワシム一閑五百_コ弓_コニハ、
 ドコソ、ヤシキカ、田地カラ、フンデブンリヤウヲ、ハカラ
 イ定タ_コソ、寺ナトタテウドテ、地_コ形ノブンサイヲハカツテ
 ミタソ、寛_ハ、ヒロイトヨムソヒロサ、閑ハシツカニ人家
 ノブツソウナドノキコエヌ心ソ、二_ハ色ノ、ソロウタヲエラフ
 心ソ、ソレヲ占シムルト云ソ、寺ガランハ、一牛_メ鳴ノ地ヲサクル
 ト云ソ、俱舎ニハ、在家ニハ牛ガナウテハカナワヌソ、ソノ
 牛一_ハ足ノ声ノキコエヌホドノ所ニ、寺ヲハ、ツクレト、仏ノ
 定メラレタソ、阿蘭若レニヤト云ハ寺ノ_コソ、金剛經ノ阿蘭_レ那_コモ
 同ソ、若ト那トハ梵語ノカワリソ、同ソ、阿蘭_ハ、シツカ
 ニメ、カシマシイ声ノキコエヌヲ、云タソ、王荊公モ、仏經
 ノ_コモ、ヨウ知テ、五百_コ弓ト作タソ、荊公カ詩ヲ、ノセタ
 ソ、

詩篇_ト形_ト弓ハ、前ニアツタカ、形ハアカイ色ナリ、毛詩ニ形
 弓ノ篇アリ、此ハ天子ノ、功_クク_ンノアル諸侯ニタマワルソ、

弓^イ矢ノニヲタマウテ、後ニ、ドチエ勢ヲツカワサレウスホド
ニ、功ヲイタサレイト云^フヲ、ヲウセダサル、ソ、形^ツ弓^一、
形^レ矢^セ百^トアリ、^{53才}「形^イ弓^レ弓^一 兮受言藏^{ウケテワレカクス}之ハ、形^イ弓^一ノコト
バ、弣^タタリト云ハ、弣ハ、ハツスナリ、ハリ弓ヲハ、タマワ
ラスソ、天子カラ、ウケテ、ヤカテ、フクロニ入テ、ヲサメ
ラル、ソ、言^{ワレ}トヨムソ、弓ヲタマワル諸侯ノ、我ヲサイテ、
イワレタソ、弓ヲタマワリテ、酒ヲタマワリテ、サカモリ、
ヨロコヒアルソ角弓^一ハ、前ニアツタカ、毛詩ノ十五ノ卷ニ
アリ、小雅ノ部ナリ、角弓ハ篇ノ名ナリ、幽王ヲソシツタソ、
周ハ厲^{レイ}王幽王カラ乱テ、姪^イ乱无道ニメ、政ヲタ、シウセイデ、
无^レ次^ナナ^クヲヲコナワレタホトニ、百姓モアキ、西戎ノエビス
モ周ヲカイテセメタソ、平王ノ時ニ、西ノ周ノミヤコニ、
エタマライデ、東ノ方エ、ニケラレタソ、此ヲ東周ト云タソ、
東遷シタソ、角弓ノ詩ハ、幽王ノヲヤカタ兄ナドノ幽王ノ一
門^ノ九^ノ族^ノシ^ルイ^ヲモ、ノケテ、ザンゲンスル者ヲ、コノ
ウテ、チカツケラレタソ、内^{ウチ}骨^シシ、ニナラウズ者ガ、ウラ
ミテ、此ノ詩ヲ作タソ、角弓ノ角ノ字ノ心ハ、毛詩ノ注ニミ

エヌソ、ツノナドツカウテ、ヨクコシラエタ弓カ、駢^セ々^{タル}角
弓^{アリ}翻^ソト^メ其^レ反^レコ^レト^レリ^カモ^トレ^リカ^ハ
ケツ^{53才}「リト、ノエテ、此テ射ハ、モノモヨウヌケサウナヲ
云タソ、駢^ノ字^ハ、玉篇ニハ、ヨイ馬ニシタソ、余ノ字書ニ
ハ、ミエヌソ、ヨイ馬ハ、調テ利ナ^クアラウソ、弓モ、ソノ
心アラウソ、毛萇カ心ハ、モトレリト云心ソ、モトルト云モ、
クネリチカウタ心ソ、鄭玄ガ心ハ、ソル心ソ、コレモ、コブ
ラガエリメ、弓ノカエリタ^クソ、シタシカラウ親類カ、別々
ニナツタ^クソ、不^レ親^ニ九^ノ族^ニ而好^ニ讒^一佞^トハ、ワガホネ
肉^ニナラウズ者ヲハノケテ人ヲザンジネイナ者ノ、コンシヤ
ウノ、ヤニクツタ者ヲハ、コノウテ、ヲヤコ兄弟ニシタソ、
人名^ハ仲弓ハ孔子ノ弟子ソ、排^勻ニハ、ミエヌソ、ナニタル者
ヤラ、
躬^{キウ}、干^{ミル}戈^省二^{ミツ}厥^躬一^ハ、尚書ノ說命ノコトバナリ、說命ハ、
殷ノ高宗ノ臣下傳^フ 說^{エツ}エツトヨムソ、名人ナリ、ソレガ云
タコトヲ、シルイタソ、干^{カン}戈^ノ武具モ、ソノ者ノキヨウヲミ
テ、アタユルソ、省^{タテ}ト^ホ点^シタソ、ソレ^ノキヨウヲミテ、

アタユルソ、衣服ドモ、コシラエテ、ハコニ入テライテ、
 ヨツク、ソノ者ヲミテ、アタエヨソ、此ノ「モ、一」所ニアル
 ソ、惟尹躬レハ、此ハ尚書ノ太甲ノ篇ノコトバソ、殷ノ代ハ、
 三十人ノ王ナリ、湯王カラ「ハシマツテ、紂チウデハテタソ、
 天下ヲ六百二十九年モタレタソ、太甲ハ湯王ノ孫ナリ、政ヲ
 モナサレヌホドニ、臣下ノ伊尹ガ桐ノ宮ト云所ニライ、ハナツ
 テ、三年ヤラライテ、コライテ、ノチニ、殷ノミヤコノ毫ハク
 かと云（〇へ）、ヨビカエイタソ、惟尹躬レ克左レニ右厥辟ニ宅レ
 師モロクニ、伊尹ガ太甲ヲコライテ、コレモ君ヲタスケテ、カ、
 エテ、サテモドイテ、天下ノ万民モロ／＼ノ主ニナイテ、ヲ
 イタソ、我躬カミス不レ聞イラレ、毛詩ノ二ノ卷、邶ノ國ノ風ノ詩ノ谷
 風ノ篇ノコトハナリ、谷風ハ東風ナリ、谷風ガ習シタトヤワラ
 イデ吹テ、クモリ、雨モ物ヲウルヲメ、ホソイ雨ナリ、陰陽
 ノアイ、ト、ノヲツタフソ、此ハ、夫婦ノ、ムツマシイニ、
 タトエタソ、カウアル「ヂヤニ、新イ、ワカイ妻ヲトツテ、
 フライ妻ヲステ、ライダイテ、家ニモヨセヌソ、サテ我躬レ
 不レ聞イラレト云タソ、此ノ「下ノ」句ニ、違恤アウケレヒヤニ我カ後ツトアリ、

違ウケハナゲイタフソ、吾身サエ、ヨセツケヌソ、此ノ分リヂヤホ
 ドニ、イハンヤ後ノ、ウマレタ子孫ノワビ「モナイソ、有リ
 直ナラウスルレ躬者ミツ一、吾ヲタ、シウモツ者アリト孔子ノ論吾ニイ
 エタソ、直トハ、身ノモチヲ「コナイヲ、ミチニハツレズ、
 タ、シウモツフソ、不レ有レ躬ミツ一、易ノ蒙ノ卦ノコトハナリ、
 女ハ吾身ヲタ正メメ、命ヲマツソ、ムカイカラ、メトラウト云ヲ
 待ナリ、夫ニ随エハ、吾心ノ如ニハ、ナラスソ、不レ有レ躬ト
 云タカ、匪躬ニハ、易ノ蹇ノ卦ノ詞ナリ、蹇ハマガリコ、ン
 ダナリソ、險難ノ心ソ、往トキハ險難アリ、クルトキハホマ
 レアリ、初ハ難ニメ後ニハヤスウメ吉ナソ、王室ヲ正セウ
 ト思テ、スルホドニ、吾身ノ為ニスルユエデナイソ、ツイニ
 ハ吉ナソ、清明在躬リト、キヨイ、節義、行迹ト、明德ノク
 ラマヌ、明ナ忠直ノ心、トレモ、吾身ニアル、聖賢ノ身ニハ、
 此カアルソ、又堯ノ舜ニ、天下ヲユツル時ニ、天曆スウ數スウ在リニ汝
 躬ニトイエタソ、天ノ道ノ運ス數ガ、ソチノ身ニアルホドニ、
 帝位ニノボラスルトイエタソ、活キツ躬キツト、両方エヨメル
 ソ、身ヲマゲテ、コ、メタナリ、身ヲコ、メマグルヤウニメ、

カウベヲサグルソ、僧^カ家^カニ、又^文一^文手^カ鞠^カ躬^カト云ソ、尊貴ノ人
 ニアウテ、物ヲト^カ田^カトドスルニ、必^カカウスルソ、曲^カ一^カ躬^カ阡^カシ
 タソ、法花ニモ、曲^カ一^カ躬^カ低^カ頭^カトアリ、鞠^カ一^カノ^カソ、鞠^カハマリナ
 リ、身^カヲコ、メテ、マルウスルヲ、マリ^カ一^カニ^カニ^カセテ、鞠^カヲ
 カクカ、微^カ躬^カ一^カ、微^カハイヤシイ、スコシキトヨムソ、イヤシ
 イ身、スコ〔シ〕キナ身、二ノ心ナリ、吾^カ身^カヲ卑^カ下^カメ云語ナ
 リ、微命、微臣、微行、微服^カナト、皆^カ同^カ心^カソ、微言^カハ、フ
 カイ、カスカナ心ソ、フカウテ、ラクヲ、エシラヌ心ソ、ホ
 メタソ、又ハ、ソツト云タ心モアリ、スコシノ心ソ^カ人名^カ息^カ夫^カ
 躬^カ一^カ、論^カレ^カ无^カレ^カ避^カ衆^カ畏^カニ^カ其^カ一^カロー、息夫^カハ、コレヲ^カ複^カ姓^カ
 ト云ソ、^カ氏^カ姓^カノ^カ二^カ字^カカ^カサ^カナル^カガ^カ多^カソ、司馬^カヂヤ^カ歐陽^カチヤ^カト云
 ツレナリ、複^カハ^カカ^カサ^カナル^カトヨムソ、息^カ一^カハ、姓^カナリ、躬^カハ名、
 字^カハ子^カ微^カナリ、漢^カノ^カ哀^カ帝^カノ^カ時^カニ、光祿^カ大夫^カニナルソ、出^カ仕^カメ
 王^カノ^カ前^カデ、公^カ夏^カヲ^カマウ^カメ、打^カツ^カサ^カク^カツ、メ、齒^カニ^カキ^カヌ^カヲ^カキ^カセ
 ズ、エシヤクハウジンナク、理^カノ^カ上^カヲ^カ云^カホド^カニ、皆^カガ、口^カヲ
 ヲソレタソ、サシメニ、物^カヲ^カ云^カホド〔三〕、不^カレ^カ避^カト云ソ、衆
 畏^カニ^カ一^カハ、万^カ人^カノ^カソ^カ、見^カレ^カ之^カ側^カレ^カ目^カト云^カタソ、人^カガ、マ

ホウニミヌソ、ソバ目ニミルソ、イヤガリタソ、郭^カ躬^カ一^カ、
 掌^カツカサト^カル^カテ〔マ〕、^カレ^カ法^カ寛^カ一^カ平^カ一^カ、躬^カハ^カ後^カ漢^カノ^カ者^カナリ、字^カハ^カ仲^カ孫^カナソ、
 代^カ々^カ大^カ官^カ人^カノ^カ位^カノ^カタ^カカイ^カ者^カソ、法^カ度^カヲ^カ行^カウ^カ官^カヂヤ^カソ、^カ車^カ〔章〕
 帝^カノ^カ時^カニ、廷^カ一^カ尉^カノ^カ官^カニ^カナル^カソ、廷尉^カハ、コ、ノ^カ所^カ司^カ代^カノ
 ツレナリ、トガ人ヲ^カ法^カニ^カヲ^カコ^カナ^カウ^カテ、コロソ、サレ阡、躬
 ハ、十分^カコロ^カサ^カウ^カズ^カ者^カヲ^カモ、天^カ子^カエ^カ申^カメ、タ^カス^カケ^カテ、^カ一^カヲ^カ平
 ヲソニ、ユルウシタソ、寛^カハ、ユルシトヨムソ、ユルカセニ、
 ブイナソ、平^カハ、ユツリアワセテ、ナンメラト、カドモナ
 イヤウニ、下^カ知^カヲ^カナイ^カタソ、万^カ人^カガ、ホメタソ、
 宮^カ、宮^カハ^カ屋^カノ^カフ^カカイ^カヲ^カ云^カソ、禹^カノ^カ宮^カヲ^カツ^カク^カラ^カレ^カタソ、又^カ元
 高^カト^カ云^カ者^カガ^カ造^カタ^カ任^カアリ、宮^カハ^カ婦^カ人^カノ^カ女^カ房^カノ^カカ^カゲ^カニ^カイル^カ所^カヲ^カ云
 ソ、昔^カハ^カタ^カツ^カト^カイ^カ人^カ、イヤシイ者^カモ、イル所^カヲ^カ宮^カト^カ云^カタソ、
 秦^カ漢^カカラ^カメ、天^カ子^カ貴^カ人^カノ^カイル^カ所^カヲ^カサ^カタ^カメ^カテ^カ宮^カト^カ云^カタソ、又^カ五
 一^カ音^カノ^カ中^カノ^カ声^カヲ^カ宮^カト^カ云^カソ、宮^カハ^カ中^カ央^カナ^カリ、マン^カ中^カナ^カリ、宮^カノ^カ声^カ
 カ^カ中^カ央^カニ^カイ^カハ^カジ^カメ^カテ、ソ^カレ^カカ^カラ^カ四^カ方^カエ、ツ^カタ^カエ^カホ^カド^カコ^カメ、四
 ノ^カ声^カヲ^カ生^カメ、五^カ音^カノ^カ大^カ綱^カニ^カナル^カソ、宮^カハ、五^カ行^カニ^カ配^カス^カル^カ時^カニ、
 土^カノ^カ音^カソ、土^カハ^カ中^カ央^カナ^カリ、マン^カ中^カ東^カ西^カノ^カ四^カ方^カヲ^カカ^カヌ^カル^カソ、王

モ中央ノ土ヲフマエテ、因_レ四方ノ土ヲ、シシタイサシムソ、

サルホドニ、土ヲ_レヨユル心テ、土ノ上ニ、一点メ、王ノ字

トナルソ、中ノ声ハ、脾ノザウカラ出ソ、_{56オ}「_レ口ヲ合テ宮ニ

通ジテ、五行ノ土ニアウソ、脾ノザウ（ハ）、土ナルホトニソ、

青₁宮₁、太₁子₁宮₁、亦曰₁東₁宮₁春₁宮₁、太₁子₁ノカタズミデ、

フリアル所ヲ、青₁ト云ソ五色ノ初ナリ、又ハ東₁ト云ハ、

東ハ五方ノハシメソ、春₁ハ、春ハ一年ノハシメ、四時ノハ

シメソ、太₁子₁ハ、王ノアトツギデアルホトニ、ナニモハシメ

ヲ表_レメ云ソ、春宮ヲ日本ノ太平記ニハ春宮ト点シタソ、東₁宮

ノ心テ、ヨムゲナソ、唐₁ニハ、春ヲ、トウノ音ニ、シタ₁ハ、

ナイソ、ミナ太子ノ₁ナリ、

南₁宮₁、漢₁建₁ニ尚書百₁官₁府₁曰₁南₁宮₁、尚書ノツホネヲ

南ト云、イワレアラウソ、南ハ天子ハ陽ナリ、南ハ陽ナリ、

太子ヲ東宮ト云ニ、字₁ハ似タソ、ソノヤウナ心デハ、アルマ

イソ、ダイリノ四方ニ、百官ノ、省ヤ局アラウソ、尚書ハ南

ノ方ニツホネ_レヨルソ、杜₁寄₁ニ₁賈₁東₁部₁南₁宮₁ニ₁吾₁故₁人₁、

杜子美カ（側注はヨリ下ノマテハ賈吏部ニ付タヒカレカキ也）賈至ワ尚書ニナ

ツタソ、コレテ、アラウソ、₈賈吏部ト云者ノカタエ、詩ヲ

作テ、ヨセタソ、賈力南宮ニイタソ、吏₁部₁ハ尚書ノ官ナリ、

尚書ノ官カ六アリ、六₁部₁尚書₁ト云ソ、吏₁部₁刑₁部₁式₁部₁兵₁部₁

礼₁部₁治₁部₁ノ六ナリ、此ノ六ハ、皆尚書ナリ、モノ、本ノ尚書

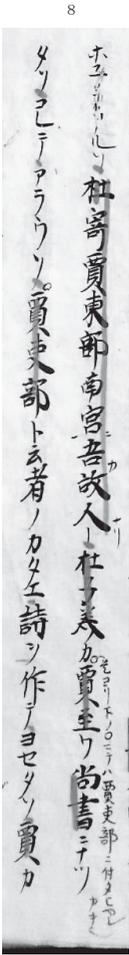
ハ、尚ヲニコルソ、官ノ尚書ハ、尚ヲスムソ、コレモ本テ

ハ、尚書ニ字スムソ、ソラニ云トキニハ、尚書二字ニコルソ、

杜カ、フルジルウトヂヤソ、杜子美ノ本ノ註ニ、以₁南₁宮₁ニ

為₁礼₁部₁非₁也₁、旧註ニ、モトノ杜詩ノ註ニ、南宮ハ礼部

尚書ノ₁ヂヤトシタハ、ワルイソ、吏部尚書ノイル所ソ、



原本では右の画像のようにある。なお、二つの○で挟まれた箇所は、国会本では「賈吏部」に対する側注として、本文の行の間に書かれる。

ラサキノ心マデカ、脾ハ中央ナリ、土ナリ、土ハ黄ナソ、中央デ、黄ナソ、腎ハ水ナリ、水ハ、クロイソ、牝ト云ハ、シラスソ、牝ノ字ハ、字書ニハ、ミエヌソ、牝ノ字カ、牝ノ字テモ、腎ヲ牝ト云心シレヌソ、

幽^イ宮^{ミヤ}一、俯^{フス}馮^フ夷^イ之^ニ一^ニトハ、馮^フハ水^ミ神^{カミ}ナリ、竜^{リウ}神^{カミ}ト心ユルソ、河^カ伯^{ハク}トシタソ、河^カノ主^{ヌシ}ソ、馮^フ一ノ字^ジノ心^{ココロ}ハ、シラスソ、音^{オン}ヲ凭^ヒニ付^ツタソ、馮^フ夷^イトヨメノ心^{ココロ}ソ、皆^{ナラ}馮^フ一トヨメルソ、幽^イ一ハ、フカイ水^{ミヅ}ハ、カスカニ、ソコカ、ミエヌソ、ソノ心^{ココロ}ソ、広^{ヒロ}寒^{サム}一宮^{ミヤ}一、此^{コノ}モ、宮^{ミヤ}ハ、キウトヨマ^ヨ回^ク回^ク一ソ、皆^{ナラ}グウトヨメルソ、月^{ツキ}ハ、大^{ダイ}陰^{イン}ノ精^{セイ}ナリ、水^{ミヅ}回^ク回^クセイソ、スサマジイソ、月^{ツキ}一宮^{ミヤ}ノヒロサ、俱^ク舍^セニアリ、コトノ外^{ソト}ノヒロサソ、十五^{ジュウゴ}夜^ヤニ一^ニ回^ク回^ク、光^{ヒカリ}ガカクルホド、月^{ツキ}ハ^ク回^ク回^クノ心^{ココロ}ソ、カクルトヨムソ、スミニゴリノチガイマテソ、月^{ツキ}ハ^ク回^ク回^クノ心^{ココロ}ソ、広^{ヒロ}寒^{サム}府^フ一殿^{テン}ナ^リ回^ク回^クシタソ、

水^{ミヅ}一晶^{クワ}一宮^{ミヤ}一、晶^{クワ}ハ光^{ヒカリ}ナリ、水^{ミヅ}晶^{クワ}ハ石^{イシ}ナリ、晶^{クワ}ハ精^{セイ}ト同^{ドウ}ソ、虚^ロ杞^キ膏^{コウ}騰^{トウ}ニ上^ノ碧^{ヒキ}一膏^{コウ}一見^ミニ宮^{ミヤ}一闕^{ケツ}楼^{ロウ}一臺^{ダイ}ニ皆^{ナラ}以^テ三^{サン}水^{スイ}晶^{クワ}一為^シレ^レ牆^{カベ}一、虚^ロ一ハ唐^{テイ}ノ臣^{シン}ソ、ワルイ者^{モノ}ナリ、ソレガ^レツカ、アル夜^ヤ騰^{トウ}一、

騰^{トウ}ハノボルトヨムソ、碧^{ヒキ}一ハ、ソラナリ、膏^{コウ}ハ、ソラトヨムソ、ソラノ天^{テン}ハ、皆^{ナラ}アヲイソ、俱^ク舍^セニアルソ、娑^サ婆^バ世^セ界^{カイ}ノ南^{ナン}瞻^{セン}十^{ジュウ}部^ブ洲^{シュ}ハ須^ス弥^ミ山^{サン}ノ南^{ナン}ソ、須^ス弥^ミノ南^{ナン}ヲモテノ山^{サン}ハ、アヲイ、タカラノ玉^{タマ}ナリ、ソノカゲガ、ウツロウテ、ソラカ、アヲイソ、須^ス弥^ミノ四^シ方^フノ山^{サン}ノ色^{シキ}ガ、別^{ワケ}々^々ナソ、四^シノ色^{シキ}ノ宝^{ホウ}テ、ツクツタ山^{サン}ナリ、北^{キタ}ヲモテノ山^{サン}ハ黄^{ワウ}ナソ、北^{キタ}ノ世^セ界^{カイ}ノ天^{テン}ハ、黄^{ワウ}トアリ、杞^キ力^{リキ}天^{テン}エ上^ノテ、宮^{ミヤ}ヤ楼^{ロウ}ナドヲミタレハ、皆^{ナラ}、カキ、カベヲ水^{ミヅ}晶^{クワ}デシタソ、有^{アル}ニ女^メ子^コ一曰^ク此^{コノ}水^{スイ}晶^{クワ}一宮^{ミヤ}也^{ナリ}、ソコニ、女人^ニカアツテ、此^{コノ}ノ宮^{ミヤ}ハ、水^{ミヅ}一ト云^クトユウタソ、月^{ツキ}宮^{ミヤ}テアツタカソ、逸^{イツ}史^シト引^ヒタソ、ミヌ書^{シヤ}ナリ、逸^{イツ}ハウセテ今^{イマ}ハナイト云^ク心^{ココロ}ソ、

碧^{ヒキ}雲^{ウン}宮^{ミヤ}一洞^{ドウ}庭^{テイ}君^{クニ}宴^{エン}ニ柳^{リウ}一毅^ギ於^ニ一^ニ、洞^{ドウ}庭^{テイ}君^{クニ}ハ、仙^{セン}女^{ニョ}ナリ、湘^{シヤウ}一妃^ヒヲ云^クタカ、シカ一トハ、ヲホエス、ソノツレナリ、柳^{リウ}一ハタレトハ、ヨウモシラスソ、楽^{ラク}ノコトハヲ作^ツテ、シタウ^ツアリ、碧^{ヒキ}一宮^{ミヤ}デ、柳^{リウ}トサカモリセラレタソ、柳^{リウ}モ仙^{セン}道^{ダウ}ヲ、チト学^{ガク}シタカ、

蕊^{ズイ}一園^{エン}一宮^{ミヤ}一、道^{ダウ}士^シノイ^イル所^{トコロ}ソ、請^{コウ}開^ケニ一^ニ一^ニハ、李^リ白^{ハク}カ句^クナ

ソ、請（前）一 蕊（前）一宮ハ、トヂテ、レウジニ、アケラレスソ、
チツト、ヨヒラキアレ、マイリテ、老子ノ御影ヲ、ヨカマウ
ト云心ソ、李白ハ、老子ノ氏ト同ソ、仙道ノヲヲ、詩ニ多作
タソ、三体ノ上ニ、道（ル）士夜（ル）誦蕊珠（ル）經トアリ、經ノ名ナリ、
蕊（ル）ト云ハ、玉カ、ナニタル玉ソ、黄庭（ル）經ナリト、三体ノ
注ニアリ、

蓬萊宮一、謁（エツ）二帝（ヘ）一（ニ）一、謁ハマイリテ、御目ニカ、
ル（ル）ソ、帝ハ天上ノ帝ソ、老子ノ（ル）ソ、蓬萊ハ（側注）海ノ
中ニアル、仙人ノススム山ナリ、ドコニモ、蓬（ル）一ト云タガ多
ソ、タイリニモアルソ、タイリハ、仙（ル）境ニ比メ、仙人、イノ
チナカイ者ノイル所ヲ、イワウテ、宮ニツケラル、ソ、ダイ
リノ、蓬（ル）一宮ノ田ニハ、五色ノ雲ガ、ヲ、ウト云タソ、
阿房宮一ハ、古文真宝ニ、ネシコロニアリ、驪山ニアルソ、
阿ト云ハ、山ノワキニ、ホラノ（五）ヤ（四）田、アルヲ云ソ、ソ
ノ心テ阿ト、云タトシタモアルソ、

長樂宮ハ、漢ノ高祖ノ天下ヲトツテカラ、七年メニツクラレ
タソ、花上集ニ此宮ノ詩アリ、惟肖ヤラソ、高祖七年（ユ）初造（ル）レ宮

トヤラアリ、漢書ノ高祖記ニアリ、宮タツテ目（ル）出（ル）度トテ、
酒モリガアツタソ、

未央宮一、漢ノ高祖宮トアリ、央（ア）ハ呉音、央（ヤ）ハ漢ソ、未（ウ）
央（ハ）ナ（ハ）ナ
央ノ心ソ、ツキヌ心モアルソ、央ハ中ト大トノ字ナリ、中
ヲ本ニスル心ソ、又ハ、久イト、広トノ心アリ、夜未央（ウ）、且
ノ心ソ、且ハアクルトヨムソ、未央宮ハ、長安城ニアリ、ミ
ヤコソ、メグリ、二十八里トアリ、

甘泉宮一、秦（ル）始皇作漢武帝（ル）広レ之周（ル）十九里ト、漢ノ武帝ノツ
クリソエテ、ヒロゲラレタソ、マワリ十（ル）一ソ、甘イ味ノ泉
カ、ワイタホドニ、甘泉ト云タソ、

長（ル）一圍（ル）一宮一、秦（ル）作（ル）漢修レ之（ル）、秦（ル）作トハ、秦ト一字、ヲ、
ウノスルソ、大ガイ始皇ノ（ル）ソ、始皇ヨリ前ハ秦ハ諸侯ノ位
ナリ、大（ル）ニワアツタレ（ル）、位ハ王デハナイソ、漢ノ代ニ、修
理セラレタソ、漢ノ、ドノ王ヤラシレスソ、通鑑ニアルカ、
宮中ニシダレタ（ル）一柳ガ多ソ、數畝ハ、畝ハウネナリ、畝モ
足テ、フンデアルクホドアリ、イク足ヲ畝ト云分カアルソ、
數一ハ畝六モ七モアラウソ、數ト云ハ、六（ル）一七ヲ云ソ此ハ凡（ル）

一 畝宮^ノ、儒有^ニ一^ノ之^一、儒者ナドニ、宮ト云^ハ、アリ
 サウモナイソ、一畝ハ、サノミ広^ク大ニハ、ナイソ、上古ハ、
 人ヲル所ヲ宮^ト云タソ、宮ハ穹^{キウ}ノ心ソ、穹ハ天ノソラナリ、
 ソツトシタ家ソ、天ヲコバウデ、ノソクヤウナソ、秦カラコ
 チエハ、天子ノ居ヲ宮ト云ソ、平人ハ、家ト云ソ、一畝ノ宮
 ト云ハ、礼記ニ云タ^ソ、礼記ハ周ノ^一、ソレヨリ前ノ^一ヲ
 云タソ、サテ平人ノニモ、宮ト云^フガアルソ、

一 黄庭宮^一、脾^ハ中央^{ナリ}即^チ一^ノ之^一宮^一曰^クニ常在^一、脾^ハ
 土ニ当ルソ、土ノ色ハ黄ソ、庭ハ土ナリ、中央ガ、三教干要
 ニスルソ、黄庭ハ中央ノ宮ナリ、又常在^ニ在^ル云ソ、中ハ心
 ノアル在所ナリ、サテ、ツネニアル者ナリ、タエヌ心ソ、常^ニ
 在^ル心ソ、仏モ那^ガ伽常在^ト云ソ、不断定^ニニ入テ、イラル、心
 ソ、那^ハ一^ノハ、定ノ名ナリ、老子モソノ心ソ、イツモ、常
 在^ルノ黄庭宮ニ、イラル、ソ、不死ノ心ナリ、
 都^ノ邕^ノ声^一宮^一、聴^ニ都^ノ邕^ノ人^ノ民^ノ之^一声^一宮^一則^チ歳^ニ美^ニ

一、カウヨマウカ、都ハミヤコ、邕ハ、イナカノ^一、京^一イナ
 カ、人^ノ民^ハ、民^ノ百^ノ姓^ノノタノシム声ヲキク時ハ、ソノ年、五
 一谷^モブネウニメ、歳^モユタカナソ、美ハ、ブネウニメ、年ユ
 タカニメ、ヨイ心ソ、声宮トヨマウカ、声宮ノ字、心エヌソ、
 声ニ、宮商ノ五音アリ、宮ハ君ノ位、中ナリ、ヨイ音ナリ、
 ソノ心カ、宮則^一トアリ、ヨミニクイソ、聴^ニ一^ノ一^ノ一^ノ
 一^ノ声^一宮^一則^チ歳^ニ美^ニト、ヨマウカ、土民ノ声ヲ、キクニ、宮ノ
 声ニ、カナウ時ハ、歳モ豊年ニメ、メテタイト云心カ、宮ハ、
 宮殿ノ宮デハ、ナサウナ^一、声ヲ聴トアルホドニソ、聴都邑
 人民之^一宮声^一則^チト、アラウカ、声ノ字ノ下ニ、一^ノア^一四^一、心
 エヨイソ、声宮トアレハ、心エニクイソ、
 一^ノ蜥^一守^一宮^一、漢^ニ武^ノ午^ノ日^ニ取^ル一^ノ飼^ニ以^テ丹^一砂^一、
 前^ニ漢^ノ武帝^ノ午^ノ日^ニ、蜥^ハ一^ノハ、イモリナリ、ソレヲトラエテ、
 丹砂^ノ、クスリヲ、イモリニ、カワレタソ、物ニ入テ、ヲイ
 テ、ヲカレタレハ、イモリノ体ガ、ミナ赤^ナツタソ、体^尽



10
 原本では、画像のように「ト」と「ノ」が重なったような送り仮名が見える。

赤次年此日搗^{シシギ}レ之塗^シ宮^ノ人臂^ニ一、次年一、前ノ年ノ午日、
 サウメヲカレタソ、アクル年、前ノ年ノ午日、トツタ如ク、
 ソノ午ノ日、ソノイモリ、ツイテ、クダイテ、宮人ハ、宮中
 ノ女房タチノ、ヒヂニ、スリヌラレタソ、有^ル把^レ（側注…犯一
 ハ、ヲカストハ、姪^ト夏^トノ^カ、ソノミチアレハ、ヌラレタ、
 イモリノ、クスリガ、ミナキエテ、ナニモナイソ、有^レ犯則消
 故曰^フ守^ト宮^ト一、宮人カ、イマシメヲ守ルホトニ、宮ヲ守ト
 云ソ、宮人ヲ守ル心カ、法ヲ守ル宮人ノ心カ、守宮ハ、漢武
 帝ノ宮女ノヒヂニ、ヌリテ、イマシメタ法ヲ守^ルニヨツテ、宮
 ヲ守ル心テ、云ト、シタソ、仏ノ経ニ、法花ニモ、二ノ巻長
 者偈ニ、守宮百足トアリ、守宮ハ、宮人ノ^トニヨツテ、付タ
 テハ、アルマイソ、別^ニ理^ガアラウソ、**詩篇**閼宮ハ、前ニア
 ツタソ、頌^{ヒカス}僖^キ公^ノ能^ス復^ス二^周公^之宇^一也^ト、ヒ^一宮ノ詩ハ魯
 ノ君^ト一^僖公ノ周公且^ニイラレタ所ヲ、ヨウ守テ周公ノ徳ヲ
 興^{コウ}復^{フク}シタ^トヲ、ホメタソ、頌スト云ハ、ウタウ心ソ、誦スル
 心モ云イタイデ、ホムルソ、又ウツタウル心モアリ、コノヒ
 宮ハ、ホメテウタウタ心ソ、**人名**

臧宮、後漢人ナリ、後漢書ニ伝^レアリ、字ハ君翁ソ、光武ノ軍
 ヲ、イダサル、時ニ、諸將カ、ミナ宮ガ武^ト勇ヲホメタソ、
 匈奴ヲ、シタカエタソ、鷹^ノ揚^トホメテ云タソ、
 秦宮ハ後漢ノ梁冀ガ嬖^{ヘイ}奴ナリ、嬖^{ヘイ}ハ、ヲシム心ソ、カワイガ
 ル心、女房テハ、ナイカソ、李賀詩、^一ノ字アリ、生花裏
 活モ、李ガ秦宮ガ^トヲ作タ詩カ、詩ナラバ一字タラヌソ、生
 花^一ノ六字、心エヌソ、秦宮カ^トノ詩テハ、アリサウナソ、
 花裏活ナトノ語、美人カソ、嬖^{ヘイ}ハ、妾^{セウ}ノヲモイ物^トノ^トソ、**姓**
氏宮ハ、宮之奇ガ子孫ヲ、ミナ宮ヲ氏ニシタソ、排句ニハ、
 南宮适^{クワツ}ガ末トシタソ、宮之奇カ後、ソノ末ノ者カ、唐ノ殿中
 侍御史ノ官ニ、ナツタソ、
 宮志^兼渾^心居^ス河東^ニ今河^ニ東^ニ有^リ二宮氏^一一宮^一カ、河東ニイタソ、
 ソレカラメ、河^一東^ニ宮^ノ氏^ノ者ガアルソ、宮之奇ハ虞ノ国
 ノ大夫ナリ、晋假^ツ二殺^ス道^ニ於^テ虞^ニ一伐^レ虢^ト、^一一^ニ諫^スハ、虞ハ
 虢ノ入^リ口ナリ、晋ノ軍勢ガ、トララハ虞ガホロビウソ、タト
 エヲ云タソ、人ノ口ビルカ、ナウナツタラハ、齒ハ風ヲ、ヒ
 イテ、サムカラウソ、ミチヲ晋ニカシ^トハ、イヤト云テ、イ

サメタツ、左伝ニアルソ、宮滔^{ミヤトウ}、孔子曰^リ独居^{ドクキョ}。思^フレ仁公言^ニ仁義^ニ、孔子ノ滔ヲホメテ、イエタソ、独^{トツ}、ヒトリ、ウチニイテハ、仁ノ道ヲ、ヲコナウズ^{コナウス}ヲ思案スルソ、公言^ニ一^ニハ、公ハ、アラワニハ、ヲウヤケニハト、ヨムソ、漢書一^ニ、所^レ言^ハ公^ニ々^々言^ト云^フナリ、マウスヘイコアラバ、クカイニマウセ、王ノ上ニハ、ワタクシビレタ^{コト}ハナイソト云タソ、コ、ノ公言モ、クガイエ出テハ、仁義礼知^ニヲ、ソツトノ、ザウタンニモ云ソ、ワケモナイ^{コト}ハ、イワヌソ、一^ニ日^ニ三^ニ復^ス。二^ニ白^ニ圭^ニ之^ニ玷^ニ。一^ニ是^ニ一^ニ之^ニ行^ニ也^{ナリ}。一^ニ白^ニ圭^ニハ、圭ハ玉ヲ、ヘンニソエタモ同ソ、小ナ玉ナリ、フンリヤウモアリ、土圭ノ玉ヲ以テ、諸侯ヲ、ソノ国エ封セラル、ソ、サテ圭ヲ、テウホウスルソ、圭ハ潔ノ心ソ、イサギヨイヲ表スルソ、毛詩ノ十八ノ卷ニ、抑篇^{ヨウペン}アリ、ソノ中ニ、白圭ノタトエ^六一^ニアリ、此ノ詩ハ、衛ノ武公ノ周ノ厲王^{レイ}ノ无道ナヲ、ソシリテ作タソ、カウ云テ、吾モイマシメ、ツ、シマレタソ、武公ハ、ホメタ人ナリ、詩ノ淇澳^{キウウ}ノ篇ニ、竹ニタト(エ)テ、ホメタ人ナリ、人ハ徳カ干要ソ、厲王ハ姪酒テ、周カミタレ

タソ、白圭^ニ之^ニ玷^ニ。尚^レ可^レ磨^ス也。斯言^ノ之^ニ玷^ニ。不^レ可^レ為^ス也。圭ノ玉ノカケキスノ、ツイタヲハ、ナヲモ、ミガイテ、チイサク^ク氏、スリウメテ、タイラカニ、平^ニドウ^ニ、セウスルソ、斯言^トハ、天^ノ子^ノ政^ヲ、下^ノ知^ル、ヲシエノ^{コト}ソ、言^ニ云^フイタスホトニ、コノ言^ト云^フタソ、政カ、カケ、ウセタソ、ナヲサレヌソ、コボイタ水ハ、アトエ、カエラヌソ、白圭ノ詩ノ此コトハヲ、宮滔カ毎日、一日ノ中ニハ、三^ニ度^ニ書^フヲフクスル如ニ、ワスレズ誦^ムメ、此心ヲ、タシナウテ、イタ者^ヲ、復^ス圭^ト云イ、三^ニ復^スナト、モノニカクハ、コノ心ソ、復^ス圭^ハ、白圭ノコトハヲ、ナンドモ誦^{スル}ソ、

(すざき けんすけ 大学院人文社会系研究科 修士課程二年)
 (おおしま ひでゆき 大学院人文社会系研究科 修士課程二年)
 (こいけ としき 大学院人文社会系研究科 修士課程二年)
 (こう かいきん 大学院人文社会系研究科 博士課程一年)
 (とこよだ まさき 大学院人文社会系研究科 修士課程一年)